

宿木高・陽・保・国・阿・桃)

17 01-01 左大臣殿の女御 左の大殿の女御陽こひ
たりのおほいとのお女御保 古左大臣殿女御

阿

17 01-01 おはしけるおはしましける陽

17 01-01 またいまた陽

17 01-01 聞えさせしきこえし高国 聞し阿

17 01-02 まいり給にしかは ナシ陽 まいり給しかは

阿

17 01-02 むつましくむつまじう保

17 01-02 かたの御思ひはことものし給めれとそのし
るしとみゆるふしもなくて かたにおほされ

て保

17 01-02 御思ひは御おもひ国

17 01-03 給めれと 給なめれと桃

17 01-03 ふしもふしノ国

17 01-03 中宮には中宮はは八虫損推読「陽 中宮の

保

17 01-04 みやたちさへあまた みやたちは保宮たちな

とさへ阿

17 01-04 給ぶめるに たまひにたるを保

17 01-05 女宮 おんな保

17 01-05 ひとこころをそひとこころを陽保

17 01-05 いとこを国

17 01-05 うちおしくくちおしく高国

17 01-06 たてまつりぬるすくせなけかしくおほゆるか

はりこの宮をたにいかてゆくすゑの心もな

くさむはかりにてみてまつらむと たてま

つりにたるつればしきなくさむはかりいかて

このみやをたにもてなしきこえむとおほしは
けみていまめかしうゆへノしきさまにもて
なし保

17 01-06 なけかしくなけかしう陽 なけかしと

阿

17 01-07 なくさむなくさまん陽

17 01-07 はかりにてはかりに高国阿

17 01-07 給ふ事 給に陽 たまふ保

17 01-07 をろかならず ナシ保

17 01-08 おかしくおかしけに阿

17 01-08 おはすれはみかともおはしましければつへ
も保

17 01-08 らうたきいとらうたき陽保

17 01-08 きこえさせ 聞え阿

17 01-09 女一の宮を女一宮を高国阿

17 01-09 ものさま陽保阿桃

17 01-09 かしつきもてかしつき保国阿桃

17 01-09 おほかたの世のおほえこそおよぶへうもあら

ねうちノの ナシ阿

17 01-09 世のおほえ世をほえ陽

17 01-10 およぶへうも およぶへくも高陽保国

17 01-11 いかめしかりしなこりいたくおとるへねはこ

とに心もとなき事とななくて いかめしつふ

りかたかりけるなこりにこころもとなからず

保

17 01-11 なこりなく阿

17 01-11 いたくおとるへねはこりたことにおとるへ

ねは陽

17 01-12 なんと ナシ高陽国阿

17 01-12 なくてなく陽阿

17 01-12 なりすかたよりはしめたゆみなくありさま
なともたゆみなくおかしく保

17 01-12 たゆみなくたゆみなう阿

17 01-12 時ノ時をりふし陽 時保

17 01-13 このみいまめかしくゆへノしきさまにもて

なし ナシ保

17 01-13 このみこのみて陽桃

17 01-14 御裳させ奉りたまはんとて 御もきさせた

てまつり給はむとて高国 御もきのいそきを

保 御もきの事させ奉り給とて阿

17 01-14 うちはじめて うちはしめ保 はじめて阿つ

ちわしめて桃

17 01-14 こと事なくおほしいそきてなに事もなへてな

らぬさまにと いみじう保

17 02-01 いそきていそき陽

17 02-01 おほしまうくにしへよりおほしまうけて

いにしへの保

17 02-01 つたはりたりける つたはりたる陽 ナシ

保 つたはりける桃

17 02-02 たからものとも たからものよのつたはり

ものを保 御たから物とも桃

17 02-02 おりにあり陽

17 02-02 こそは ナシ保

17 02-02 いみしく ナシ保

17 02-03 なつころ そのころより陽 なつころより

保 夏の比より阿

17 02-03 ものけに物のけに阿

17 02-03 わつらひなやみ保

17 02 03 いとナシ保
 17 02 03 いふかひなくいふかひなう高国阿ゆふかひなく陽
 17 02 04 事を事陽
 17 02 04 うちにもうへも保
 17 02 04 おほしなけくおほしなけくかひなし高国おほしなけくとかひなし陽保おほしなけくにかひなし阿
 17 02 04 なさけくしくなさけくしく阿
 17 02 04 ところ ころ陽
 17 02 05 殿上人ともうへ人保うへ人とも阿
 17 02 05 わさく阿
 17 02 06 さるましききはの女言なとまてしのひきこえぬはなしさしもあるましきおほやけひともなけきあへり保
 17 02 06 きはのナシ阿
 17 02 06 などナシ桃
 17 02 06 しのひきこえぬはよくしのひきこえぬ陽
 17 02 07 御心ちに御心に高国阿
 17 02 07 かなしくいみしう保ナシ国かなしと阿
 17 02 07 おほしりたるをおほしりたるを陽おほしわたるを保
 17 02 07 きこしめてナシ陽
 17 02 07 心くるしくあはれにおほしめさるればナシ保
 17 02 07 心くるしく心くるしく高国阿御心くるしく陽

17 02 08 おほしめさるればおほしめされて陽
 17 02 08 すぐるまゝにすぎぬれば保
 17 02 08 たてまつらせたてまつり高陽国
 17 02 09 給へり給て陽保
 17 02 09 みたてまつらせ給みたてまつらせ給てなくさみきこえさせ給ふ陽みたてまつらせ給ふに保みたてまつらせ桃
 17 02 10 おはするさまおはするか保おはする阿
 17 02 10 いとくいと陽
 17 02 10 あてなるけしきまさり給へりあはれなるに保
 17 02 10 心さま御心さま高保国桃御さま阿
 17 02 10 いとナシ陽
 17 02 11 母女御はくきみ保
 17 02 11 いますこしナシ陽保
 17 02 11 つしやかにしつやかに高国
 17 02 11 おもりかなる所はまさりたまへるをおもりにおはするを陽
 17 02 11 所はけしきの保桃
 17 02 12 うしろやすくは心やすく陽
 17 02 12 みたてまつらせ給へとみたてまつりたまへと陽阿おほせと保
 17 02 12 まことには御はかたどてまつしるみとたのませ給へきをちなとやつのほかくしきはかたどてもはかくしき御をちやつの保
 17 02 13 たのませたのみ阿
 17 02 13 をちなと御をち陽
 17 02 13 わつかにわつかにあるは保

17 02 14 女御にも女御の保
 17 02 14 ことはらなりけることはらにそおはしける陽御ことはらのせつとくもなりけり保ことはら也けり阿桃
 17 02 14 ことに世のおほえをもりかにもあらずやんことなからぬことにやむことなきよのおほえもなくとある保
 17 03 01 人くをたのもし人にて人をたのもしき人にて陽
 17 03 01 おはせんにものしたまはんも保桃
 17 03 01 女女房陽
 17 03 02 事ことの保
 17 03 02 おほしおもほし阿
 17 03 03 けりける阿
 17 03 03 御まへの御前の高国阿おまへの保
 17 03 03 きくきくの保
 17 03 03 けしきのけしき陽けしきも保桃
 17 03 04 うちしくるくにもうちしくるくも陽うちしくるれば保
 17 03 04 給て給てみたてまつらせ給陽
 17 03 04 事御事陽御物かたり桃
 17 03 05 御いらへなとも御いらへなと陽ナシ保
 17 03 05 うちきこえ御いらへなときこえ保
 17 03 06 給ふをうつくしくおもひ聞えさせナシ阿
 17 03 06 うつくしくうつくしく高陽国
 17 03 06 みしりぬみたてまつりしりぬ保
 17 03 07 人の人(陽)人に保阿

17 03 07 もてはやしきこえんももてはやさせたらん
 も保阿
 17 03 07 あらんあらさむ高国桃あしからむ
 陽
 17 03 07 朱雀院すさく院陽
 17 03 07 六条院に六条の院に保
 17 03 07 ゆつりきこえゆつりきこえさせ陽阿
 17 03 08 さためとも御さためとも国さためも
 阿
 17 03 08 などナシ保
 17 03 08 おほしめいつるにおほしいつるに高桃お
 もほしいつるにもけに保おほしめし出る事
 もあれは阿
 17 03 08 いてやナシ保
 17 03 09 おはしなましおはしなまし陽おほしな
 まし国
 17 03 09 事とも事とん陽ことも保
 17 03 10 かくナシ陽阿
 17 03 10 よろつをよろつ阿
 17 03 10 そのかみの御おほえんのかみのおほむ
 おほえ陽ナシ保そのかみのおほえ阿
 17 03 11 おとろへすよにおとろへす保
 17 03 11 さまにてはやつに阿
 17 03 12 事とも事ともと陽ことも保事とも
 国
 17 03 12 いてきてをのつからおのつからいてきて
 陽
 17 03 12 かるめられかるめられ陽阿
 17 03 12 こともやことも陽

17 03 13 ともかくもけにはかなき世にともかくも高
 陽保けにはかなき世にもともかくも阿
 17 03 13 世時阿
 17 03 13 おもひさためましとおもひさためてましと
 陽こころやすくみをきてましと保思さため
 ましなと阿
 17 03 14 そのかの保
 17 03 14 中納言源中納言保
 17 03 14 よろしかるへき人又またよろしかるへき人
 陽
 17 04 01 御かたはら御なか保
 17 04 01 めさましくはめさましくはた保
 17 04 02 もたりてもたて陽阿もたりとて桃
 17 04 02 間にくき事きにくきことと保桃
 17 04 02 うちますましくうちまするましく陽うち
 ますましう保うちませましう桃
 17 04 02 はたは陽ナシ保
 17 04 02 あめるをつぬにはさやつの事なくてしもえあ
 らしならぬさきにきこゆるほとに保
 17 04 02 つぬにはついに高国
 17 04 03 さもやもや阿
 17 04 03 なんとと陽なとん保
 17 04 03 おり／＼おほしめしけりおもほしける
 保
 17 04 04 御こなとつたせ給ふナシ陽御こなとつたせ
 たまふに保
 17 04 04 くれゆくひくれゆく保
 17 04 04 おかしき時／＼おかしき陽保阿
 17 04 04 程にほとにて高国程にうちして陽保

阿
 17 04 05 御覽してこらんす保阿
 17 04 05 殿上には殿上に保桃殿上人には阿
 17 04 05 たれ／＼かとたれ／＼かと高
 17 04 05 給にたまふ保
 17 04 05 中務のみこ中務の御子阿
 17 04 05 かんつけのみこ上野のみこ陽
 17 04 06 中納言みなもとのあそん中納言源朝臣など
 高国阿源朝臣みなもとの朝臣阿中納言の
 あそむなと陽
 17 04 06 さふらふさふらひ給陽
 17 04 06 そつすそつするに陽保阿
 17 04 06 中納言のあそん中納言高国中納言朝臣
 阿
 17 04 06 こなたへこなたに陽保阿桃
 17 04 07 とりわきてナシ保
 17 04 07 めしいつるもいへるも陽
 17 04 07 かひありてかひあるさまに保
 17 04 08 とをくよりとほうより保とをく桃
 17 04 08 人に人より陽
 17 04 08 ことなるさまし給へりことなり保
 17 04 08 しくれしくれの保阿
 17 04 09 つねよりつねよりも陽ナシ保
 17 04 09 ことのとかなるいとしめやかなる保こと
 にとやかなる桃
 17 04 09 あそひなとすさましきあそひもせまほしけ
 れとことすさましき陽
 17 04 09 かたにてほとなめれば保

17 04 09 いとつれ／＼なるをいたつらに日を送るたは
 17 04 09 いたとナシ保
 17 04 09 いたとナシ保
 17 04 09 つれ／＼なるをつれ／＼なるかたにて
 保
 17 04 10 にてにても桃
 17 04 10 めしいてゝめしいて阿
 17 04 11 御暮のかたき御こかたき陽
 17 04 11 いつもかやつに いつもも阿 いつもかやつ
 に桃
 17 04 11 けちかくいとけちかく保阿
 17 04 11 ならしナシ高国ならはし陽ならはし
 保
 17 04 11 まつはしまつはさせ保
 17 04 11 ならひにたれは ならひきたれは陽
 17 04 12 さにこそは さこそは阿
 17 04 12 かる／＼しくはえわたすましきかる／＼し
 くはたえすましき陽
 17 04 13 何をかはなにかは阿
 17 04 13 のたまはするのたまはず保
 17 04 13 御けしきおほんけしき保
 17 04 13 いとゝめと桃
 17 04 14 さぶらひ給さぶらふさまいとゝかきりなし
 陽
 17 04 14 さてうたせ給ふにナシ保
 17 05 01 まつけふは けふはまつ陽阿 けふのゝりもの
 には保
 17 05 01 御いらへ 御こたへ保
 17 05 01 聞えさせておきて きこえさせて陽保 きこえ

17 05 02 おもしろき おもしろうさきたる保
 17 05 03 かき根ににほふ かきねにさける陽保阿
 17 05 03 おりてみましを おりてみてまし陽
 17 05 04 給へる たまふ保 給へり阿
 17 05 05 との給はず ナシ保
 17 05 06 おり／＼ おり／＼につけて保
 17 05 06 ほのめかさせ ほのめかせ桃
 17 05 06 人つてならすつけ給りながら たまはりな
 ら保 人つてならすつけ給ながら阿
 17 05 07 心のくせなれは こころは保 くれせなれは
 阿
 17 05 07 いそかくしき いそかくしきも保阿
 17 05 07 おほえす おもほえす阿
 17 05 07 さま／＼にさま／＼陽
 17 05 08 いとおしき こころくるしき保阿
 17 05 08 御事ともをも 御ことを保阿
 17 05 08 き／＼すくしつ／＼き／＼すくして陽保 聞えすく
 しつ／＼阿
 17 05 08 いまさらひしりのものゝよにかへりいてん
 心ちすへき事と思ふもかつはあやしきこととさ
 らに今さら阿
 17 05 09 ひしりのものゝひしり様のものゝ高国様
 のやうの国〔ひしりよのものゝ陽保
 17 05 09 かへりいてん かへりいらん陽
 17 05 09 思ふも おもひ陽
 17 05 09 あやしや あやしき陽
 17 05 10 人たに 人たにも陽阿
 17 05 10 あなれとは あれとは陽 あなれと保阿

17 05 10 思なから おもふ保
 17 05 10 きさきはらにおはせはしもとおほゆる心のう
 ちそきさきはらのひめみやならはしもとお
 もふそ保
 17 05 10 きさきはらにきさいはらに高国 おなくは
 后はらに阿
 17 05 10 おはせはしもとおはせはしも陽をはせまし
 をと国 おはせはと阿 おはせはもと桃
 17 05 11 心のうちそ 心の中そ陽阿
 17 05 11 あまり ナシ阿
 17 05 11 右大殿 右大臣殿高国 みきのおほる殿陽
 保 右大臣殿の阿 左のおほい殿桃
 17 05 11 ほの聞給てほのき 給て陽
 17 05 11 六の君は六君は高国 六のきみを陽保 二君
 をは阿
 17 05 12 さりととも さりとん保
 17 05 12 こそは こそはと阿
 17 05 12 しふ／＼なりとも しふ／＼なりとも阿
 桃
 17 05 12 づらみよらは づらみよらは高保国 づらみ
 もよらす阿
 17 05 12 ついには ついに陽 ナシ保
 17 05 13 えいひはてし えいひはてし保
 17 05 13 おほしつるを おもほしつるを保
 17 05 13 思ひのほかのおもひのほかなる保阿桃
 17 05 13 事 ナシ阿
 17 05 13 へかなり へかんめり陽阿 へかめり阿
 17 05 13 ねたくくちを しうねたく保
 17 05 14 兵部卿の宮 兵部卿宮高保国阿

17 05 14 はたは陽保
 17 05 14 わさとはは わさとぶかうは保
 17 05 14 あらねとあらて阿
 17 05 14 つけつゝつけて阿
 17 06 01 きこえ給の給陽
 17 06 01 などナシ陽保阿桃
 17 06 01 さはれされは阿
 17 06 01 なをさりをとり陽
 17 06 01 すきにはありとも 御すきにはありとも高国
 桃すちにはあらねと陽 御すきことゝみゆと
 ん保阿(とんととも阿)
 17 06 02 御心 心陽
 17 06 02 やつも 様も高国
 17 06 02 思さためん おもひさたむ陽保 思さたむる
 阿
 17 06 02 とともとて保
 17 06 03 きはにくたらん きわにてあらん陽
 17 06 03 はたは陽保
 17 06 03 人わろく 人わろく保
 17 06 04 たり たりに陽 けり保
 17 06 04 うしろめたけなる うしろめたき陽
 17 06 04 にてに阿
 17 06 04 給ふ 給める高保桃
 17 06 05 たゝ人のたゝ人は陽保
 17 06 05 すきんも すきなむも陽 すきてんも阿
 17 06 05 そしらはしけに そしらはし阿 そしらはしけに
 桃
 17 06 05 中宮をもきさいのみやにも保

17 06 05 まめやかに まめやかに保
 17 06 06 うらみ申給 うらみ給陽
 17 06 06 かさなれば かさなりければ保桃
 17 06 06 きこしめしわつらひてきこし めめしわつ
 らひつゝ陽 ナシ保
 17 06 06 いとおしくいとをしう高国
 17 06 06 かくナシ陽阿
 17 06 07 思ひ心さして 思ふ心さして高国
 17 06 07 給ひぬるを たまひぬるを保
 17 06 07 きこえ ナシ保
 17 06 08 やうならん 様ならむ高国 やうになん
 陽
 17 06 08 みこたちは みこたちも保 御子たちは
 阿
 17 06 08 ともかくもとかくも阿
 17 06 08 あれ あなれ保阿桃
 17 06 09 ひと事にひとかたに高保国阿桃 ことに
 陽
 17 06 09 又ナシ陽
 17 06 09 心を心阿
 17 06 09 わけん わくる陽
 17 06 10 なめれ なんめれは陽
 17 06 10 それたに それをたに阿
 17 06 10 おとゝのおとゝ陽を とゝなどの保桃
 17 06 10 まめたちなからいとまめたちなから保
 桃
 17 06 10 うちやみなくうちやみなくも陽
 17 06 11 もてなして ちもてなして陽 もてな
 して保

17 06 11 給はずやは 給はずや高国
 17 06 11 あるましてこれは思ひをきてきこゆる事もか
 なはゝあまたもさふらはむになとかあらんナ
 シ保
 17 06 12 あまたも 又も陽
 17 06 12 なとかあらん なとかはあしからん陽
 17 06 12 ことつゝけて ナシ保
 17 06 13 あるへかしく あるへかしう陽保
 17 06 13 きこえさせ きこえしらせ陽保桃
 17 06 13 給ふを たまふに保桃
 17 06 13 御心 心陽 御こゝち保桃
 17 06 13 もとより ひんよくもとより陽
 17 06 13 おほさぬ おほされぬ高陽保国阿
 17 06 14 事なれは ことなれと保
 17 06 14 あなかちにはなとてかはあるまじきまにちも
 きこえさせ給ん ナシ保
 17 06 14 なとてかはなとてかはもてはなれて陽
 17 06 14 さま ナシ阿
 17 06 14 給ん 給はん高陽国阿
 17 07 01 事づるはしけなる ことづるはしきけなる
 陽づるわしき保づるはしけなる阿
 17 07 01 ありさまの ありさま国
 くるしからんを保
 17 07 02 なまくるしく なまくるしう高国
 17 07 02 ものつきなれとも のつきなめれは陽 ものつ
 くおほせと保 ものうけれと阿
 17 07 02 けに ナシ保
 17 07 02 あまり ナシ保 せちに阿

17 07 02 系んせられはてんも 系むせられはてゝも
 陽 系せられはてんも保
 17 07 03 あいなからん あいなし陽
 17 07 03 やうノ様ノ高さまノ国
 17 07 03 おほしよはりにたるへし おほしよはりにた
 るなるへし高阿桃 おほしよはりにたるなるへ
 し陽国
 17 07 04 猶 ナシ国
 17 07 04 花もみちにつけてもの 花もみちにつけても
 高国桃 花もみちにつけてゝ陽 はなもみちに
 つけてものも保 ナシ阿
 17 07 05 ゆかしくは ゆかしく陽 ゆかしくはた保阿ゆ
 かしうゆかしく阿
 17 07 05 おほしけり おほされけり保桃
 17 07 06 女二の宮も 女二宮も 高陽国 女二宮の
 阿
 17 07 06 いとゝ何事にかはゝかり給ん ナシ保
 17 07 06 何事にか なに事にかは高陽国阿桃
 17 07 06 給ん 給はむ高陽国阿
 17 07 07 いてはと いらねはと陽 出はやと阿
 17 07 07 おほしめしたる おほしめしたるを阿
 17 07 07 御けしき 御けしきに陽保桃
 17 07 07 など なんと保桃
 17 07 07 人ノ人保阿
 17 07 08 ひかノしう ひかノしく陽阿
 17 07 08 なりと なりなと保桃 なれはと阿
 17 07 08 おほし おもひ保
 17 07 08 ほのめかしまいらせ給 ほのめかしまいらす
 る陽 さへきたよりしてけしきはみきこえた

まふ保 さるへきたよりにてけしきはみ聞え
 給阿 さるへきたよりしてふしきはみきこえ
 たまふ桃
 17 07 09 はしたなき はしたなけなる保
 17 07 09 やうは 様は高 やうには陽 さまは国
 17 07 09 などてかはなとてか陽保
 17 07 09 そのほとにその程と陽 さへきやうに
 保
 17 07 09 おほし されたためたなり おほし されたためたり高
 国 おほしめしたためたなり陽
 17 07 10 つてにも つくるに陽
 17 07 10 きくきく 高国桃 ナシ陽 きこえ阿
 17 07 10 身つから 身つからも陽 おりふしに保 御み
 つからの阿
 17 07 10 御けしきを も 御けしきを 高陽国
 17 07 10 みれと たまはれと 保 みれは阿
 17 07 10 心のうちには 心の中には陽
 17 07 10 あかす あかて保桃
 17 07 11 過給にし たえにし陽
 17 07 11 わするへき わすらるへき保桃
 17 07 11 よなく よもなく陽保
 17 07 12 人の 人を陽
 17 07 12 などてかはなとて陽保
 17 07 12 さすかに ナシ保
 17 07 12 うとくては過にけん つとくてすき給けん
 陽
 17 07 13 しなるとも トキはなりとも陽 しなるとも
 とん保
 17 07 13 かの ナシ保

17 07 13 御ありさまに 御有さま阿
 17 07 13 すこしも ナシ保
 17 07 13 人 ナシ陽
 17 07 14 むかし ナシ陽
 17 07 14 かうのけふりに 香のけふりに高国阿
 17 07 14 つけてたに つけても陽
 17 08 01 みたてまつる みたてまつらん陽 あひみたて
 まつる保阿桃
 17 08 01 物にもかなと 物にもかなやと高国 ものにも
 かなと陽 ものにもかなと保
 17 08 01 やむことなき かくやむことなき桃
 17 08 01 かたさまに かたさま陽 かたさまには
 阿
 17 08 01 いつしかなど いつしかと陽 いつしかなどは
 保桃
 17 08 02 右大殿 右大臣殿高国 みきの大殿陽 みきの
 おほいと保 左大臣殿阿 左のおほい殿桃
 17 08 02 はかりに はかり陽阿
 17 08 02 きこえ ちきりきこえ保
 17 08 02 給けり たまひてけり保桃
 17 08 02 二条院 二条の院保
 17 08 03 たいの御方には たいの御かたは高保国
 阿
 17 08 03 さればよさはよと保
 17 08 03 いかてかは いかて高国
 17 08 03 なめれはなんめれは陽 なれは保
 17 08 04 人わらへ 人わらはれ陽桃
 17 08 04 いてこんものそ いてきなん陽

17 08 04 思ふノ、おもひ保
 17 08 04 すこしつる、すくしつる陽保
 17 08 04 世ナシ保
 17 08 05 御心と御ころとは陽桃
 17 08 05 たのもしけなく、たのもしけなくは高保
 国
 17 08 05 つけなる、つれなげなる保
 17 08 06 こと、ことも高陽保国阿桃
 17 08 06 みえすあはれにぶかき契りをのみし給へるを
 にはかにかはり給ん程いかゝはやすき心ちは
 すへからむ、みえたまはさりつるにはかに
 たゝならずもおほゆへきかな保
 17 08 06 給へる、給つる陽
 17 08 06 給ん、給はむ高陽国阿
 17 08 07 いかゝはいかてか陽
 17 08 07 すへからむ、せむ陽
 17 08 07 やつに様に高あなるやつに保
 17 08 07 いとしもナシ陽
 17 08 08 なんとナシ陽阿
 17 08 08 あらすともあらすとん陽
 17 08 08 なを、なと陽阿
 17 08 08 なめれは、なんめれは陽
 17 08 09 なめり、なむめり陽
 17 08 09 とおほすにもやかて跡たえなましよりは山
 かつのまちおもはんも人わらへなりナシ
 陽
 17 08 09 とおほすにもなとおほすにも保桃
 17 08 09 よりは、よりも保

17 08 10 おもはんも、おもはんことも保、思はんも人わ
 るく阿
 17 08 10 人わらへいと人わらへ保桃
 17 08 10 返々も、返々陽保
 17 08 10 宮の、こ宮の陽保、こ宮桃
 17 08 10 ヲノ、給をきし、ヲノ、給し陽
 17 08 10 ことに、古ことに国、こと桃
 17 08 11 心かるさを、心かるさをは陽、心かるさを
 阿
 17 08 11 はつかしくもつらくも、はつかしうもつらく
 も高保国、はつかしく陽、心くるしくもつらく
 も阿
 17 08 11 思しり、おもひしら保桃
 17 08 12 しとけなけにしとけなく保桃
 17 08 12 何事も、なに事をも高保国阿桃
 17 08 13 ところ、かた保
 17 08 13 中納言の君の、中納言君の阿
 17 08 13 いまに、かく保
 17 08 13 わするへき、わするへ保、わするらるへき
 桃
 17 08 14 なけき、おもひなけき保
 17 08 14 よに、よに世に陽
 17 08 14 おはせましかは、おはしまさましかは阿
 17 08 14 かやうに、かうやうに保
 17 08 14 ことは、事陽
 17 09 01 いとぶかく、ナシ陽、いとぶかう保
 17 09 01 あらしと思ひり給てあらしとぶかくおもひ
 いら給て陽、あらしの、ころに保

17 09 02 もてはなれん、もてはなれたまはん陽、もては
 なれなん保
 17 09 02 事を、こと陽
 17 09 02 おほして、おほし阿
 17 09 03 さま、御さま陽
 17 09 03 をもりかなる、をもりかなりける陽
 17 09 03 ならまし、なりかし陽
 17 09 03 御かけとも、御かけとも陽
 17 09 04 我をは、われを高陽国
 17 09 04 はつかしく、はつかしう高保国
 17 09 04 かなしく、かなし陽、かなしつ保、ナシ阿、かな
 しと桃
 17 09 05 おほせと、思たまへと陽
 17 09 05 かる、さる保
 17 09 05 みえ、みえ、高みせ保阿
 17 09 06 返して、かへしつ、保桃、かくして阿
 17 09 06 なつかしく、なつかしう保
 17 09 07 かつらひちぎりつ、かつらひて阿
 17 09 07 このよならず、このよのみならず保阿桃
 17 09 07 たのみ、たのめ高陽保国阿桃
 17 09 07 さるは、ナシ陽、さる時は保
 17 09 08 さ月はかり、五月はかり高国
 17 09 08 はかりより、れいならぬさまには、かりにれい
 ならず陽
 17 09 08 なやましく、なやましう高保国
 17 09 08 こちたく、こちたうも保阿桃
 17 09 09 などは、なと陽、ナシ保
 17 09 09 し給はねとし給事は、なけれと陽、たまはねと
 保し給はす阿

17 09 09 まいる事いとなくまいらす保まいる事は
いとなくて阿

17 09 10 またいまた陽

17 09 10 人こと保

17 09 10 ありさまありさまなと保桃

17 09 10 みしりしり陽保

17 09 10 給はねはたまはぬことなれば保

17 09 11 なめりとそなんめりと陽

17 09 11 おほしたるおほしたるに陽おほしける保

桃

17 09 11 さすかにさすか阿

17 09 12 いかなるそいかなる事そ阿

17 09 12 かやうにはさやうには桃

17 09 12 なれナシ阿

17 09 12 あれとあるを陽

17 09 13 いといととなつかしけに阿

17 09 13 はつかしくはつかしう保

17 09 13 し給てしたまうて保

17 09 13 給へるをたまふを保桃

17 09 13 さし過聞え出る人もなければ人ノもわさ
ともきこえてねは保

17 09 14 八月に八月に高

17 09 14 その日そのひはかりなん保

17 10 01 へたてんへたてきこえん陽

17 10 01 ほとほとの阿

17 10 01 心くるし心くおし心くおし心くおし
く高国いとをく心くおし心くおし

いとをくしう保

17 10 02 の給はぬえのたまはぬ陽のたまぬ保

17 10 02 さへさへそ保阿桃

17 10 02 心うくつらく陽

17 10 03 そのそれ阿

17 10 03 ことゝを陽事の阿

17 10 03 うらめしからせらんうらめしからせらん
ノ上カラカヲ書ク阿

17 10 04 給にし給し阿

17 10 04 うちにうちこ八にノ誤与力陽

17 10 05 とまるとまり給陽阿

17 10 05 事は事も陽

17 10 05 ことにナシ陽こと桃

17 10 05 御よかれ夜かれ阿

17 10 05 などもなとん保

17 10 05 にはかにこはいかになりつる世そ阿

17 10 06 いかにかゝ保阿

17 10 06 まいりうゑまいり陽

17 10 07 よりナシ陽

17 10 07 ならはしきこえうちならはしきこえ陽なら
はし保

17 10 07 のみそそ陽のみこそは阿

17 10 08 中納言殿も中納言も阿

17 10 08 きく給ふ聞え給阿きこえ給に桃

17 10 08 はな心にいろに陽花やかに阿

17 10 09 宮なれば宮にて陽

17 10 09 あはれとは哀と阿

17 10 09 かたにかたは保

17 10 09 うつろひうつり陽

17 10 10 いとナシ阿

17 10 10 したゝかなるしたゝかにものしたまふ保

桃

17 10 10 わたりあたり陽

17 10 10 ゆるひなくゆるかひなく陽

17 10 10 月ころも月ころにも陽月ころ保阿

17 10 11 さもならひならひみてノ上カラ後出ひヲ書
ク陽

17 10 11 夜おほくよおほく高陽よはおほくて
保

17 10 11 すこし給んすこし給はん高陽保国すこし給
はゝ阿

17 10 12 思ひよるにおもひやるに保阿

17 10 12 なにしになにゝくるひて保

17 10 12 むかしの人に心をしめてしこひめきみをこ
ゝろにおもひしめて保

17 10 13 おほかたのおほかた保

17 10 13 世をもよ陽よを保

17 10 13 思ひはなれてすみはてたりし思ひはなれば
てたりし保

17 10 13 心も心さへ陽

17 10 14 かのこの陽

17 11 01 ことはことも高国事陽

17 11 01 たゝいかにたいらかにいかに阿

17 11 02 すこしもまことに陽

17 11 02 けしきをもけしきを陽保

17 11 03 ゆくさきの返ゝゆくさきの陽

17 11 03 あらまじことあらまじ事を陽保あらまじに
阿

17 11 03 思つゝけしに人はおもひつゝけしをは
 陽
 17 11 03 心にも心に阿
 17 11 04 ひとかたにもひとかたにしも高保国阿
 桃
 17 11 04 えさはなつましくえさはなつましう
 保
 17 11 05 給ひしかねたくうらめしかりしかはたまへ
 りしかつらかりしかは保
 17 11 06 いそぎナシ保
 17 11 06 めゝしくナシ陽めゝしう保
 17 11 07 たはかりたま(は)かり陽
 17 11 07 ほとほとを阿
 17 11 08 さりともしさとん保
 17 11 09 すこしはすこし保桃
 17 11 09 給はしや給はしやは陽保
 17 11 09 そのおりのそのよの陽
 17 11 10 なたナシ陽
 17 11 10 の給ひいてさめりかしの給いてさんめりか
 し陽のたまひいてさめりし保の給ひめてさ
 めるかし桃
 17 11 10 すゝみすみ阿
 17 11 11 ためのみにもために陽ためのみに保
 阿
 17 11 11 事もことん保
 17 11 11 なめりかしものなりけり保
 17 11 12 なんと陽
 17 11 12 まことにナシ保ことに阿
 17 11 12 あまりナシ阿

17 11 12 しみたる心ならひにおもひしみたる御心な
 らひに陽
 17 11 13 いとナシ保
 17 11 13 もとかしくもとかしきことの保ナシ
 阿
 17 11 13 人をひと保
 17 11 13 むなしくむなしう保
 17 11 13 みなしきこえ給ふてしみなしきこえてし高
 国見なしきこえたりし陽みたてまつりなし
 てし保桃見なし聞え給てし阿
 17 11 14 のちナシ陽のちは保
 17 11 14 思にはおもふに陽保
 17 11 14 たまはん給はらん阿
 17 11 14 おもほしをきつるもおほしをきつるも陽保
 阿
 17 11 14 うれしくもうれしく阿
 17 12 01 君人陽
 17 12 01 みましかはみましものを陽見えいましか
 は阿えましかは桃
 17 12 01 心のナシ阿
 17 12 02 御ゆかりゆかり陽
 17 12 02 おもひはなれかたきそかし思はなちくるしき
 そかし陽おもひはなれかたきなりけり保は
 なれかたきそかし阿
 17 12 02 なかにも中にも高陽国阿
 17 12 03 なり給にしなり給し陽なりての保
 17 12 04 おもへとて思へと高陽国阿おもへとたま
 ひて保
 17 12 04 よろつはおもはずなる事もなしたゝかの思

をきてしさまをたかへ給へるのみなんくちお
 しつらめしきふしてこの世には残るへき
 とナシ高国阿
 17 12 04 よろつはおもはずなる事もなしナシ保
 17 12 04 おもはずなるおもはずなる陽
 17 12 04 さまをたかへ給へるさまたかへたかへたる
 「後出たかへニミセケチカ」保
 17 12 05 くちおしうくちをしく陽ナシ保
 17 12 05 この世にはこのよに保
 17 12 05 残るへきのこりぬへき保桃
 17 12 06 いとナシ保
 17 12 06 なんと保
 17 12 07 人やりならぬ人やりならず阿
 17 12 07 よな／＼はよな／＼陽
 17 12 07 さめつゝさめて陽
 17 12 08 ゆくさきゆくすゑの陽ゆくさきの保阿
 桃
 17 12 08 人のうへさへあちきなきあちきなき人のう
 えさへ陽
 17 12 08 世をナシ陽を阿
 17 12 08 思ひめくらしおもひめつらし桃
 17 12 08 なのすさひになけのすさみに陽はかなく
 保なけの御すさひにも阿
 17 12 09 ものを物を高国物阿
 17 12 09 いひふれ思ふれ阿
 17 12 09 けちかくちかく高
 17 12 09 つかひならし給人／＼ならしつかひたまふ
 人保
 17 12 09 なかには中には高陽国なかにも保阿中に

も阿

- 17 12 10 にくからすにくからす陽
- 17 12 10 まことには心まことには心に陽
- 17 12 11 君たち君うち桃
- 17 12 12 おとろへておとろへ保
- 17 12 12 こゝろほそけなる心ほそき陽
- 17 12 12 なとをなとは保
- 17 12 12 たつねとりつゝえたつねとりつゝ陽
- 17 12 12 あらせなとあらせ給なと高陽保国阿桃 あら
- せたまひなと保
- 17 12 13 おほかれとおほかりけりされと陽
- 17 12 13 のかれ ナシ保桃
- 17 12 13 そむきそむき給阿
- 17 12 13 はなれん時この人こそとりたてゝこゝろと
- まるほたしになるはかりなる事はなくてわ
- かれんきはにその人の心くるしさとゝりわき
- てかなしうおほゆへきほたしなくて保
- 17 12 13 はなれんはなれなん阿
- 17 12 13 時ときなと高国に陽桃
- 17 12 13 こそをそ桃
- 17 12 14 はかりなるはかりの桃
- 17 12 14 すくしてゝと過してゝと国
- 17 12 14 思こゝろふかゝりしをおもひしものを保お
- もふ心つかひふかゝりしを未見「桃
- 17 13 01 いとさもわるく ナシ保
- 17 13 01 いと 高陽国阿桃
- 17 13 01 わるく ナシ阿
- 17 13 01 わか心ながらわかこゝろなからも保我なか

17 13 01 なとと陽保

- 17 13 01 やかてまゝとますまゝとますやかて陽
- 17 13 02 あしたにあした保
- 17 13 02 きりのまかききりのまかき保
- 17 13 03 わたれるわたる陽保阿桃
- 17 13 03 なかに中に高陽国阿なかにも保
- 17 13 03 あさかほのあさかほのあさかほあニミセケ
- チアルカ「高あさかほは保あさかほの花の
- 国
- 17 13 03 はかなけにてましりたるを ナシ保
- 17 13 03 猶ものより保桃
- 17 13 04 給給は陽保
- 17 13 04 あくるまびきてあくるまにて陽
- 17 13 04 とかとと保
- 17 13 04 よにもよに保阿
- 17 13 04 なすらふるかなすらふか保
- 17 13 04 かうしもかうも国
- 17 13 05 いとかりそめにはしのかたにいとかりそめ
- に保
- 17 13 05 うちぶしつゝうちぶして陽うつぶしつゝ
- 保ふちぶしつゝ阿
- 17 13 05 のみ ナシ桃
- 17 13 05 花の花高国
- 17 13 06 程をもほとも桃
- 17 13 06 のみそ保のみそ阿桃
- 17 13 06 まいらむにまいらん保まいらんするに
- 阿
- 17 13 07 さしいてさせよさしいてよ陽さしいたさせ
- よ保

17 13 08 御車御くるまは陽阿

- 17 13 08 侍りにきはんへりき陽桃
- 17 13 08 申す申は陽
- 17 13 08 さはれナシ陽保きはれ阿
- 17 13 08 かのこの陽
- 17 13 08 たいの御方のたいの御かた保阿
- 17 13 08 まいるへき田なればまいるへければ保
- 17 13 09 御さうそく御さうそく阿
- 17 13 10 し給し給て阿し給い桃
- 17 13 10 いて給ふまゝに いて給まゝに 高ナシ保
- 17 13 10 おりてをり給て陽
- 17 13 10 なかに中に陽国阿
- 17 13 10 ましりたちより保
- 17 13 10 さま御さま保御さまも桃
- 17 13 10 ことさらにさえに保
- 17 13 11 色めきてもナシ保色めき阿
- 17 13 11 あやしくあやしう保
- 17 13 11 たゝうちみるに ナシ保
- 17 13 11 なまめかしくなめかしく陽なまめかしう
- 保
- 17 13 11 はつかしけにてあてにものしたまふ保
- 17 13 12 いみしくいみしう保 ナシ阿
- 17 13 12 けしきたつ色「このみともになすらふへくもあ
- らすけしきはむひとよりも保
- 17 13 12 ともにとんにも陽とも阿
- 17 13 13 おかしくそをかしうそ保
- 17 13 13 給ける給陽保
- 17 13 13 あさかほあさかほを高陽保国阿桃

17 13 ひきよせ給へる ひきよせ給高国 ひきよせ給
 に陽阿 ひきよせたるに保
 17 13 いたくいたう保
 17 13 14 きえぬにかゝる きえぬにかゝる陽 きえぬま
 かゝる阿
 17 13 14 はかなとはかなさなと桃
 17 14 01 もたまへりも給へる桃
 17 14 01 みすきてそいて給ぬる みすきたまへり
 陽
 17 14 01 明はなるまんにきりあけはなるればきり
 の保
 17 14 02 たちみたる たちみたる高陽国 たちこみた
 る保 立こめたる阿 たちみたる桃
 17 14 02 空そらのけしき陽 空の阿
 17 14 02 女とちはをんなと(トチ)は保
 17 14 02 あさい あさいなと保
 17 14 02 し給へらむし給らん陽
 17 14 03 かうし ナシ保
 17 14 03 つまと つまとなと高保国桃
 17 14 03 うちたゝき うち たゝき高
 17 14 03 うぬゝしかるへけれおひゝしかるへけ
 れ陽
 17 14 03 あさまたきまたききにけり あさまたきゝに
 けり陽 あさまたきにけり保 あさまたきにき
 けり阿 朝またきまたきにけり桃
 17 14 04 人めして人して陽
 17 14 04 中もん ちうもむ高にしの中門保
 17 14 05 まいりて みなまいりて保桃
 17 14 05 侍へし ナシ陽

17 14 05 女はうの ねうはうの保
 17 14 05 御けはひも 御けはい陽 けわひなと保桃 け
 はひも阿
 17 14 05 し侍りつと するよし陽
 17 14 05 申せはきこゆれば保
 17 14 06 あゆみいり あゆみより陽保阿
 17 14 06 宮の 宮阿
 17 14 06 しのひたる所しのひ所陽
 17 14 06 給へる 給陽保
 17 14 06 みるに おもふに保
 17 14 06 露に ナシ陽 露国
 17 14 07 うちしめり給へる しめり給へる陽 うちしめ
 りたる保 打しめり給へるほと阿
 17 14 07 かほりかの陽保 かほりも阿
 17 14 07 れいのいとさまことにいとことにふかく
 保
 17 14 07 いと ナシ阿
 17 14 07 めさましくはめさましく陽桃 めさましくは
 保
 17 14 08 心をあまり あまりこゝろ陽
 17 14 08 給へるそ 給へるなとそ陽 たまへるこそ保
 桃
 17 14 08 にくき にくけれ保桃
 17 14 08 人ノ人ノなと桃
 17 14 09 おとろきかほには おとろきかほにも桃
 17 14 09 御しとね わらうた陽
 17 14 10 めやすしめ やすく阿
 17 14 10 人ノしき 人にまさりたる保 人にまさる
 阿

17 14 11 さしはなたせ さしはなさせ高国阿
 17 14 11 しはノも しはノ阿
 17 14 12 さらはさは陽
 17 14 12 いかゝい かゝは高保国阿桃 いかゝ陽
 17 14 12 侍へからむはんへるへからん陽 侍るつるは
 しさに阿
 17 14 12 などと陽保桃
 17 14 13 などやうの などの様の高国
 17 14 13 かくれかくれか高保国 かくれのかた
 阿
 17 14 13 かゝるふる人などの かやうのふるひとの
 保
 17 14 13 ことはりなるとかなき陽 ことはりえたる
 保
 17 14 13 やすみ所は すみ所よ陽
 17 14 14 御心 心から陽
 17 14 14 なれはなり保
 17 14 14 うれへきこえへきにも うれへきこゆへきに
 も高陽保国阿 これへきこゆへきに 未見
 桃
 17 14 14 あらすとてなけしによりかゝりて ナシ
 陽
 17 14 14 あらすはへらす保桃
 17 14 14 よりかゝりて をしかゝりて保桃
 17 15 01 れいの人ノ ナシ陽
 17 15 01 猶 なをノ阿
 17 15 01 あしこもとに ナシ保 あしもとに桃
 17 15 01 きこゆ 聞ゆる阿
 17 15 01 もとよりも もとより陽保阿桃

17 15 02 はやりかにはなやかに陽
 17 15 02 はやりかになしくなとはものし給はぬ人か
 らなるをいよ／＼しめやかにもてなしおさめ
 給へればを／＼しくはなやかになとはあらね
 は保
 17 15 03 などはなと阿
 17 15 02 ものし給はぬ人からなるをおはせぬ人の
 陽
 17 15 03 給へれば給へは阿
 17 15 03 いまはいまはやう／＼陽
 17 15 03 事ナシ保
 17 15 03 やう／＼ナシ陽保
 17 15 03 うたてへたて高国
 17 15 03 つましましかりしかたつ／＼ましくもあらず
 保
 17 15 04 すこしつ／＼やう／＼陽保すこし阿
 17 15 04 うすらきてナシ保
 17 15 04 なやましくなやましう保
 17 15 05 給へと給と陽
 17 15 05 いらへきこえいらへ陽阿御いらへきこえ
 桃
 17 15 06 心くるしきも心くるしなも高国阿心くるし
 くも桃
 17 15 06 おほえおもほえ高国をしはかられ保
 桃
 17 15 06 こまやかにいとこまやかに保
 17 15 07 あるへきやうあるへき様高国有へきさま
 阿
 17 15 07 はらからはらかと陽

17 15 07 あらましやうにあらまじ様に高あらまほし
 やうに保
 17 15 08 おほえさりしかとおほえさりしに高国おほ
 ささりしかとも陽
 17 15 08 それそれか陽
 17 15 09 みくるしかるましくはみくるしかるましう
 は保
 17 15 09 すたれもすへりもいり陽すたれなと
 保
 17 15 09 さしむかひきこえまほしくさしむかはまほ
 しう保むかひ聞えまほしく阿
 17 15 10 給へらん給らむ陽阿
 17 15 10 ゆかしくゆかしく保
 17 15 10 給も給に陽
 17 15 11 人は人も桃
 17 15 11 あらむとそあらむと保
 17 15 12 かたにはかたに阿
 17 15 12 なけかしく身をみをなけかしく陽
 17 15 12 さまにさま国
 17 15 13 過しつへきすくしつへき高陽国阿すくすへ
 き保
 17 15 13 身つからナシ阿
 17 15 13 思ひ給へし思給へしを高保国阿思たまへ
 し陽おもふたまへしを保思給しを「未見」
 桃
 17 15 13 心から心もて保阿心からもて桃
 17 15 13 おこかましくをこかましう高国阿
 17 15 14 ものおもひをもも思も陽ものをも阿

17 15 14 なた／＼になた／＼陽
 17 15 14 あいなけれあはれに陽
 17 16 01 なんとと保
 17 16 01 いひてたいしにいかてたしに陽
 17 16 01 ことはりの事我身のをノ上カラ我ヲ書クカ
 陽
 17 16 02 いますすしなをいますすし高保国阿
 17 16 02 つみのふかさはつみふかさは高陽国阿つみ
 ふかきさま保
 17 16 02 まさるらむまさらん高国
 17 16 02 いひつ／＼おもひて陽
 17 16 03 みいたまへるにみれたまへるか保桃
 17 16 03 あかみもて行もあかみゆくも陽
 17 16 03 行もいくしも保行しも阿
 17 16 04 おかしくをかしう保ゆかしく阿
 17 16 05 ちきりかをきし契かをしき国
 17 16 05 ことさらひてしもことさらひても高国えん
 たちとも保ことさらひも阿
 17 16 06 もてなさぬにもてなし給はぬに陽
 17 16 06 露露を高保国阿桃露も陽
 17 16 06 おとさておとさす高国
 17 16 06 もたまへりけるよともたまへりけるよとはか
 りは陽もたまへりけるよとはかりそ保
 17 16 06 おかしくおかしう阿
 17 16 06 みゆるにおほさる／＼に陽
 17 16 08 はかなさにはかなさむよノ上カラにヲ書ク
 陽
 17 16 09 いとしのひて忍ひて阿
 17 16 09 つ／＼かすつ／＼かす陽つ／＼けす保桃

17 16 09 なをナシ阿
 17 16 09 いとよくよく桃
 17 16 10 似給へるにたまへりける陽
 17 16 10 ものナシ桃
 17 16 10 かなしきかなしかりける保阿桃
 17 16 10 すこしすこしのみ国すこしなのめならず
 阿
 17 16 11 つれ／＼のつれ／＼保
 17 16 11 まきらはしにもとおもひてまきらはしにと
 て陽まきらはしきとて保まきらはしにもと
 て桃
 17 16 11 侍きはへりしに保桃
 17 16 12 いとナシ陽桃
 17 16 12 あれはてゝあれはじてゝ陽あれまさりて
 保
 17 16 12 事おほくことを保
 17 16 13 二三年はかりの三年はかりはかの陽二三年
 のほとはかりはかの保二とせ三年はかりの
 「未見」桃
 17 16 13 給し給し奉末八朱ヲ注記カ「高
 17 16 13 六条院」モ」との六条の院保
 17 16 14 人の人阿
 17 16 14 色につけても色につけても水のなかれに
 そへてもイマ一連の書入力高いろにつけて
 も水なかれにそへても陽いろにつけても
 つのなかれにそへても保阿
 17 17 01 なんかへり侍けるナシ陽
 17 17 01 御あたりあたり阿
 17 17 01 かみしもみなかみしも桃

17 17 01 こそなん保
 17 17 01 侍りけれまとひはへりけれ陽阿まとひはへ
 りけるまゝに保
 17 17 02 かた／＼かた／＼に阿桃
 17 17 02 つとひものせられける人／＼もものしたま
 ひける人／＼保
 17 17 02 みな所／＼所／＼みな思／＼に陽みな心／
 ところ／＼保みな／＼所／＼に阿みな所
 へに桃
 17 17 03 すまぬをし給めりしにすまぬをそしたまふ
 めりし保
 17 17 03 程の程ほどの陽
 17 17 03 女房なうはう保
 17 17 03 なとはたなとは阿
 17 17 04 ものおほえぬ心にまかせつゝものをほえぬ
 陽こゝろヲホエヌにまかせて保
 17 17 04 山はやしに山はやしにも高国
 17 17 04 いらりましりいらつゝ陽ゆきましり保
 桃
 17 17 05 すゝろなるそゝろなる陽阿
 17 17 05 なりなとあはれにまとひちるなりつゝまと
 ひありく陽
 17 17 05 侍けれありけれ陽
 17 17 06 中／＼なを保
 17 17 06 みなナシ高国
 17 17 06 あらしはてあらしはてゝ陽
 17 17 06 おふしておほつして高国をいて陽おほし
 て保阿
 17 17 06 後なんこのちになんかの保

17 17 07 やつに様に高国
 17 17 07 はへめる侍める高国はへるめる陽侍る
 阿侍りめる桃
 17 17 07 さるされは陽さるは阿
 17 17 08 み給し見給へし高陽国みたまへしほどの保
 桃見え給し阿
 17 17 08 こそはこそ保
 17 17 09 けにかぎりあるわさなりけりとなんみえ侍ナ
 シ陽
 17 17 09 わさなりけりとなんみえ侍わさにもやとお
 もふたまふれと保
 17 17 09 なりけりなりける高国
 17 17 09 みえ侍みえ侍し桃
 17 17 09 かくはきこえさせなからもナシ保
 17 17 10 かのこの陽
 17 17 10 かなしさありけんかなしさ陽さるかなしひ
 保さるかなしさ阿
 17 17 10 またナシ陽
 17 17 10 いはけなくもいはけなく陽保阿
 17 17 10 程にてほどの心にて保
 17 17 11 思給へらるゝはおもひたまへらるゝは陽お
 もふたまへらるゝは保思給へらるゝ阿
 17 17 12 よのつねなきつねなきよの保
 17 17 12 かなしひかなしみ阿
 17 17 12 ふかきかたはふかさは阿
 17 17 12 まさりてまさり保阿
 17 17 13 なんナシ高国
 17 17 13 侍とてはへりけるとて保
 17 17 13 なき給へるないたまへる保

17 17 13 程ナシ陽さま保桃
 17 17 13 こころナシ保阿
 17 17 13 也なりし阿
 17 17 14 たに たにも阿
 17 17 14 この人のおもひ給へるけしきをナシ保
 17 17 14 けしき御けしき桃
 17 17 14 みんなにはみむにつけては保 みんなに阿
 17 17 14 すゝろにナシ高国そゝろに陽
 17 17 14 たゝにもあるましきを たゝなるましきを
 保
 17 18 01 ましてまいて保阿
 17 18 01 物をこゝろほそく、モノの心ほそく保物
 心ほそく阿
 17 18 01 思ひみたれおもひつゝけ陽 おほしみたるゝ
 保 おほしみたれ桃
 17 18 01 給につけてはまゝに保
 17 18 02 恋しくかなしく恋しうかなしう高国ナシ
 保 恋しくかなしと阿
 17 18 02 思ひきこえ給こひきこえたまふ保
 17 18 02 心なれはこゝろなれは陽
 17 18 02 いますこしかくのみひとのおもひたまへる
 につけていとん保
 17 18 03 ものもえきこえ給はずものもきこえ給はず
 高国阿ナシ保
 17 18 03 けはひ御けはひ高国
 17 18 03 あはれと哀に桃
 17 18 04 などと保
 17 18 04 人はいひしをもさやうにナシ保
 17 18 04 いひしをもいひしを高国

17 18 05 としころはナシ陽
 17 18 05 なをけになを陽
 17 18 05 さまにてもさまにて保
 17 18 06 すくさまほしくあらはやと陽
 17 18 06 思ふ給ふるを思給ふるを高国 思はへるを
 陽 おもひはへるも保 思給るを阿
 17 18 06 かなはさめればかなはさんめれば陽 かなは
 さりければ保
 17 18 06 弁のあま弁尼高国
 17 18 07 うらやましくつらやましく高国
 17 18 07 ちかきちかき所の陽
 17 18 08 おほえナシ保
 17 18 08 きこえさせはやとなんきこえさせはやたと
 陽
 17 18 08 おもひ侍つるとおもひはへると保阿
 17 18 09 の給へはきこえたまへは保
 17 18 09 あらさしとあらましと陽
 17 18 09 おほすともおほす事も陽 おもほすとも
 保
 17 18 09 いかてかはいかてか陽
 17 18 09 ゆきゝのほといとゆきゝのほと保桃
 17 18 10 山道にはへればやまちにてはへるめれば
 陽
 17 18 10 この宮故宮高陽保国阿桃
 17 18 11 あさりあたり高
 17 18 11 いひをきいひあつけ陽
 17 18 12 おほしゆつりてよ時ゝおほしなしてよ高
 国
 17 18 12 み給ふるにみるに高国 み給に陽

17 18 12 つけてはつけても保
 17 18 12 心まとひの心のまよひの高国心まとひ
 保
 17 18 12 たえせぬもたえぬも陽保
 17 18 12 あいなぎにいとつみふかきに陽
 17 18 13 うしなふうしなふへき保
 17 18 13 なしてはやなしはへりなはや保桃 なしはて
 はや阿
 17 18 13 思給ふるをおもひたまふを陽 おもひはへる
 を保桃
 17 18 13 いかゝナシ保
 17 18 13 おほしをきつらんおほしめす覽陽
 17 18 14 ともかくもさためさせ給にしたかひてこそ
 はとてなんあるへからむナシ保
 17 18 14 給んに給はんに高陽国阿
 17 18 14 したかひてこそはとてなんあるへからむやう
 にナシ阿
 17 18 14 やうに様に高国さまに陽さまも保
 17 19 01 の給はせよの給はせよ陽
 17 19 01 うちからすうちからす保
 17 19 01 つけ給はらんつけ給らん阿
 17 19 01 ほいのほの国ほい桃
 17 19 01 かなふにてはかなふには保 かなふにて
 桃
 17 19 02 事共をことも陽 ことゝも保
 17 19 02 きこえ給申たまふ保
 17 19 02 経伝経伝の事阿
 17 19 02 このうもくやうしならへものし陽 この御
 かたもくやうし保

17 19 02 給へき 給へる陽
 17 19 03 かやうなるその保
 17 19 03 やをらナシ保
 17 19 03 こもりあなはやこもりあはや阿
 17 19 03 などと陽保桃
 17 19 03 おもむけおもふけ保
 17 19 04 心のとかに心のとかにを保
 17 19 04 おほしなせとおほしなせなと保阿桃
 17 19 05 あつまりナシ保
 17 19 05 ことありかほことほりかほ阿
 17 19 06 ならむにやりてならむにやりて陽ならんによ
 り保桃
 17 19 06 いくつこにてもいくつこにも陽阿いくつこにも
 阿
 17 19 06 みすす保
 17 19 06 侍らねはしたなき心ちしナシ陽
 17 19 07 はしたなきあやしくはしたなき保
 17 19 07 かやうにもかやうにても保桃かやうに
 阿
 17 19 07 たちいて保桃
 17 19 08 などかなとかは高国
 17 19 08 おりにはをりにしも保桃
 17 19 08 思給ひぬへきおほしぬへき保桃
 17 19 09 へたう別当高国
 17 19 09 右京のかみ右京かみ高経のかみ経二本ま
 へト傍記陽 民部大輔保 左京のかみ阿 式部
 大輔桃
 17 19 09 うけたまはりてつけ給て高阿うけたまはり
 てなん保桃

17 19 09 まいりつるをまいりたるを陽まいりきつる
 を保桃
 17 19 10 またしかりければおはしまさぬほとなりけ
 れは保桃またしかりつれば阿
 17 19 10 ちおしきをくちをしき高国くちをしくて
 陽くちをしく保
 17 19 10 うちにやはへるにや保
 17 19 10 けふはけふ陽
 17 19 11 申せは申す保
 17 19 11 ゆふつかたもゆふかたも陽夕つかた
 阿
 17 19 11 給ひぬなを給ぬるを阿
 17 19 12 ありさまをナシ陽有さま阿
 17 19 12 きく給たひことにみきく給たひに陽みもて
 いくまゝに保
 17 19 12 人のナシ保
 17 19 12 御心をきて御をきて陽
 17 19 12 もてたかへてもてたかひて高国たかへて
 阿
 17 19 13 思ひくまなかりけんと思くまなかりけん
 高陽国 思くまなかりけんさて阿
 17 19 13 のみナシ保
 17 19 13 まさりてまさりゆけは保桃
 17 19 13 心にかゝりたるもむつかしく心にかゝりた
 まへるもむつかしく陽ナシ保桃
 17 19 14 またいまた陽桃ナシ保
 17 19 14 さうししやうし陽
 17 20 01 たナシ保桃
 17 20 01 し給ひつゝして陽したまつつ保

17 20 01 は宮のはみやは保桃
 17 20 01 ともいと陽保阿桃
 17 20 01 わかく心わかく陽保 御心わかく阿
 17 20 02 したけなき物しとけなき桃
 17 20 02 あやふくあやしく阿
 17 20 03 なをなひ阿ナシ桃
 17 20 03 みえ給へぬえたまへ陽
 17 20 04 給んをも給はんをも高陽たまはんも保給
 はんとも国給はんを阿
 17 20 04 かたちみ保かた阿
 17 20 04 きこゆへきにもきこゆへきは保きこゆへき
 にては桃
 17 20 04 この世のこのよにては保桃
 17 20 05 いふかひなきいふかひなくてやみぬへき
 保
 17 20 05 えんうらん桃
 17 20 05 おほゆるとナシ保桃
 17 20 05 の給ふかのたまふは陽のたまふも保
 17 20 06 よろつを万阿
 17 20 06 おまへにては御まへにては陽御前にて
 阿
 17 20 06 さまを様を国
 17 20 07 右のおほい殿 右大臣殿高国 右の大殿陽
 保 右大将殿阿
 17 20 07 六条院 六条の院陽保
 17 20 07 おととおとを桃
 17 20 08 十六日 十六日の月高陽保国阿
 17 20 09 いといと陽
 17 20 09 御心に心に陽 御心保

17 20 09 やすからすやすらひ阿
 17 20 09 おもほしておほして陽保阿
 17 20 10 このゆふつかたうちよりいて給てナシ
 陽
 17 20 10 うちよりいて給てよりまかてたまひて
 保
 17 20 10 二条院六(二歟)条の院保
 17 20 11 人申すおほす人ノ申すおもふ人保
 17 20 11 もたまへればともたまへれば保も給へれば
 にやと桃
 17 20 11 心やましけれとこよひすぎんもいとこゝろ
 やましけれとこよひの保
 17 20 11 人わらへ人わらはれ陽阿
 17 20 12 なるへければなへければ保
 17 20 12 頭中将とつの中將高保国中將桃
 17 20 13 月たにやとる月たにすめる陽保阿
 17 20 13 いまなんともいまなんとも陽今なとも
 桃
 17 20 14 おはしけるをおはしける陽おはしましける
 を保
 17 20 14 きこえ見きこえ陽
 17 20 14 給へりけり給へりけり高給へりける陽保国
 桃給ける阿
 17 21 01 御返御かへり陽保
 17 21 01 猶なをノ阿
 17 21 01 しのひてわたりしのひてわたらせ陽忍わた
 り阿
 17 21 01 給へりける給にける陽保桃
 17 21 02 けりナシ高阿

17 21 02 みますてゝいつへき心地もせすいとおしけれ
 はみすてたまはんかこゝろくるしければ
 保
 17 21 03 契りなくさめてちきりつゝなくさめかねて
 保桃
 17 21 03 もろともにもろとんに陽保
 17 21 03 おはするおはす阿
 17 21 04 いかてナシ陽
 17 21 04 ねんし返しつゝつれなくつれなくねんしか
 くして陽よろつにおもひさましつれなくて
 保ねんし返しつゝつれなき阿よろつにねん
 し返しつゝつれなくて桃
 17 21 05 さましすくし高保国桃
 17 21 05 きゝもきゝ保阿
 17 21 05 とゝめぬとめぬ虫損アリ、とゝめぬ力陽と
 かめぬ桃
 17 21 05 もてなしてもてなし阿
 17 21 06 けしきさま保桃
 17 21 06 給へる給陽たまひたる保
 17 21 06 さすかにかれもかれもさすかに陽
 17 21 06 いとおしければいとノをしければ保
 桃
 17 21 07 いまいとくまいりこんひとり月なみたまひ
 そ心そらなればナシ阿
 17 21 07 まいりこんまうてきなん陽
 17 21 07 ひとりこよひはひとり保
 17 21 07 なみたまひそなみ給そよ陽保桃
 17 21 07 そらなればそらになれば保
 17 21 08 いといとノ阿

17 21 08 くるしきとくるしと陽阿桃くるしとて
 保
 17 21 08 きこえをき給てナシ保きこえ桃
 17 21 08 なをなま保桃
 17 21 08 しん殿へ新殿へ高しん殿に桃
 17 21 09 みをくるにみをくるも高国みおくらるに
 陽
 17 21 09 おもはねとおほえねと保桃
 17 21 09 たノ枕の手枕の阿
 17 21 10 心ちこゝちの保桃
 17 21 10 思しらるおもひしられ給陽
 17 21 11 身ともにてナシ阿
 17 21 11 人ナシ保桃
 17 21 12 たのみきこえさせてたのみきこえて陽保た
 のみ聞えさせ阿
 17 21 12 年へしかととしへしかとも保阿
 17 21 12 いつとなくたゝいつとなく陽保桃
 17 21 12 すこゝこそは保ナシ阿すこゝは桃
 17 21 13 世をうきものともよをつきものとも陽世中
 を心つき物とも阿
 17 21 13 おもはさりしにおもひよらぬに陽おもひし
 らさりしに保桃
 17 21 14 御事ともを御事とんを陽御事とも阿
 17 21 14 程はほとに阿
 17 21 14 こひしくこひしう保
 17 22 01 事の事阿
 17 22 01 思しをおほえしを陽
 17 22 01 いのちいのちの保
 17 22 01 いままでも今まで阿も桃

- 17 22 02 思ひたりしおもひためりし保
- 17 22 02 人にも人かす陽保阿人かすにも桃
- 17 22 02 やうなる様なる高国ナシ陽阿
- 17 22 02 なかゝるへきなかるへき陽なかゝへい保な
からふへき阿
- 17 22 02 事とは事には阿
- 17 22 03 みるある保
- 17 22 03 御心はえこころは(は)入陽
- 17 22 03 もてなしなるにもてなしに陽
- 17 22 03 やつ／＼様／＼高さま／＼国
- 17 22 03 うすらきてなきやつにすくしきて阿
- 17 22 04 ありつるをありへつるを保桃
- 17 22 04 ありふしふし高陽国おり保
- 17 22 04 身のうき身そさは阿
- 17 22 04 はたは陽
- 17 22 05 なりけりなりける阿
- 17 22 05 給にし給し阿
- 17 22 05 さりともこれはこれはさりとも陽さりとん
これは保
- 17 22 06 などかとはともなどかとは高保国阿などかは
陽
- 17 22 06 思ふへきをことゝふへきを陽
- 17 22 06 かくかう保
- 17 22 06 つらさつらさに保阿桃
- 17 22 07 いみしきがいみしきに保
- 17 22 08 ことをかたを陽
- 17 22 08 思ふに思ふ事にも阿
- 17 22 08 さらにナシ高国
- 17 22 08 月の保月のみ桃

- 17 22 09 夜よ高陽保
- 17 22 09 よろつよろつを陽保ナシ阿
- 17 22 09 あらましかりしあらまほしかりし保
- 17 22 10 なつかしくなつかしう保
- 17 22 11 こよひは今夜は阿
- 17 22 11 をとこよ陽とこ保
- 17 22 11 おもほゆおもほゆる高心うくのみおほゆ
陽おほゆ保阿
- 17 22 12 きしかたきしかたを高国きしかたは陽保
桃
- 17 22 12 わすれにけるわすらるゝ保わすれける
阿
- 17 22 13 老人ともおい人も陽お人も桃
- 17 22 13 給ねたまひて心やすく御とのこもらはや
保
- 17 22 14 あさましくあまましう保
- 17 22 14 はかなきいまははかなき保
- 17 22 14 御覧しいねはこらんしいれては陽
- 17 22 14 給んと給はむ桃未見高陽国桃たまはんと
保阿
- 17 23 01 ゆゝしうゆゝしく陽阿
- 17 23 01 わりなくとわりなれなといふわかき人ゝ
はこころつものよやと保わりなれと桃
- 17 23 01 いていてや保桃
- 17 23 02 さりとともさりとん陽
- 17 23 02 かうてかくて高陽保国
- 17 23 02 よもナシ保
- 17 23 02 成はてさせ成はて阿桃

- 17 23 02 さいへともとのさいへとんの陽さいへ
とも今の阿
- 17 23 03 ふかくふかう保
- 17 23 03 思ひそめつるおもひそめつるそ八虫損推読
陽
- 17 23 03 名残ながらぬ物そなこりなくはならぬもの
そ保なこりなくは物せぬものそ阿
- 17 23 03 いひあへるもいひあへる阿
- 17 23 04 きゝにくゝきぎにくければ陽
- 17 23 04 いまはいかにもゝいまはいかにも陽ナシ
保
- 17 23 04 かけてかけても保
- 17 23 04 いはさらなむいひいてさらなん陽この御こ
といはさらなん保
- 17 23 05 人には人にも高国
- 17 23 05 きこえんきこえ給はん陽保
- 17 23 06 御心ふかさを御心ふかき(さ)を高
- 17 23 07 御すくせ物すくせ阿
- 17 23 07 事よと事と陽保
- 17 23 07 心くるしく心くるしう高保国
- 17 23 07 おほしなからおもほしなから阿
- 17 23 08 今めかしきいろめかしき保阿桃
- 17 23 09 いはんかたなしけに大人よの物ゝやうなり
「虫損アルガ大八天力」陽
- 17 23 09 待つけきこえ給へるところのありさまもを
んなの御ありさまも保
- 17 23 09 きこえナシ桃
- 17 23 10 人の程人の御ほと高陽国阿桃ナシ保
- 17 23 10 よき程にナシ保

17 23 11 こゝちし給へるを ほとにおほえたまへるを
 保
 17 23 11 ものゝしくおほきやかにものゝしく
 保
 17 23 11 あさやきてあさやかにて陽 ナシ保
 17 23 12 かたはなく事なく陽
 17 23 12 ほこりに ほかからか本まゝ傍記陽お
 こりに保
 17 23 12 さらは ナシ陽 さあらん保阿桃
 17 23 13 なとは など保桃
 17 23 13 さやなる さ様なる 高陽保国阿桃
 17 23 13 御けはひには 御けはひに阿
 17 23 13 御こゝろさし 御心さしに桃
 17 23 13 をろかなるへくも おろかなるへうも保
 17 23 14 秋のよ 秋の夜陽国阿
 17 23 14 程なく ほともなく保桃
 17 24 01 たいへは たいへ保
 17 24 01 おほとのこもりて おほとのこもり高国 御と
 のこもりて陽保
 17 24 01 おきてそ ナシ保
 17 24 02 御まへ おまへ高保国
 17 24 02 人ノ人ノは保
 17 24 03 天下に けに陽阿
 17 24 03 なりと も なりとん保
 17 24 03 をのつから ナシ保
 17 24 03 けおさるゝをとるゝ陽
 17 24 04 事も ことは保
 17 24 04 などと保
 17 24 04 たゝにしも たゝにも保

17 24 04 みな ナシ保
 17 24 04 つかうまつりたる つかうまつる保阿
 17 24 04 人ノなれば やすからす 人ノにて保
 17 24 05 とも 事も 保 事も阿桃
 17 24 05 ありて ナシ保
 17 24 05 すへて ナシ陽
 17 24 05 なを なをいと陽 ナシ保阿
 17 24 05 わさにそありける わさなりけり保 わさにこ
 そ有けれ阿
 17 24 06 御かへりも こなたにてこそはとおほせとよ
 の程おほつかなさもつねのへたてよりは
 かと心くるしければいそぎわたり給 ナシ
 保
 17 24 06 御かへりも 御返も高陽国阿
 17 24 06 こそはとこそと陽
 17 24 06 よの 夜の国
 17 24 06 程 ほとの高陽国阿桃
 17 24 07 いかゝと ナシ陽
 17 24 07 給 給ぬ阿
 17 24 07 御かたち 御かたちも高国 御さま保
 17 24 08 めてたく見所ありていり給へるにふしたるも
 うたてあははすこし みるかひありてわたり
 たまへりらうたけにうちなやみてふしたまへ
 りいらたまへは保
 17 24 08 ふしたるも ふし給へるも阿
 17 24 09 おはするに ナシ保
 17 24 09 あかみ給へる あかみたる陽
 17 24 09 など ナシ保 などに阿
 17 24 09 けさしも けさは陽

17 24 09 ことにつねよりことに高陽国 いと保 つね
 よりもことに阿 ナシ桃
 17 24 10 みえ給に みえたまへは保桃
 17 24 10 あいなくなみたくまれてはし ナシ保
 17 24 10 うちまもり うちまほり陽 うちまもりて保
 阿
 17 24 10 きこえ給をはつかしくおほしてうつふし給
 へるかみのかゝりかんさしなと猶いとありか
 たけ也 宮もなまはしたなきにこまやかなるこ
 となどはふともえいひ出給はぬおもかくしに
 や ナシ保
 17 24 10 はつかしくはつかしう阿
 17 24 11 いと ナシ阿
 17 24 11 ありかたけ也 ありかたくみゆ陽
 17 24 11 なまはしたなきにいとなまはしたなきに
 陽
 17 24 12 などは ナシ高国
 17 24 12 ふとも ふとん陽
 17 24 12 えいひ出給はぬ いひ出給はぬ阿
 17 24 13 かくかう保
 17 24 13 のみ ナシ桃
 17 24 13 なやましけなる御けしきならむ なやみたま
 すらん保
 17 24 13 事とか事と高国 事かと阿
 17 24 13 いつしかと いつしか陽阿 ナシ保
 17 24 14 涼しきほど待いてたるも すゝさをまち
 てたるに保
 17 24 14 なを なをも阿
 17 24 14 はれゝしからぬは ほれゝしうみえたま

ふは保

17 24 14 みくるしきくるしき保阿

17 24 14 かな かなと陽

17 25 01 ことも 事とも 陽保 事とも阿

17 25 01 心地 心ちのみ阿桃

17 25 01 さはありとも さはありとん陽 ナシ保

17 25 01 す法は又すほうを保

17 25 02 のへてこそはよからめこそそのへさすへかめ

れ保桃

17 25 02 こそはこそ陽

17 25 02 そつもかな 僧をかな高保国

17 25 02 なにかしそつつをそなにかしそつつをこそ

陽なにかしのそつつをこそ保

17 25 02 よぬに よるなと保

17 25 03 さふらはす つかはす阿

17 25 03 へかりける へかりけれ陽保

17 25 03 などやうなるまめことをの給へは などは

ゆければこまやかなることはふともなたまは

て保

17 25 03 まめことを まめ事とも陽 事を阿

17 25 03 の給へはの給へと阿

17 25 03 かたにもことよきはかたにことよきも保

桃

17 25 04 むけに ナシ保

17 25 04 れいならねは つたてあれは保桃

17 25 04 人に似ぬあやしう人にぬ保桃

17 25 05 かやうなるおりはありしかとかやうにくる

しきをり／＼もはへりしかと保かやうのお

りは侍しかと桃

17 25 05 いとよくをこたる よくものしたる陽

17 25 06 なつかしく なつかしう保

17 25 07 かたはことは保

17 25 07 ならふ人は ならふるは高国 ならふ人

保

17 25 07 あらしかしとは あらしかしと高陽国阿桃あ

らしはやと保

17 25 07 思ひなからなを おもほしやるものから

保

17 25 07 又とくゆかしき かたちよしとはききい

ならんとゆかしき かたちよしとはきき

傍点、ミセケチ力保おく床しき阿

17 25 08 心いられもこころいられの保桃 心いられに

阿

17 25 08 御こころさし おほん心さし保 御心さしの

桃

17 25 08 をろかにもあらぬおろかならぬ保桃

17 25 09 されとみ給ほとはかはるけちめもなきにやナ

シ保

17 25 09 けちめも けちめ阿

17 25 09 のちの世まで 後世まで高のちのよまでと保

桃

17 25 09 ちかひ ナシ高保国

17 25 09 事とも つきせぬをきくにつけてナシ

保

17 25 09 事とものことも高陽国 事も阿

17 25 10 きくにつけても きくも阿

17 25 10 けに ナシ高国阿

17 25 10 みしかめる みし(か)むめる陽いとみ

しかめる保桃 みしかめる阿

17 25 11 御心に 御心そ高国 御こころ陽保阿 御心は

桃

17 25 11 みえぬへければ みえぬへければ高 みえぬ

めれば陽なめれば保なれば阿

17 25 11 のちの 後の世の阿

17 25 11 契りや ちきりにや陽

17 25 11 思にこそ おもふこそ陽

17 25 11 こそなをこりすまに又もたのまれぬへけれと

ていみしくねんすへかめれとえしのひあへぬ

にやけふはあはれなるにけさはえしのひあ

へて保

17 25 12 いみしく いみしう陽

17 25 12 ねんすへかめれと ねんすへかむめれと

陽

17 25 13 なき給ぬ なきぬ陽

17 25 13 ひころもいかてかう思ひけりとみえたてま

つらしとよろつにまきはしつるをさま／＼

に ナシ保

17 25 13 みえたてまつらしと みえたてまつらしと

高

17 25 14 まきはし おもひまきはし桃

17 25 14 さのみもえもてかくされぬにや さのみもえ

もてかくさぬにや陽 ナシ保

17 26 01 えとみにもためらはぬを とみにもためら

はぬを高陽国阿とみにもためらひあへぬを

保とみにもためらひ給はぬ未見桃

17 26 01 はつかしくわひしはつかし保阿

17 26 02 いたくいたう陽 ナシ保

17 26 02 給へはしめてたまへり保
17 26 02 ひきむけ給つゝひきむけつゝ陽桃ナシ
保

17 26 02 御ありさま御心陽保
17 26 03 みつるをみえつるを陽阿みるを保

17 26 03 なをナシ保
17 26 03 隔たるたてたる阿

17 26 03 ありけれなものしたまひけれな保ものしけ
れな未見「桃」

17 26 03 おほしかはりにたるかはりたる陽かはりた
まへる保おほしかはりたる阿

17 26 04 よのまの夜のまの国阿

17 26 04 心かはり御ころかはり陽

17 26 05 をしはかられ侍ぬれをしはかられぬ陽お
しはかられぬへけ保

17 26 05 ほゝゑみぬほゝゑみ給ぬ高国阿ほをゑみぬ

陽

17 26 05 けにナシ高国

17 26 05 をさなのおさなけの保

17 26 05 御ものいひやなものいひや陽

17 26 06 さりとされと高保国阿桃ナシ陽

17 26 06 まことにはナシ保まことに阿

17 26 06 心に「ころ」の保阿桃

17 26 06 くまのなけれはいと心やすしいみしくくま
もいさゝかもあらんは保

17 26 06 心やすし心やすく桃

17 26 06 いみしくいみじう陽

17 26 06 ことほりして「ことほりして保」ことほりて
阿

17 26 07 きこゆとも聞ゆれと阿
17 26 07 しかるかるへきしかるかるへい保
17 26 07 わさそわざそよ保

17 26 07 世のことほりをよのなかを保此ことほりを
阿

17 26 07 しい給はぬおほししらぬ保桃
17 26 07 らうたきものからわりなけれうたきもの
くちをしけれ保

17 26 08 わか身わか御身桃
17 26 08 なしてもなして陽保

17 26 08 心ともせぬ心とんせぬ陽保

17 26 09 ありさまあり様国

17 26 09 なりなめり陽なりかし桃

17 26 09 もしナシ阿
17 26 09 まさりけるまさりたる高国まさるへき

陽

17 26 09 心さしの程しらせたてまつるへきナシ

陽

17 26 09 程ほとも保ほとを桃

17 26 09 さらせさらす阿

17 26 10 ことにもこと陽にも保

17 26 10 あらねはあらぬ事なれば阿

17 26 11 たてまつれたてまつり高陽保国桃

17 26 11 給へる給ける陽たまひつる保

17 26 11 いたくいといたつ保桃

17 26 12 ことともこと保桃

17 26 13 まいれりまいれり陽まいれる阿

17 26 13 あまのかるあまのかるも阿

17 26 13 めつらしきめつらしけなる保桃

17 26 13 玉もにものとも陽ものゝ保
17 26 13 うつもれたるをむもれたるを阿
17 26 13 さなめりとさなんめりと陽

17 26 14 給へらん給つらん高国桃給らん陽たまひ
つらん御ふみそ保給ぬらん阿

17 26 14 みるもナシ保見るにも阿
17 26 14 やすからすはありけんかしやすからすみゆ

保

17 27 01 宮もみや保

17 27 01 かくすへきにはつゝむへきことには保つゝ
むへきには桃

17 27 01 あらねとあらねとも桃

17 27 01 さしくみはさしてみは陽

17 27 01 すこしのいさゝか保
17 27 01 ようゐはようい阿

17 27 02 かたはらいたけれとかたわらいたければ
陽なまかたわらいたけれと保桃

陽

17 27 02 いまはかひなければナシ陽保

17 27 02 女房ねつはう保

17 27 03 さまにさまにも阿

17 27 03 もてなしはてゝむもてなしはてむ高陽保国
桃もてなしはてたらん阿

17 27 03 おもほしておほして陽保

17 27 03 ひきあげひきとき高国

17 27 04 まゝはの宮まゝはわのみや保

17 27 04 御てナシ陽

17 27 04 いますこしナシ陽保

17 27 05 せんしかきせむしかきき力国

17 27 05 わさやわさやと陽

17 27 06 はへれと 給へれと陽
 17 27 08 おかしくをかしけに陽をかしう保阿
 17 27 08 かことかましけなるもかことかましきも保
 桃
 17 27 08 まことはまことに阿
 17 27 08 心やすくて心やすくて高
 17 27 09 思ふおもひすくす陽保阿
 17 27 09 よを世に桃
 17 27 09 あるかなとはあるかなとは陽あるかなな
 とは保あるかなと国
 17 27 09 の給へとまたふたつとなくさるへき物にお
 もひならひたるた人のなこそかやうなる
 事のうらめしさなともナシ阿
 17 27 10 さるへきあるへき保
 17 27 10 おもひならひたるおもひたる陽
 17 27 10 かやうなるかやうなる保
 17 27 11 なともも陽保
 17 27 11 みるみゆる桃
 17 27 11 くるしくはいとをしつなとは保くるしうは
 阿
 17 27 11 あれあれと陽
 17 27 11 思へはナシ保
 17 27 11 つめに ついには高国
 17 27 11 かゝるへきあるへき陽かゝるへい保
 17 27 12 なかにも中にも高陽国にも阿
 17 27 12 いくたりもへえたまはん事もときあるま
 しければナシ阿
 17 27 12 いくたりもへえたいりも陽いくたりも
 へ保

17 27 13 事も事陽も保
 17 27 13 人よひと保
 17 27 13 御方御かたは陽御ことを保御かたを
 桃
 17 27 13 いとおしなともいとおしなとも高国なに
 とも保いとおしなと未見桃
 17 27 13 思ひたらぬなるへしおもへらす保思たらむ
 なるへし国思たぬなるへし阿
 17 27 14 ものへしく物へしう阿
 17 27 14 かしつきす系もてかしつき保かしつきすへ
 られ阿
 17 27 14 こゝろくるしきかた心くるしう保心くるし
 きまで阿
 17 28 01 おろかならすナシ保
 17 28 01 おほしたるおもほしたる阿おせしたる
 桃
 17 28 01 おはしけるとおはしけるとは保おわしけた
 るとは桃
 17 28 01 きこゆるめる聞ゆる阿
 17 28 01 心御心陽
 17 28 02 あまりにあまり陽保阿
 17 28 02 給うて給て高陽保国阿
 17 28 02 はしたなかるへきはしたなかりぬへき
 陽
 17 28 02 なめりなんめり陽
 17 28 03 道すち保阿桃
 17 28 03 あさからす人の人のあさからす保
 17 28 04 うへうへなと保桃
 17 28 04 にてもにも阿

17 28 04 あやしくあやしう保
 17 28 04 き思ひしは聞給しは阿
 17 28 05 なりてそなしてそ保桃
 17 28 05 しられ給けるしり給陽
 17 28 06 まいらさなるまいらさらんなる陽
 17 28 06 こそこそは阿
 17 28 06 いとおしけれいとあやしけれ陽みくるしか
 なれ保いとおしくあしけれ阿
 17 28 06 とてなどのたまひて保などの給ひ桃
 17 28 07 てうせさせ 御あはせいでうせさせ高さる
 へき御あはせともてうせさせ陽御あはせて
 うせさせ阿
 17 28 08 はるかに はるかに陽
 17 28 08 みくるしきわさかなとなけき聞え給にくれぬ
 れはこれをそなけきくらしたまふ保
 17 28 09 聞え給にうきこえ給へと高国給陽
 17 28 09 くれぬれはひくれぬれは陽
 17 28 09 ゆふつかたしむ殿へわたり給ぬ風すしくナ
 シ阿
 17 28 09 ゆふつかたゆふかた陽ゆふつかたは
 保
 17 28 09 しむ殿へわたり給ぬ新殿へわたり給ぬ高
 国しんでんに陽
 17 28 09 おかしき比なるにをかしきに保阿
 17 28 10 いまめかしきにいまめかしきかた保今めか
 しきかたに阿
 17 28 10 すみすみ阿
 17 28 10 給へるたる陽
 17 28 10 えんなるにえんなり保

17 28 11 御心のうちは御こころは陽 御心中は
 阿
 17 28 11 のみナシ陽
 17 28 12 声にこゑにも陽保阿桃
 17 28 12 山のかけ山かけ高国
 17 28 13 こよひは今夜は阿
 17 28 13 またいまた陽
 17 28 14 也なりけり阿
 17 28 14 御さきの声の 御さきのこゑ陽 御前のこゑの
 阿
 17 28 14 まに あまもつりすはかりになるもわれな
 らなくき心かなと思ふ／＼まて保
 17 28 14 つりす つりする高国阿桃
 17 28 14 なるもなるにも阿
 17 29 01 思ふ／＼をり／＼陽
 17 29 01 もの物を桃
 17 29 02 ありさまさま陽
 17 29 02 なとをなと高陽保国を阿
 17 29 02 思ひいつるもナシ阿
 17 29 02 おほゆ おもほゆ保
 17 29 02 ことも事は阿
 17 29 03 いみしくいみじう保
 17 29 03 かやうならんかやうなる陽
 17 29 03 ついてにまやと ついてにまや高陽保国桃 つ
 みてにも桃
 17 29 04 なりなむとす覽とならむとすらんと高なり
 なんと陽なりなんとすらんと保桃なら
 んと国

17 29 04 おしからねとおしからねとも高国 おしから
 て保
 17 29 04 かなしくも又かなしくも陽かなしうも
 保
 17 29 04 あり又いとつみぶかくもあへいかなつみふ
 かうも保ナシ阿
 17 29 05 あなる あんなる陽
 17 29 05 まとるまれぬ まとるまぬ保 まとるまれ給は
 ぬ桃
 17 29 05 あかしありし桃
 17 29 05 きさいの宮后宮阿
 17 29 06 おはしますとておほはしますとて陽おほし
 ますとて阿おはしますとてまいり給ぬ未見
 『大成』ノ誤りカラ推定「桃
 17 29 06 たれも／＼たれ／＼も高ナシ保
 17 29 06 まいりまいりつとひ保阿桃
 17 29 06 御風にいさ／＼かなる御風に保阿桃
 17 29 07 ことなる事もおはしますとてナシ保
 17 29 07 おと／＼はおと／＼はまつ保阿
 17 29 07 まかていて陽
 17 29 07 給にけり給けり阿
 17 29 07 中納言の君 中納言君高陽国阿源中納言のき
 み保
 17 29 08 きこえ給てきこえて陽
 17 29 08 御車くるま陽
 17 29 08 いてまかて保桃
 17 29 08 給にける給ける陽保阿
 17 29 08 いかならんいかならん阿
 17 29 09 おほすへかめれとおほすへかめるを高国お

ほすへかむめれと陽
 17 29 09 かきりかきりそ陽
 17 29 10 おほえはおほえに阿
 17 29 10 わかたさまにわかたさまには保
 17 29 10 さるへきさへき保
 17 29 11 せんにせんに陽保阿
 17 29 11 心ことにことに阿
 17 29 11 おはするはたおはする高陽国阿ものしたま
 ふ保はたものし給桃
 17 29 11 人ナシ阿
 17 29 11 なめりかしいならすなりけりれいよりも
 保
 17 29 11 いそかくいそかしう保いとく阿
 17 29 11 までまうて高保国まかて陽阿
 17 29 11 給て有て阿
 17 29 12 うへ御うへ保桃
 17 29 12 みなしたるをみなして保
 17 29 12 思たらずおもへらす保桃 思たえす国
 17 29 12 なにやかやとよろ心にあつかひもろこころ
 になにやかやといひぬ保
 17 29 13 給へるを給を陽
 17 29 13 人しれすナシ保
 17 29 13 なまねたしとおほしけりなまねたしとそお
 ほしける保桃
 17 29 13 おはしましたりおはしたり高陽国阿
 17 29 14 しん殿の新てんの国
 17 29 14 みなみのひさし南のひさしの阿
 17 29 14 おまし御まし陽
 17 29 14 やつむつ保

17 30 01 御さらなと 御さら保さらなと 阿
 17 30 01 うるはしけにきよらにてまたちいさきたいふ
 たつにうるはしきよけにてまたちぬさき
 御たいふつに陽うるわしきよもちひさき
 ふたつ保
 17 30 01 花そくくそく陽くゑそく保
 17 30 02 御さらなともさらとも高陽保国阿桃
 17 30 02 いまめかしくいとなまめかしう保いとま
 めかしう桃
 17 30 02 給てたまへり保
 17 30 02 まいらせたまへりならんかし保まいり給へ
 り阿
 17 30 03 事 事とも陽
 17 30 03 かきをくこそにくけれ かきをくはにくけれ
 は阿
 17 30 03 夜いたうよいたく高陽国阿よ 夜陽国阿よ
 いたう保
 17 30 03 ふけぬとふけぬをと保桃
 17 30 04 申給へときこえたまへと保桃 給へと
 国
 17 30 04 たまはず 給ひす桃
 17 30 04 左衛門督 ゑもんのかみと陽 衛門のかみ保
 阿 衛門督阿
 17 30 05 藤さい相宰相陽 しんさい将保 頭宰相
 阿
 17 30 05 など ナシ陽
 17 30 05 かひある心ちす かひあり陽
 17 30 06 さか月 御さかつき保桃
 17 30 06 まいる まいり阿

17 30 07 まいり給 まいり給て阿
 17 30 07 中納言の 中納言高国 源中納言の保桃
 17 30 07 いたく いたう保
 17 30 07 給へるに たてまつるに保桃
 17 30 07 宮 いと桃
 17 30 07 ほをゑみほゝゑみ高陽保国阿
 17 30 08 わたり あたり陽
 17 30 08 いひしを いひわたりしを保
 17 30 08 されと ナシ保
 17 30 08 みしらぬやうにて みしらぬ様にて高 みしら
 ぬさまにて国
 17 30 09 まめなり まめせ陽
 17 30 09 御ともの 御とんの陽
 17 30 09 人ノ人保
 17 30 10 おほえある いと おほえある阿 おほくある未
 見桃
 17 30 10 殿上人とも 殿上人陽阿 殿上人も保
 17 30 10 おほかり あまたあり保
 17 30 10 さうそく しやうそく高
 17 30 11 みへかさね みつかさね陽
 17 30 11 からきぬ からからきぬ桃
 17 30 11 ものこしもみなけちめあるへしものこした
 のあやなるをけちめにて保
 17 30 12 ほそなか ほそなかひとかさね保
 17 30 12 かつは かつく陽阿 かく保
 17 30 12 ことを 事を陽を保
 17 30 12 あかす なをあかす陽
 17 30 13 色しさまなとをそ 色あひしさまなとそ
 阿

17 30 13 つくしそへつくし保
 17 30 13 などの かと桃
 17 30 13 なかには 中には陽国 なかは保阿 中は阿中
 に桃
 17 30 14 いかめしく いかめしう保阿
 17 30 14 かく かつ保
 17 30 14 にはきはしく にはきわしう保
 17 31 01 ものかたり ものかきり桃
 17 31 01 なとに なんとにも高陽保国阿桃
 17 31 01 まつ まつは阿
 17 31 01 いひたてたる いひいてたる陽
 17 31 01 くはしくはくわしく は 高くわしうは
 保
 17 31 02 えそかそへたてさりける えそかすへとらさ
 りける保 えそかすへたてさりけり阿桃
 17 31 02 とや ナシ陽保
 17 31 02 中納言殿の 中納言は陽
 17 31 02 御せん 御前高国阿
 17 31 02 なかに 中に陽阿
 17 31 02 なまおほえあさやかならぬや あさやかなら
 ぬ陽
 17 31 03 かへりて 返て高陽国
 17 31 04 うちならせ うちなり保ならせ阿
 17 31 04 給ましき 給はましかは阿
 17 31 05 なり ナシ桃
 17 31 05 中もんの もにて もときて陽
 17 31 05 なんおほしける おほしけり陽 なんおほし
 ける保
 17 31 06 よのふけて 夜のふけて国 夜ふけて阿

17 31 06 ねふたきにねたきに阿
17 31 06 もてかしつかれつるもてかしつかれける

桃

17 31 06 人ノハ人々高国
17 31 07 みたれてみたれつゝ保
17 31 07 ிரிりてிரிり給て高国 ிரிりて陽入阿
17 31 08 かななりや保かなや桃
17 31 08 ことノしけなることノしき保
17 31 08 おやのをや陽阿
17 31 08 いてゐてはなれぬ いてはなれぬ阿
17 31 09 なれとなれとも阿
17 31 09 あかくあかう保
17 31 09 かゝけてかゝて桃
17 31 09 きこゆるきこえる陽
17 31 09 めやすくめやすくも陽
17 31 10 めやすくをかしよう保
17 31 10 たてまつり給 たてまつり給高
17 31 11 給たまひて陽
17 31 11 をんなこ女子を桃
17 31 12 えまいらせたまし えまいらせたませ
八補入力高
17 31 13 給へるたまふ保
17 31 13 むすめはむすめをは高国 むすめを保
17 31 13 源中納言 此けん中納言阿
17 31 13 いひならぶなる いひくらぶなる陽 いひなし
給阿
17 31 13 こそこそは保
17 31 13 我おほえの 我おほえ陽保 わりなく我おほえ
の阿

17 31 14 なめりななめれ保桃
17 31 14 さるはナシ陽
17 31 14 あまりナシ阿

17 31 14 ふるめきたるふるめいたる保
17 31 14 ものをなと物をと高国 物をと高
17 32 01 心おこりこころおこりも保桃
17 32 01 おほしたゝむにおほしたらんに高保国阿 ナ
シ陽
17 32 01 かくのみナシ阿
17 32 02 すへからんすへからんと阿
17 32 02 ありともありとん陽保
17 32 02 いかゝはわかこころなからもいかゝは保わ
か心なからもいかゝ阿
17 32 03 あらむいかにそあるへからんいかに陽
17 32 03 こきみこ君高かの君陽 故宮阿
17 32 03 似給へらん時ににたまへらんはしも保に給
へらんにはしも阿
17 32 03 うれしからむいとうれしからむ高保国阿 う
れしかりなん陽
17 32 03 思ひよらるゝはさすかにもてはなるましき心
なめりかしナシ阿
17 32 04 さすかにナシ陽
17 32 04 もてはなるましき えもてはなるましき保
桃
17 32 04 ねさめかちなる ねさめかちなるか陽保
17 32 05 すこし思ひまし給へるか おほしましまへ
るか陽 すこしおもひましたまへる保
17 32 05 そのよはその夜は陽国阿
17 32 06 給つたまふ保

17 32 06 あけすきたらむをあけすきんを陽
17 32 06 とかむへきにもとかむへきには阿
17 32 06 あらぬにくるしけにあらぬをくるしつ
保

17 32 06 いそきおき給を いそきおきいてたまふを
高いそきおきたまふも保
17 32 07 思ふへかめりおもふめる陽
17 32 08 おしけれおしけれと桃
17 32 08 いとおしければいとおかしければ阿桃
17 32 11 にてナシ陽保阿
17 32 11 あさゝはあさゝ保
17 32 11 いとゝいと陽保
17 32 11 こころやましくおほゆるむこころやまし
らん陽 こころやましつおほゆるん保
17 32 12 つま戸つまとを陽桃
17 32 12 まことはナシ陽
17 32 12 そらそらを保阿
17 32 12 み給へ見給へは阿
17 32 12 いかてかいかて陽
17 32 12 これをナシ保
17 32 12 しらすかほにてはしらすかほには保しらす
かほにて阿みしらすかほにては桃
17 32 13 あかさんとよあかすとよ保
17 32 13 人まねにては人まねには陽保桃
17 32 13 いとゝあかしかたくあけかたく保
17 32 14 この世かのよこの世のゝち保 此世後世
桃
17 32 14 なんと陽

17 33 01 いひまきはしてそいひまきはして
保
17 33 01 事の数を事かすを陽ことのはを保
17 33 02 みなしナシ陽
17 33 02 などはは陽などはた保桃
17 33 02 人にナシ阿
17 33 02 かりそめのかりそめに保
17 33 03 給へるつる陽たまひつる保
17 33 03 けちかくてちかくてたに保けちかく阿け
ちかくてたに桃
17 33 03 みたてまつらはやたてまつらはや陽みはや
保
17 33 03 のみ思きこゆるにやあなちにおもふによ
りつ保のみ思聞ゆるにやあらんあなち
に阿
17 33 04 えんをたつねつまいりあつまりてナシ
保
17 33 05 つけつつけて陽
17 33 05 御ありさま御さま陽保御有さまを阿
17 33 06 御心さし御心さしも陽
17 33 06 まさりけりまさりにけり陽保桃
17 33 06 やつたいやつたいも阿
17 33 07 かしらつきかしらのつき国
17 33 08 ものしく物ししく阿
17 33 08 けたかきけたかく保
17 33 08 かほにほひ阿
17 33 09 はつかしけにはつかしけにて陽
17 33 09 何事もたらひてナシ陽なに事もたらひ
阿

17 33 10 ひとつふたつことしそ保
17 33 10 給へりける給ける高保国
17 33 11 あさやかにあさやかにかに桃
17 33 12 かたほならずかたはならず阿
17 33 12 心も心陽阿
17 33 12 まとはし給つへかりけりまとはしつへか
りけり陽まとはし給つへきけしきなりけり
阿
17 33 13 やはらかにあい行つきらつたきやすらかに
あいきやつつきたる陽
17 33 13 事そ事は桃
17 33 13 かのた阿
17 33 13 おもほしおほし陽保阿
17 33 14 もの給物の阿物給ふ桃
17 33 14 なども保
17 33 14 はちらひたれとはちらひたまへれと保
桃
17 33 14 あまりナシ阿
17 33 14 おほつかなくはおほつかなくも阿
17 33 14 すへてかくて阿
17 34 01 見所にほひ保
17 34 01 よきナシ国
17 34 01 わか人ともわかき人とも陽わかひと
保
17 34 01 六人一人陽
17 34 01 かたほなるなくかたほなる陽
17 34 03 ひきたかへひきかへ陽阿
17 34 03 心得ぬまでそ心えぬまで桃
17 34 03 このみそし給へるこのまつしたまへる陽こ

阿
17 34 03 三条殿はらの二条殿はこの陽保又三条殿の
はらの阿
17 34 03 大君女君高国大い君陽保阿
17 34 04 ことにいとこに陽保桃
17 34 04 思ひをきてきこえ給へるもおほしたるも
保
17 34 04 きこえナシ陽阿
17 34 05 後のちは陽保阿
17 34 05 二条の院に二条院に高国阿二条院には
陽
17 34 05 えんやすく心やすく陽えんやすくも保阿
桃
17 34 05 かるらかなるかるかなる保阿
17 34 06 などナシ陽
17 34 06 やかてナシ阿
17 34 07 ありしやうにをはしましやうに陽
17 34 07 えんよきてもわたり給はすひきよきても
わたり給はす陽ひきよきてもえわたりたま
はす保
17 34 08 などしてなし阿
17 34 08 まちとをなるまちとをになる保桃
17 34 08 くらんとするさるへき陽くらん保か
らむする桃
17 34 08 こと思ひしかとはおもひしことなれ
と保
17 34 09 かくかうしも保桃
17 34 09 身をみの程を陽

17 34 10 世にもよりに陽
 17 34 10 かへすも返り陽保
 17 34 10 山ちやまみち陽
 17 34 10 わけわけて保
 17 34 10 ほとナシ高国
 17 34 11 かけしければ保
 17 34 11 かけしければ保
 17 34 11 いかていたく陽
 17 34 12 さまにはあらずともさまにはあらずとも
 陽さまならずとも保
 17 34 12 心をもころをたに保
 17 34 12 なくさめはやくけにもてなしなとせはこそ
 うたてもあらめなどなくさめはやくけ
 になともてなしはせずとも阿
 17 34 12 などとも桃
 17 34 13 思ひあまりておもひあまり給て陽
 17 34 13 中納言とのに中納言に阿
 17 34 14 ふみおほむふみ陽保桃 御文保
 17 34 14 たてまつれ たてまつり陽
 17 34 14 給給へり阿
 17 34 14 御事をは御ことは高陽国阿桃ことは
 保
 17 34 14 つたへたりしたつたへてはへしに保
 17 34 14 くはしくくはし高保国
 17 35 01 御心のなこり 御心のこり阿
 17 35 01 いとおしくいとおしく阿
 17 35 01 思給へらるるおもひたまへらるる陽 おもふ
 たまへじらるる保
 17 35 02 のみナシ保

17 35 02 みちのくにかみにみちのくにかみ阿
 17 35 03 ひきつくるはすまめたち ひきもつくるはす
 まめたちて保桃
 17 35 03 給へるしもたまへるも保 給へりしも
 阿
 17 35 03 宮こみや保桃
 17 35 03 御き日に御きにちは保
 17 35 04 事ともナシ陽阿
 17 35 04 いとたうとくいたうといニミセケチカ
 保
 17 35 04 せさせ事ともせさせ陽
 17 35 04 給へりけるをたまひけるを陽 たまひける
 保
 17 35 04 よるこひよるこひきこえ保桃
 17 35 04 おとろしくはおとろしくは保
 17 35 05 給へるたまふ保桃
 17 35 05 御返を御かへりを陽 御かへりことを
 保
 17 35 06 つましけにうちとけすつましけなるを
 保桃
 17 35 06 おもほしてはかしくもつかけ給はぬをナ
 シ保
 17 35 06 おもほしておほして陽阿
 17 35 06 身つからみつからも阿
 17 35 06 のたまへるか のたまへるを保
 17 35 07 うれしきにあはれるに保
 17 35 07 宮の帝の国
 17 35 07 いまめかしくいまめかしく陽
 17 35 08 程にてころにて陽 ほとに保

17 35 08 おほしをこたりけるも おほしをこたけける
 を陽 おほしをこたりにけるも保阿桃
 17 35 08 けにナシ保
 17 35 08 心くるしく心くるし陽
 17 35 08 おしはからるれはをしはかられては阿
 17 35 09 事もなき事なき阿
 17 35 10 御かへりは御返は高国阿 御かへりには
 陽 御かへりにも保
 17 35 10 つけ給りぬ一日はひじりたちたるさまにてこ
 とさらにナシ阿
 17 35 10 つけ給りぬつけ給ぬ国
 17 35 10 ことさらにひはへしも思ひたまふるや
 う侍ころほひにてナシ国
 17 35 10 はへしも侍しも高阿はへりしを陽はへり
 しも保
 17 35 11 思ひたまふるやうを思給ふる様高ことさ
 らおもふやう陽 おもふたまふるやう保さ
 思給やう阿
 17 35 11 ころほひころ陽
 17 35 11 の給はせたるの給はすたる桃
 17 35 11 こそナシ保
 17 35 12 あさくあさつ陽
 17 35 12 成にたるなりたる陽
 17 35 12 やうにと様にと高国 やうに保
 17 35 12 うちめてくちめてう保
 17 35 12 思ひたまへらるる 思給へらるる高国阿 おも
 ひ給へらるる陽
 17 35 12 よろつは方阿

17 35 12 さぶらひていまさぶらひて保桃 いまさぶらひ
ひまいりて保 今まいりさぶらひて阿

17 35 13 すくよかにすくらかに陽

17 35 13 しきしのこはしきにてしきにて陽

保

17 35 13 さてナシ保

17 35 14 ゆふつかた ゆふかた陽

17 35 14 そひたれはいなくそひたれはいなつ陽

ナシ「たにそひたれは保

17 35 14 いたくいたつ陽保阿

17 36 01 なよかなるなよかなる陽阿

17 36 02 あるになるに保

17 36 02 あふきこかれたるあふき保

17 36 03 かたなくめてたし かたなくおはしたるを

保桃

17 36 03 よの夜の陽国

17 36 03 ことなど事を陽 ことも保

17 36 04 人にす人 にはことに保

17 36 05 つけてもつけて保桃

17 36 05 さてさても保阿桃

17 36 05 思やし給覽 おもひもやし給けんなに事も陽

保桃

17 36 05 おはせねはつらめしき人の御ありさまをおも

ひくらふるには何事まいとよなく思ひ

れ給にやつねに入たておほかるもいとおしく

もの思ひしらぬさまに思ひ給ひらむなと思ひ

給てあらねは人の御ころは入をみしらぬ

まならんもいとをしかりけりと思ひて保

17 36 06 御ありさま 御心は入桃

17 36 06 おもひくらふるには思へはふるに阿

17 36 06 何事も なにことん陽

17 36 06 いとナシ陽

17 36 07 つねに入たておほかるも つねよりもへたて

なく阿

17 36 07 しらぬしらぬ陽

17 36 08 すたれす保みす桃

17 36 09 我はすこしナシ保

17 36 09 たいめんたいめ保阿

17 36 09 めしとめしは陽 めしとは保桃 めし阿

17 36 09 侍らざりしかと なかりしかと保

17 36 10 よるこひにすなはちもすなはちと保 よるこ

ひはすなはち阿

17 36 10 まいらまほしく侍りしを まいらまほしく侍

しかと高国 まいらまほしくは入りしを陽 お

もふたまへしを保

17 36 11 うけたまはりしかは うけたまはりしかはな

ん陽 うけ給しかは阿

17 36 11 おりあしくやはとてけふになし侍にけるナ

シ陽

17 36 11 おりあしくやはとて ナシ保

17 36 11 あしくあしく阿

17 36 11 なしなり阿

17 36 11 さるはさるも陽 さは桃

17 36 12 こころのナシ陽保

17 36 12 しるしもやつゝあらはれ侍にやへたてす

こししるしあらはるゝにやすこしへたて

保

17 36 12 うすらきうすとき陽 うすらきたるこちし

保

17 36 12 侍にけるは入りける陽 は入る保 給にける

阿

17 36 13 うちようちに陽 八虫損アルガ判読可能陽

阿うちも保

17 36 13 侍るわさかなとおもふたまへらるゝと保侍

かななど桃

17 36 13 はつかしく心はつかしく陽

17 36 13 いひいてんいひてん桃

17 36 14 こと葉事は陽保桃

17 36 14 心ちすれとこちすれとけにわさときこえ

んことはなかりけれと保 心ちすれとけにわ

さと聞ゆへきことはなかりつれと阿

17 36 14 一日 一日の阿

17 36 14 うれしくうれしう陽 あはれにウレシウ

保

17 36 14 き侍しき侍し高

17 36 14 たナシ阿

17 37 01 すくし侍なはすくしは入るなは陽 すくし給

なは阿

17 37 01 うちおしさとくちをしくと陽

17 37 02 つましけに つましけにのみ桃

17 37 02 しそきてたえ／＼ほのかにきこゆればのき

てたえ／＼にほのきこゆれば陽

17 37 03 いとナシ保

17 37 03 きこえさせ聞させ阿

17 37 03 うけたまはらまほきうけたまはらまほき

陽 うけたまはるへき保

17 37 03 御ものかたりものかたり保

17 37 04 もの ナシ阿
 17 37 04 より給けはひを たまふやうなるに保
 17 37 05 きゝ給にも きくに陽 ナシ保
 17 37 05 ふと ナシ高保国
 17 37 05 さりけなく ナシ保
 17 37 06 御こゝろはへ 御心はへをも陽 御こゝろさま
 を保
 17 37 06 おもはずに 思あはするに阿
 17 37 06 あさう あさく保 あさく保
 17 37 06 おほしけりとを はしけると高陽国阿
 17 37 06 おほしく おほして高国阿 おほしう保
 17 37 06 かつは かへは陽
 17 37 07 給ひつゝ たまつつゝ保
 17 37 07 女君は人の御つらめしきなとはつちいてかた
 らひきこえ給ふへきことにもあらねは ひと
 づらみきこえたまはんことはつちいらへかた
 きすちなれば保
 17 37 07 御つらめしきなとはつらめしきなと陽
 17 37 08 こと ナシ高陽国
 17 37 08 あらねは あらねと阿
 17 37 09 山ざとに 山ざと阿
 17 37 09 あからさまに あからさまにも高国
 17 37 10 給へと 給へとそ陽
 17 37 10 おほしく おほして高国阿桃 ナシ陽 おほし
 く保
 17 37 10 の給きこえたまふ保の給めれば阿
 17 37 10 しも ナシ陽
 17 37 10 まかせては まかせて陽
 17 37 11 侍り侍なり高陽保国阿桃 はへなり保

17 37 11 心うつくしく 心うつくしう高陽保国
 17 37 11 彼その保
 17 37 12 すこしも すこし保
 17 37 12 心かるくも こゝろかるくも保
 17 37 13 おほしものせんに おほしなることもあらは
 保
 17 37 13 あしく あいなく陽 あしう保
 17 37 13 程も 程の陽保阿桃
 17 37 13 御をくりむかへも 御をくりむかへは阿
 17 37 14 おりたちて をりたち保
 17 37 14 つかうまつらんに つかまつらんに陽
 17 37 14 はかりかは はかりか保阿
 17 37 14 しらせしり保
 17 38 01 なとは 阿
 17 38 01 おり／＼はをり／＼には保
 17 38 02 ものにもかなやと ナシ保物にもかなと
 阿
 17 38 02 とりかへさまほしきと とりかへさまほし
 くくやしきさまと陽 とりかへさまほしき
 さまと保阿桃
 17 38 03 やうやう やう／＼に陽
 17 38 03 くらくく くらう保
 17 38 03 までおはする ナシ保
 17 38 03 おほえて おほして阿
 17 38 04 心ちも みたりにち保
 17 38 04 なやましくのみ いとなやましくのみ陽 いと
 なやましきを保 いとなやましく阿桃
 17 38 04 侍を又よろしく 侍をまたよろしく高国 よろ
 しからん保

17 38 04 思給へられん 思給へむ陽 ナシ保 思給へら
 ん桃
 17 38 05 いと ナシ阿
 17 38 05 さいも さい陽
 17 38 05 いつはかり いつはかりに桃
 17 38 05 へきにかいと へきにかはと阿
 17 38 06 しけくしけう保阿
 17 38 06 はへし侍し高陽国 はへりし保阿
 17 38 06 すこし ナシ保
 17 38 06 うちはらはせ侍らん うちはらはん陽
 17 38 07 すきぬめれば すきぬへかめれば保
 17 38 07 こそは こそ陽
 17 38 08 なにかなてう陽
 17 38 08 など 阿
 17 38 08 こと／＼しく こと／＼しうは保桃
 17 38 09 いみしくいみしう保
 17 38 09 かなと 阿
 17 38 10 給へる 給へり阿
 17 38 10 はしらもとはしらのもと高国阿桃 はしらの
 もと陽
 17 38 10 すたれみず陽保
 17 38 10 したより そはより保
 17 38 11 たらへつ ひかへつ保
 17 38 11 なに事かは なに事か高国 なに事をか
 陽
 17 38 11 いはれん いはれ給はん陽
 17 38 11 いはて いわれて桃
 17 38 13 よかるへくおほす よかりぬへくおほさるゝ
 陽よかるへうおほす保

17 38 13 ありけるか ありけるを保 有ける阿
 17 38 13 うれしきは うれしき陽 うれしきは阿
 17 38 13 ひかみゝか ひかみゝかと陽保桃
 17 38 14 とそとて阿
 17 38 14 うと／＼しくこと／＼しくは陽 そ／＼しく阿
 保
 17 38 14 けしき御けしき高陽国阿桃御こゝろ
 17 39 01 給へは給へと高保国阿
 17 39 01 思なりぬる なりぬる保
 17 39 02 なりける なりけり桃
 17 39 02 人のひとぬとノ上カラひヲ書クカ陽
 17 39 02 思らんおもはん陽
 17 39 03 けしきなるすこしはことほりなればけしきを保 けしきなりすこしはことほりなりとおもふに阿
 17 39 03 とかある人のとかむ保とかめある桃
 17 39 04 事はかはかりのたいめんはたいめかは阿
 17 39 04 いにしへをもいかにしても陽
 17 39 05 こよなくこよなう保
 17 39 05 おほしける おほされにける保桃
 17 39 05 中／＼なかく阿
 17 39 06 心やすく心やすく陽 こゝろやすくを保
 17 39 06 おもほせとておほせとて高陽国阿
 17 39 06 いとナシ陽
 17 39 06 のとちかにはのとちかに陽阿桃のとちかなる保

17 39 06 もてなし給へれとさまなれと保もてなし給へと阿
 17 39 07 月比月こゝろの高国阿ナシ保
 17 39 07 おもひわたるおもひわひたる保
 17 39 07 心のうちの心の中の陽
 17 39 08 つく／＼とつふ／＼と桃
 17 39 08 いひつゝけ給ていひつゝけて保
 17 39 09 心しらさんしらさん保 心しらさん阿
 17 39 09 はつかしくはつかしう保
 17 39 10 なき給ぬるをないたまひぬるを保
 17 39 10 あなわか／＼とはいひながらわさ／＼しとは阿
 17 39 10 らうたけに心くるしきものからナシ保
 17 39 10 らうたけにらうたく高国
 17 39 11 程ナシ高国
 17 39 12 給にける給へりける桃
 17 39 12 なとをみるにを阿
 17 39 12 よそ人よその人陽
 17 39 12 しなしてなして高陽保国
 17 39 13 ものをものを八補入力高もの陽阿
 17 39 13 くやしきにもくやしきにも陽くやしきに阿
 17 39 13 又ナシ陽
 17 39 13 ちかくナシ陽ちかう保
 17 39 13 女房人保
 17 39 14 うちいりきたるならばにはかにいりきたら
 17 39 14 こそはこそ高国阿
 17 39 14 こそはこそ高国阿
 17 39 14 こはナシ陽保
 17 40 01 まいりよらめはひよらめ保
 17 40 01 うとからすかくつとからす保桃
 17 40 01 きこえかはし給きこえかはし給陽きこえかよはしたまふ保
 17 40 01 なめれはなめれは保
 17 40 01 さるやうこそはあらめと思にかたはらいたければナシ阿
 17 40 01 さるやうさる様高国
 17 40 02 しらすかほにてしらすかほにて阿
 17 40 02 しそきぬるにしそきぬるそ高陽保国阿桃しりそきぬるそ陽しそきぬるをそ保
 17 40 03 しつめかたかりぬへかめれとしつめかたかりぬへかめれと陽しつめかたかれと保しつめかたかりぬへきことなめれと阿
 17 40 04 心の御心の高保国阿桃御心陽
 17 40 04 なをいとまして保
 17 40 05 もてなしきこえ給はさりけりかやうのあらさりけりかゝる保
 17 40 05 給はさりけり給はさりけり陽
 17 40 05 なんナシ高国
 17 40 05 まねひつゝけさりけるまねはさりける陽まねひつゝけさりけり阿
 17 40 07 あか月ちかうあか月ちかく高国阿あか月に
 17 40 08 かしかしと阿
 17 40 09 御心ちは御けしきの心ちは阿
 17 40 09 いとと陽
 17 40 09 はつかしとはつかしに高国

17 40 09 おほしたりつるおもふたまへりつる保
桃
17 40 09 こし御こし保
17 40 10 おほくはおほつは保
17 40 10 心くるしく心くるしう高保国
17 40 10 おほえておほえても保桃 おほえ阿
17 40 11 事はことをは保
17 40 11 心の心桃
17 40 12 あなかちなるあなかちなる陽
17 40 12 のちナシ保阿
17 40 12 心やすくしもあならむ心やすくしもえ
あさ賢陽保桃 心やすくしもあならむ
17 40 13 程ナシ保
阿
17 40 13 心つくしに女のかたノおほしみたれん事よ
なとさかしくこころつくしなるへきをなと
保
17 40 14 こひしきそわりなかりけるさうにこひしう
保
17 40 14 えあるましくえあるましう保
17 41 01 給も給そ陽
17 41 01 なりやなるや陽
17 41 02 らつたかりつるらつたけなりつる高国
17 41 02 などはは陽なと保
17 41 02 たちはなれたりともおほえすナシ保
17 41 03 ことノもことノ保
17 41 03 ことノもことノ保
17 41 03 おほえすおもほさす阿
17 41 04 おほいためるをおほいためる高国 おもひ給

へりつるを陽 おもひたまへめるを保 おほい
たるを阿 おほひ給めるを桃
17 41 04 なとと保
17 41 04 まさにさらに陽
17 41 04 宮は宮阿
17 41 04 給てんやたまつてんや保
17 41 06 ゆくへきとゆくへきなと保桃
17 41 07 けさやかなるいとけさやかなる陽保桃
17 41 08 心うさはこころうさも保 心うさに阿
17 41 09 聞えさせむきこえん陽保きこえさせつる
阿
17 41 09 方なくとかたなきと保かたなくなと
阿
17 41 09 御返し御返高国阿 御かへり陽保
17 41 09 なからむもなからんは保
17 41 10 れいならずとれいならず桃
17 41 10 うけ給りぬうけ給ぬ阿
17 41 10 いとなやましくてなやましくて陽 いとなや
ましうて保
17 41 11 え聞えさせすナシ陽
17 41 11 はかりのみ保
17 41 11 かきつけかき保きこえ桃
17 41 11 あまりあまりも陽保
17 41 11 ことすくななるそいたる保
17 41 12 御けはひのみ御けはひのみ心にかゝりて
陽 御なこりのみ保
17 41 12 こひしくこひしう保
17 41 12 よのなかをもかのよのなかをも保 世中も
阿

17 41 13 あさましくあさましう保 あるましく
阿
17 41 13 わりなしとはわりなしと高陽国 ひんなしと
は保
17 41 13 おもひ給へりつるおもひ給へる陽保 おもふ
たまへる保
17 41 14 いとらうノしくはつかしけなるけしきもそ
ひてナシ保
17 41 14 いとナシ阿
17 41 14 らうノしく両ノしく陽
17 42 01 さすかになつかしくさすかになつかしう高
保国 さすかなつしくかノ前ニ毛補入符号
ノニアリ陽
17 42 01 こしらへなとしてこしらへて阿
17 42 01 給へる程のたまひつる保
17 42 01 心はへ御心はへ桃
17 42 02 ねたくかなしくねたくかなしう陽 ねたうも
かなしうも保桃
17 42 02 さまノ心にかりてわひしくナシ
保
17 42 02 さまノにさまノ高国
17 42 03 いとナシ高陽国
17 42 03 おほくおほえ阿
17 42 03 思出らる 思出る桃
17 42 03 かれはて かれ陽
17 42 03 給ひなはたまは保
17 42 04 たのもし人にたのもし人には陽
17 42 04 し給ふへきしたまふへき人保
17 42 04 こそはこそ陽

17 42 04 さても さあらんにても保さまては阿
 17 42 04 あらはれて ナシ陽
 17 42 04 心やすきさまに 心やすきさまには高国桃 心
 やすきさまにては陽 心やすくは保 心やすき
 事には阿
 17 42 05 えあらしを えあるまじきを陽
 17 42 05 おもひます おもひますへき保阿
 17 42 05 人なき ナシ高 人のなき陽 人なし阿
 17 42 05 こそは こそ阿
 17 42 06 つとつと心にかゝりて陽
 17 42 07 事よ こと保
 17 42 08 事にて かたにて保 かたにても桃
 17 42 08 かく かう保
 17 42 08 くるしきまてはなかりけり くるしうはあら
 さりけり保桃
 17 42 08 よろつにぞ よろつに陽
 17 42 08 おもひめくらされ おもひめくらかされ陽
 保思くらされ阿
 17 42 09 わたらせ わたり保
 17 42 09 給ぬなと 給ぬに陽 給はぬなと 国 給ぬる
 と阿
 17 42 09 うしろみの心は うしろみこころも保
 17 42 10 うちつふれて つふれて阿
 17 42 10 うらやまし く 心やましう保
 17 42 10 おほゆ おもほゆ阿
 17 42 10 成にけるは なりにければ陽保阿
 17 42 10 我心 わか御心桃
 17 42 11 うらめしく うらめしう保
 17 42 11 にはかに ナシ阿

17 42 11 給へる 給へりける阿
 17 42 11 なにかは なにか陽
 17 42 12 山さにとと 又山さへと 保 山さにと
 阿
 17 42 12 思たつにも おもひたつことも保
 17 42 13 給へりけり 給にけり阿
 17 42 13 み給に見ゆるにいと 陽 みたまうつるに保
 17 42 13 いと所せくところせく陽
 17 42 14 也けりとなりけり保
 17 42 14 きえせぬ きえせ陽 きえうせぬ保
 17 43 01 いといと 陽
 17 43 01 うつくしき こころをつくしうて保 心うつく
 しき阿桃
 17 43 01 さまに ほとに陽 ナシ保
 17 43 01 もてなして ナシ保 もてなし阿
 17 43 01 ゐ 給へれば ゐたまへり陽
 17 43 02 おほされて おもほされて阿
 17 43 03 にかのはち給しるしのおひのひきゆはれた
 る ナシ阿
 17 43 03 おひのひきゆはれたるほとなとおひも
 保
 17 43 03 なと ナシ阿
 17 43 04 人を 人陽
 17 43 04 ちかくても ちかくも高国 ちかくて保
 17 43 04 さへ ナシ高国
 17 43 05 ならひ給て ならひて保
 17 43 05 なつかしく なつかしう保
 17 43 05 おるかならぬをろかならず陽阿

17 43 06 事ともを ことを陽事とも阿
 17 43 06 つきせず 尽せぬ阿
 17 43 06 ちきりのたまふをのたまひちきるを保
 桃
 17 43 07 あなちなりつるあなちなる高国
 17 43 08 心はへなとは心はへとは高国阿 心はへとか
 陽 御こころはへと保 御こころとは未見桃
 17 43 08 かたさまにては かたさまには陽 かたさま
 にて保
 17 43 08 あれをも あれをも高国桃 あれをは陽 か
 れをは保阿
 17 43 09 ことゝ ことに陽 事とも阿
 17 43 09 思ふにぞ おもふにつけてぞ保
 17 43 09 御ゆくさき ゆくさき阿
 17 43 09 いてやと思ひなからも ナシ保
 17 43 09 思ひなからも 思なから高国
 17 43 09 すこしすこしも保
 17 43 10 とまりけると まりける国阿
 17 43 10 あさましく あさましう保 あるましく
 阿
 17 43 10 たゆめノノて ノウ ちたゆめて保
 17 43 11 ありかたかりけりと ありかたかりけれと陽
 阿桃 ありかたけれと保
 17 43 11 うちとくへく うちとくへく 削ッテく
 書ク 保 うちとくへくも阿
 17 43 12 はた は陽保桃
 17 43 12 かしなとと陽
 17 43 12 せらるゝにせらるゝも阿

17 43 13 給ん 給はむ高陽保国阿
 17 43 13 ものおそろしかるへく 物をそろしかりぬへ
 く陽 物おそろしかるへき桃
 17 43 13 たまへは たまへと陽
 17 43 13 いてゝは 出て阿
 17 43 13 いはねと いかてもと陽
 17 43 14 すきぬるか たきしかた保
 17 43 14 よりは より阿
 17 43 14 まつはしさまに まとはしさまに保
 17 43 14 いとゝゝいと阿
 17 43 14 かきりなく かきりなう保
 17 44 01 あはれとおもほしたるに かの人の御うつり
 香の あはれにおほさるゝに かのうつりかの
 保
 17 44 01 おもほしたるに おほしたるに 高陽国
 17 44 01 いとふかくし み給へるか よのつねの ナシ
 阿
 17 44 01 いとふかく ふかう保
 17 44 01 給へるか 給へる高国
 17 44 02 いれ ナシ高国 いれしめ保阿
 17 44 02 たきしめたる たきたる阿
 17 44 02 するき匂ひなるを 猶するきにほひのことな
 りけるを保
 17 44 02 人にし 人に阿
 17 44 05 おほしたるを おほしたるに 陽 おほいたるを
 保
 17 44 05 ありなんよも 有なんにも阿
 17 44 06 さはきけり さはきにけり 陽保阿
 17 44 06 ひとへの ナシ陽 一系保

17 44 06 給てけれと たまうてけれと保
 17 44 07 心より おもひの陽
 17 44 07 ほかにそ ほかに高国
 17 44 07 身に 身にそ高国 みにも保 ナシ阿
 17 44 07 しみにける しみける高国
 17 44 07 かはかりにては かはかりにて保桃
 17 44 08 なきなきと阿
 17 44 09 ものを を陽 物の阿
 17 44 09 われこそ われそ陽
 17 44 09 さきに さはきに阿
 17 44 09 ことに ことにも阿
 17 44 10 あれ あなれ保
 17 44 10 御心をき給さころ おきたまふ保
 17 44 10 うかりける うつりける陽
 17 44 10 かななりけり保
 17 44 11 いとおしけにいとゝゝを しけに保桃
 17 44 11 きこえ給へと きこえ給へ陽 のたまへと
 保 聞え給を阿
 17 44 12 ねたくて ねたうて保
 17 44 13 あさましく あさましう保 あるましく
 国
 17 44 14 いふへきかたも きこえんかた保桃
 17 45 01 中のころもと なかのころもと 高陽保
 17 45 01 たのめしを たのみしを 高陽保国阿桃
 17 45 01 とてと阿
 17 45 01 うちなき つちそむき高国 なき陽
 17 45 02 かきりなく かきりなう保
 17 45 02 あはれなるをみるに もかゝれば そかしといと
 心やましくて われも あはれなれば保

17 45 02 いとゝゝ阿桃
 17 45 03 こほし給そなかるゝそ保 こほし給て
 阿
 17 45 03 御心なるや 御心なめる保 御心ちなりや
 阿
 17 45 04 ありとも ありとん陽保 有とも阿
 17 45 04 ひたふるには ナシ保
 17 45 04 えそうとみは つましく えうとみは つましく
 高陽国 えうらみは つまじう保 えそうらみは
 つましく 未見「桃
 17 45 05 給へれば 給へれば『大成』八給つればダガ、
 つと判読スルノハヤヤ難シイ」阿
 17 45 05 えもうらみは 給はす ナシ保
 17 45 06 又の日も ナシ保
 17 45 06 おほとこのこもり 御とのこもり陽保
 17 45 06 おきてをきつゝ陽 すくして保
 17 45 06 御てうつ ナシ桃
 17 45 06 御かゆ ナシ保 かゆ阿
 17 45 06 こなたに こなたにて陽
 17 45 07 まいらす まいる保 まいらせ給阿
 17 45 07 なともと阿
 17 45 08 たちかさねたる たちきたる保
 17 45 09 なえはみたる なくえはみたる陽 なえは
 みたる保
 17 45 09 うちましり うちましりたる高国
 17 45 09 なとして なとしつゝ陽 つゝ保
 17 45 09 きみは きみも陽保阿
 17 45 09 なよゝかなる なよらかなる阿
 17 45 10 ほそなか うすものゝほそなか保

17 45 10 御さまのさまの保
 17 45 11 うるはしくこと／＼しきまてこと／＼しき
 まてうるわしう保
 17 45 11 御よそひ御よつる陽 御よそほひ阿
 17 45 11 なにくれになにくれと桃
 17 45 12 なつかしくナシ高国 なつかしき事はなを人
 にまさりて陽 なつかしう保
 17 45 12 おかしきもさしのをろかならぬにはちなき
 なめりかしをかしけなり保
 17 45 12 をろかならぬにはちなきおろかならぬまた
 なき陽
 17 45 13 うつくしくうつくしう高陽国をかしう
 保
 17 45 13 こえたりしたえたりし陽 こえたまへりし保
 桃
 17 45 13 すこしいたう保
 17 45 13 ほそやきたるにほそやきにたるに保桃
 17 45 13 色はナシ阿
 17 45 14 しろくなりてしろうて保
 17 45 14 おかしけ也かゝる御うつり香などのいちしる
 からぬおりたにあい行つきらうたき所などの
 なを人にはおほくまさりておほざるまゝに
 はなつかしきこと猶人にまさりけり保
 17 45 14 御うつり香 御うつり桃
 17 46 01 らうたきらうたけなる阿
 17 46 01 人には人に陽
 17 46 01 おほく おほく高
 17 46 02 まゝにはまゝに陽
 17 46 02 などはあらぬなどにてはあらぬ陽 とな

 らぬ保 などもあらぬ阿
 17 46 02 いひナシ阿
 17 46 03 けはひをも けはいなとも陽
 17 46 03 いかてか いかゝは陽
 17 46 03 たゝにもおもはんよそにはおもひはなれん
 保
 17 46 04 おほしぬへきおほえぬへき高陽保国阿 おも
 ひよりぬぎ桃
 17 46 04 ことなるをことなるをこ陽
 17 46 05 心をかけて 心をはして陽 心かけて
 阿
 17 46 05 などやあるとちかきみつしこからひつナシ
 陽
 17 46 05 ちかきみつしちかき御つし高国 こころをと
 めて御あたりなるつし保
 17 46 05 こからひつ からひつ保阿
 17 46 06 ものを ものを保阿
 17 46 06 さかし給へとさかしみ給へと陽 みたまへと
 保桃
 17 46 06 たゝいとをり／＼につけてはたゝ保
 17 46 07 ことすくなにてなを／＼しきことすくなに
 なを／＼しき陽 そは／＼しき保
 17 46 07 わさともなけれとわさとなけれと陽 わさと
 もなく保 わさとしなけれと 未見「桃
 17 46 07 とりませなとしても ましりつゝ保
 17 46 08 あやし 17 46 12 なをいと わかいとひたふ
 るにえんなる心ならひにあやしとおほしける
 うたかはしう保
 17 46 08 猶いと なを陽

17 46 09 けふはナシ陽
 17 46 10 思ぬへきを 思ぬへきさまなるを阿
 17 46 10 なたてかは なたてかは陽
 17 46 11 わひしく わひしう陽
 17 46 11 はらたゝしくねたりける ねたくはらたゝ
 しかりける陽
 17 46 12 六条院 六条の院保
 17 46 12 御ふみをそ 御ふみをのみそひに保
 17 46 13 たてまつり たてまつれ高陽保国桃
 17 46 13 給ふを たまふ保阿
 17 46 13 いつのほとに つもる御ことの葉ならんとつふ
 やくおひ人もありナシ保
 17 46 13 ほとに ほとにか阿
 17 46 13 ならんと なんと陽
 17 46 14 おひ人も をひ人もゝ陽桃
 阿
 17 46 14 中納言のきみは 中納言保 中納言の君の
 阿
 17 46 14 かく宮の みやのかく保桃 かくのみ宮の
 阿
 17 46 14 こもりナシ保
 17 46 14 きくにしも きくにも高陽国阿 ナシ保
 17 46 14 心やましく なまよろしからす保
 17 47 01 おほゆれと うちおほゆれと保
 17 47 01 我心の わかいと保
 17 47 01 おこかましく をこかましう保
 17 47 01 あしき あしきこゝろ保
 17 47 02 おもひそめてし おもひそめし保
 17 47 02 かくは かく保 かくては阿
 17 47 02 しめてそしめて陽阿 ナシ保

17 47-02 思ひかへして おもひさまして保

17 47-03 えおほしすてさめりかし おほしすてさめり

かし高国 えおほしすてさめりかし もノ上カ

ラえヲ書ク陽 おほしすてさめるは保

17 47-03 など ナシ保

17 47-03 なつかしき程 さほと桃

17 47-04 なえはみためりしをとなえはみたりしをとな

陽阿 なえはみたりしを保 なへはみためりし

を桃

17 47-05 物ともや 物とんや陽 ものと保 ものとも

なとや 未見桃

17 47-05 さふらぶさふらぶや保

17 47-05 など なんと陽保桃

17 47-05 たむ月の たむ月国

17 47-06 物ともや 物とんや陽 ものともなとや保

桃

17 47-06 いまは ナシ陽今阿

17 47-07 の給へは のたまふ保

17 47-07 ようにも よういにも高国 よういには陽えう

にも保

17 47-07 さふらはんにしたかひて ナシ保

17 47-08 したかひてしたかひてなん陽

17 47-08 みくしけとの みくるしけとの陽

17 47-08 とはせ給て とらせ給て陽

17 47-08 さつそくとも さつそく高陽保国

17 47-08 あまたくたりに あまたくたりにをり陽あ

またくたり保

17 47-09 ほそなかとも ほそなかとも高国 ほそなか

なとも陽 きよけなるほそなかともしるきか

いねりなと保桃

17 47-09 たあるに あるに保阿

17 47-09 たあるなる たある陽

17 47-09 などりくし給 などそへて保

17 47-10 みつからの御れうと みつからと保 みつから

のと阿

17 47-10 おほしきには おほしきは陽

17 47-10 御れうにありける 御れうなりける陽 御れう

のために有ける阿

17 47-10 うちめ いろうちめ保

17 47-10 なへてならぬになへてならぬ阿

17 47-11 あまたかさね たりくし保

17 47-11 はかまのくは はかまのくの保

17 47-11 なかりけるに なかりければ保 なかりける

阿

17 47-12 したりけるにかしたるにか高陽国 したるに

かありけん保桃

17 47-12 こしの こし保

17 47-12 あるを ありけるを保桃

17 47-12 ひきむすひ ひきむすひて陽

17 47-12 くはへて つけて保

17 47-13 むすひける むすひけむ保

17 47-13 したひもを したひもの阿 したひもと

桃

17 47-14 おとなしき おとなしき高陽国 阿桃 おと

なノしく保

17 47-14 人のむつましけなるに 人のむつましきかも

17 47-14 つかはす つかはすとて阿

17 47-14 みくるしきを みくるしさを陽 くるしきを

阿

17 48-01 つきつきしく つきしくしう保

17 48-01 などなん陽 なむと桃

17 48-01 しのひやかなれとはにてつみもことな

りつみことにてしのひやかなり保

17 48-01 はこにて はこそ陽

17 48-02 御覽せさせねと え御らんせさせねと高保国

阿 じらんせさせねと陽

17 48-02 御心しらひは 御心しらひに阿

17 48-02 つねのことにて つねのことにておのヨコノ前

二移ス符号アリ陽 ナシ保 つねの事にてに

て桃

17 48-03 めなれにたれは めなれわたれは阿

17 48-03 かへしなとかへし陽保 にくしなと阿

17 48-03 ひこしるふへきにも ひこしるふへきには陽

阿 ひこしるふひこしるふ阿 ひこしるふ

きにも保

17 48-03 いかとも いかとも陽 いかなども保

桃 いかとりても阿

17 48-04 思わつらはて わつらはて阿

17 48-04 とりちらしなと したれは とりちらしたれは

保

17 48-04 さしぬひ さしぬひきとき阿

17 48-05 わかき人ノの わかき人の陽 わかひとの

保 わかき人々阿

17 48-05 御まへ おまへ保阿

17 48-05 ちかくちかう保

17 48-05 などをそ などそ陽

17 48 06 しもつかへともものしもつかへとも陽下つか

へなどの阿

17 48 06 いたくなりなのいたく陽ナシ保

17 48 06 なえはみたりつるなえたりつる保なへはみ

たる阿

17 48 06 すかたともすかたとん陽

17 48 06 なとにナシ陽かへたれと保なと桃

17 48 07 なとにてなと保して阿

17 48 07 けちえんけちえめ保

17 48 08 よろつをよろつに保

17 48 09 おほしをきてたれとおほしをきたれと

阿

17 48 09 こまかなるこまやかなる陽阿

17 48 09 いかはいか高阿いかてかは保

17 48 09 おほしよらむおほしよらむとする陽おほし

しらん阿

17 48 09 かきりもなくナシ保かきりもなくなく

桃

17 48 10 ならはせならひ保

17 48 10 世の中よのなかの保桃

17 48 10 さひしきとさひしきとは高保国阿

17 48 11 ものとも事も陽

17 48 12 よはよは陽

17 48 12 すくすへきものとおほしたるすくすものと

おもほすへき保

17 48 12 おほすおもほす保

17 48 12 ひとのため人のこと陽

17 48 13 おりふしにつけつゝまめやかなる事までもあ

つかひしらせ給こそさるへきことをしりた

まふなん保

17 48 13 まめやかなるまめやなる陽

17 48 14 ことなめれはことなれは陽ことに保

17 48 14 いてやなとそしらはしけにそしらはしくお

もひ保

17 49 01 ありけりありける保

17 49 01 うちましりナシ保

17 49 02 したるをもあるも保したるを阿桃

17 49 02 はつかしくはつかしう保

17 49 02 すまぬにもあるかなたと人しれすはすまぬ

を保

17 49 02 かなたとかなと高国阿かなとなを陽

17 49 02 人しれすは人しれす高国阿

17 49 03 このころはこの心は陽

17 49 04 はなやかさにはなやかに陽阿はなやかけさ

に保

17 49 04 かつはナシ保

17 49 04 宮のうちの宮の中の陽

17 49 04 み思はんみおもふ覽陽保桃

17 49 04 ことゝみを陽を保

17 49 05 こともそひてなけかしきをことにそへてな

けかしきを陽かたもそひたるを保

17 49 05 中納言の君はかのきみもそれを保中納言君

の阿

17 49 05 給へはたまひて保

17 49 06 みくるしくくたノノしかりぬへきみくるし

うくたノノしかりぬへき高国くたノノしく

見くるしかりぬへき陽みくるしうくたノノ

ししかへい保くるしくくたノノしかりぬへ

き阿

17 49 07 ことノノしくことノノしう高国ことノノし

けに保

17 49 07 中ノおほえなくおほえなく中ノ陽

17 49 08 人やあらん人もや保

17 49 08 れいのナシ保

17 49 08 さまなるさまの桃

17 49 08 ものともなとせさせ給て物ともせさせ給て

陽ナシ保

17 49 09 御こつちき御こつちきなと保

17 49 09 をらせナシ陽をかせ阿

17 49 09 たまはせたまひ保

17 49 09 し給けるせさせ給ける陽する保

17 49 10 宮に宮にも高陽国阿桃

17 49 10 きこえたまはすきこえす保

17 49 10 さまことにまことに高国ナシ保

17 49 10 かしつきたてられてかしつきそさたてられ

れ保かしつきたてられ国

17 49 10 かたはなるまで心おこりもしよを思すまし

てひとからまたひとかたにおもひすまし

保

17 49 11 心はへこるさま保桃心かへ国

17 49 11 こみこ故みや高保国阿桃

17 49 12 よりそより保

17 49 12 あはれさあはれ保

17 49 12 さまことなりけりとまことに陽まことなり

けりとま前二補入符号ノミアリ保

17 49 12 心くるしくこるくるしう保

17 49 13 おほされてナシ保

17 49 13 なへてのなへて阿
 17 49 13 ふかきなさけをもならひナシ保
 17 49 13 給にける 給ける陽保
 17 49 14 人ならばし 人のならばし高国
 17 49 14 とそ ナシ保
 17 49 14 うしろやすく 心やすく国
 17 50 01 などをとなとも保
 17 50 02 こまやかにて こまやかにてしけて陽こま
 やかに保
 17 50 02 ともすれば ナシ保
 17 50 02 給を 給に陽
 17 50 02 女君 女きみは保
 17 50 03 いと いと 陽
 17 50 03 そひたる そひにたる陽保阿桃
 17 50 03 おほしなける なける高国
 17 50 03 ひとへに ナシ保
 17 50 03 人ならばあなものくるおしとはしたなめさし
 はなたんにもやすかるへきを 人ならばし
 たなくもてなすへきを保
 17 50 04 やすかるへきを やすかりぬへきを陽
 17 50 05 今さらに 今さら阿
 17 50 05 あしく あしう保
 17 50 05 ならむも ならば阿
 17 50 05 中ノ ナシ保
 17 50 05 あしかるへし あやしかるへし高陽保国
 17 50 06 さすかに さすか陽
 17 50 06 あさはかにもあらぬ あさはかならぬ保
 17 50 06 御心はへありさまのあはれを 心はへのあは
 れは陽

17 50 07 さりとて さりとては国
 17 50 07 心かはしかほに ナシ保
 17 50 07 あひしらはんも あへしらはむも陽保桃あ
 へへしらはむも陽
 17 50 07 いと ナシ保いと 阿
 17 50 07 つましく つましまし保 つましましう阿
 17 50 08 給に桃
 17 50 09 みな ナシ陽
 17 50 09 あたらし あたらしきこちして保阿桃
 17 50 09 みなれたる みたまひなれたる人保桃
 17 50 09 ふる女はら ふる 女房高 ふる女はら八
 うトモ判読可能陽
 17 50 09 心をも ことをも保桃 心をしらて阿
 17 50 10 なつかしく けなつかしう保
 17 50 10 人の 人も保
 17 50 11 聞え ナシ陽阿
 17 50 11 おはせましかは おはしましかは阿
 17 50 11 この人も ナシ保
 17 50 11 心を 心も保桃
 17 50 11 給はましやと たまはましやはと陽保
 17 50 11 いとかなしく いとかなしくて陽いと かな
 しうて保
 17 50 12 つらく うとく高国
 17 50 12 なり給はん おはせん保
 17 50 12 この事 此事は阿
 17 50 12 くるしく くるしう陽保 心くるしく阿
 17 50 13 ゆふつかた ゆふかた陽
 17 50 14 御しとね おまし保

17 50 14 さしいてさせ給て さしいたさせ給て陽保さ
 し 出させ給て国 さし出させて阿
 17 50 14 なやましきほとにて なやまして陽 なやま
 しきになを阿
 17 50 14 えきこえさせぬと 聞えさせぬと阿
 17 50 14 人して ナシ保
 17 51 01 給へるをきくに たまへれば保
 17 51 01 いみしく いと陽 いみしう保
 17 51 01 つらくて つらく阿
 17 51 01 なみた なみたの高陽国阿桃 なみたも
 保
 17 51 01 おちぬへきを こほれぬへきを陽 おちぬるを
 阿
 17 51 01 人めに 人め高国
 17 51 02 給おりは たまふには保
 17 51 02 そう やう陽
 17 51 02 ちかくまいりよるを 御あたりちかくなとも
 まいるを保
 17 51 02 ちかく ちかう陽
 17 51 03 つらにても つらにも陽
 17 51 03 みすのうちには 御すのうちには高国 ナシ
 保
 17 51 03 さふらふましく やは さふらふましうやは
 保
 17 51 03 かく かう保
 17 51 04 御せうそく 御せうそく高保国
 17 51 04 の給て きこえたまひて保桃
 17 51 04 御けしきなるを けしきを保
 17 51 05 ひとよ 一日の夜阿

17 51 05 けに けにや桃
 17 51 05 いと ナシ保
 17 51 05 みくるしく みくるしう保
 17 51 05 侍めりはへめり陽保
 17 51 06 女君をんなきみは保阿
 17 51 06 まことにさらに阿
 17 51 06 くるしけれとくるしければ高国
 17 51 07 人のかくいふに ナシ保
 17 51 07 かく かふ陽
 17 51 07 けちえんに けちえむ高国阿 又けちえん
 陽うたてけちえ保桃
 17 51 07 ならむも又いかとつましければものうな
 からすこしならしとて保
 17 51 07 又 ナシ陽
 17 51 08 たいめんたいめ保阿
 17 51 08 時ノ ナシ保
 17 51 08 物ものなと保阿
 17 51 08 の給ふのたまふか保
 17 51 08 御けはひの けはゐの陽 ナシ保
 17 51 09 むかし人むかしの 人高国阿桃 こきみ
 保
 17 51 09 給へりし 給し阿
 17 51 09 比まつ思出らるも 心はへおもひいつるも
 陽
 17 51 09 ゆしく ゆしう保
 17 51 10 し給へはすれば保
 17 51 10 とみにとみにも保阿
 17 51 10 ためらひてそきこえ給ひよなくおくまり給へ
 るもいとつらくてためらひてそきこえ

給ひよなくおくまり給へるもいとつらくて
 高
 17 51 10 ためらひてためらひつ保桃
 17 51 11 給へるも 給へる(夜)も(陽)
 17 51 11 すのみすの高陽国阿
 17 51 11 なれノしけになれノしく陽
 17 51 12 ちかつきより給かをしかりてめたまへる
 保 近づきより給へる阿
 17 51 12 くるしければみくるしう人のみるを保
 17 51 12 少将せつさつのみ保 少将の君桃
 17 51 12 いひし いふ保桃
 17 51 13 ちかくちかう保
 17 51 13 よひよせてめしよせて保桃 よひよせ給て
 阿
 17 51 13 むねなんむねの陽保
 17 51 13 いたきいたきを陽
 17 51 13 との給ふを聞いてむねはおさへたるはいとくる
 しく ナシ阿
 17 51 13 聞てきたまひて保桃
 17 51 13 むねはんねは保
 17 51 14 おさへたるはをさへたる桃
 17 51 14 くるしくくるしう陽保
 17 51 14 物をとつちなきてるなをり給ほともけにそ
 したやすからぬものをとて保
 17 52 01 つねに つねには阿
 17 52 01 なやましくはなやましう保阿 なやましく
 阿
 17 52 01 おほさるらむ おほさるらる陽
 17 52 02 心ちはこちも保阿桃

17 52 02 あしかなれあしかれ阿
 17 52 02 さてさては桃
 17 52 02 おりをりも陽こる保
 17 52 02 なんとと保
 17 52 02 をしへをしへか桃
 17 52 02 はへしか侍しか高国阿はへりしか陽
 保
 17 52 03 もてなさせもてなし保
 17 52 03 なめりなめりかし阿桃
 17 52 03 いと ナシ保
 17 52 03 はつかしくてはつかしうて陽
 17 52 04 ひとつもなくひとつとなく陽保
 17 52 04 かくこそはときノかくなん保こそ
 阿
 17 52 04 侍れはへる保
 17 52 04 むかしの 人むかし人保阿
 17 52 04 さこそはかくこそ陽 さこそ保
 17 52 05 わさとかわさか陽 わさと阿
 17 52 05 いひ侍めるいひはへめる陽保 いひ侍りめる
 阿
 17 52 05 とそと保阿
 17 52 05 の給ふの給高国阿のたまひ陽
 17 52 05 けに けに 高
 17 52 06 よをとよを保 世なればなと阿よと桃
 17 52 06 思ふにはおもふに保
 17 52 06 いとと保 ナシ阿
 17 52 06 心くるしく心くるしう陽保 くるしく
 阿
 17 52 06 めしよせたるおさへさせたまへる保

17 52 06 きかんもきくも阿
 17 52 07 かたはらいいたきすちのこをこそえりとむ
 れナシ陽
 17 52 07 すちのナシ保
 17 52 07 えりとむれすこしはえりとむれ保
 17 52 07 思ひナシ阿
 17 52 07 きこえしきこゆる桃
 17 52 08 なとをなと保
 17 52 08 かのこの陽ナシ阿
 17 52 08 ひとつナシ陽保
 17 52 08 なからナシ保
 17 52 08 かたわにもかたはに保又かたはにも
 桃
 17 52 08 きくましきさまにきくまじう保
 17 52 09 さまよくよく桃
 17 52 09 めやすくそそ保めやすく阿
 17 52 09 いひなし給をのたまふを保
 17 52 09 御心はへにも御心にも陽御ころはへなり
 けり保
 17 52 09 きゝあたりけりきゝあたりけに高国きゝぬ
 あたりけり陽ほのゝきゝあたり保
 17 52 10 何事につけてもナシ保
 17 52 10 こ君のたゝきみの陽
 17 52 10 御事をそつきせす思ひ給へる御ことをこそ
 はおもひ給いつれ陽
 17 52 11 ならひはへしにならひ侍しに高国阿ならひ
 はへりしを保桃
 17 52 11 さるへきさへき保
 17 52 12 おもひそめおもひ陽

17 52 12 きこえ侍したてまつりし保桃聞えし
 阿
 17 52 12 ひとふしひとにふし陽ナシ保
 17 52 13 ほいのもとの保
 17 52 13 ひしり心はひしり心も保ひしり心には
 阿
 17 52 13 なくさめはかりになくさむはかり陽
 17 52 14 みにつけてみるにつけて高国みむにつけ
 てや保見んにつけても阿みむもつけて未
 見桃
 17 52 14 こともやことも保
 17 52 14 あらんナシ陽
 17 53 01 おりゝ侍れとには陽
 17 53 01 ほかさまにはほかさまに保
 17 53 02 よろつに思給わひてはナシ保
 17 53 02 思給わひてはおもひわひて陽思給へわひて
 は桃
 17 53 02 心の人のこの陽
 17 53 02 ひくかたのつよからぬひくかたはえつよか
 らぬ保
 17 53 02 わさかた陽も保
 17 53 02 なりければなかりければ陽
 17 53 03 やうに様に高陽国
 17 53 03 はつかしけれとはつかしければと陽
 17 53 03 あるへくはへらは保桃
 17 53 04 めさましからめめさましからぬ陽
 17 53 04 ときゝナシ保
 17 53 04 事御事阿
 17 53 04 きこえさせつたまはりなとしてきこえさ

せうけ給はりなんとして陽きこえ又保聞え
 させうけ給なとして阿
 17 53 05 の給かよはむをのたまひかよはんをは
 保
 17 53 05 いつへきはへるへき保阿
 17 53 05 よの人よ人阿
 17 53 06 みな人にもとかるましくみな人にもとかるゝ
 まで陽みな人にもとかるゝまで保
 17 53 06 うしろめたくうしろめなぐ陽うしろめ
 たきさまになと保
 17 53 07 思ひきこえはおもひきこえては陽
 17 53 07 かくかう保
 17 53 07 あやしと人もおもひぬへきまては人のあ
 やしとおもひぬへきまて保
 17 53 08 きこえきこえさせ陽ナシ阿
 17 53 08 侍るへくやはへるへつやは陽阿かよへつ
 やは保侍へくやは阿
 17 53 08 事とものことも保
 17 53 09 こそナシ保
 17 53 09 たのもし人にてたのもし人には陽
 17 53 09 いまはナシ保
 17 53 09 などなきへ陽保桃
 17 53 09 きこゆれきこゆるを保
 17 53 10 さやうなるおとろかしたまふ保さやうなら

17 53 10 おほえはへらぬものを おほくもはへらぬも
 のを陽 おほえはへらぬを保
 17 53 10 おほしをきておほしをきてそ高国
 17 53 11 のたまはするやのたまはせはへりやさは
 陽
 17 53 11 御山さと山さとの陽 御山里の国
 17 53 11 いそきに いそきにそ陽
 17 53 12 思ひ侍 思へる高国
 17 53 12 などの給てなをいとものうらめしけれとき
 く人あれは思ふまゝにもいかてかはつゝけ給
 はんとて保
 17 53 13 ものうらめしけれと うらめしけれと
 阿
 17 53 14 なかめいたしたれは なかめいてたれは
 陽
 17 53 14 やつゝい と保
 17 53 14 くらくくらう陽保
 17 54 01 まきれなくて まきれなくてや陽
 17 54 01 かた かたを見れば阿
 17 54 01 をくらくくらう陽をくらう保 くらくて
 阿
 17 54 02 わつらはじと わつらはじう保
 17 54 02 うちには心には陽
 17 54 02 おほさる おほさるゝに阿
 17 54 03 などと保
 17 54 03 忍ひやかに いとしのひやかに保桃
 17 54 03 うちすむしてうちすして保阿
 17 54 03 思ふたまへわひにて侍り 思給わひにて侍り

17 54 03 をとなしのさと をとなしのさとも保桃
 侍る阿
 17 54 04 かのこの陽
 17 54 04 わさとナシ阿
 17 54 04 おほゆるおほゆる(る)陽
 17 54 05 かきとりてかたとりて阿かきとめて桃
 17 54 05 思ふ給へなりにたる 思給へなりにたる高
 国をもふたまふなん陽 思なりにたる阿
 17 54 05 の給へはきこえ給へは陽
 17 54 06 御ねかひに御ねかひにも阿
 17 54 06 うたて(女)うたて陽
 17 54 06 見たらしかは 見たらしかはかニセケチカ
 保
 17 54 06 人かたこそひとかたにそ陽
 17 54 07 いとおしくいとをしう保
 17 54 07 などなんと陽 などの阿
 17 54 07 うしろめたくそ うしろめたうそ保
 17 54 07 侍やとは入るやなと陽 あるやなと保侍る
 と阿
 17 54 08 たくみも たくみ国
 17 54 08 いかてか いかてかは陽保
 17 54 08 心には心には陽阿
 17 54 09 世によには高陽国
 17 54 09 花ふらせたるならはせたる陽
 17 54 09 へ化の 一化の高国 へむく象の陽 へん化の
 保(一)変イ(化)の国 へんけの阿

17 54 09 人もかなと 人もかなと高陽保国阿桃
 17 54 10 かたなきかたなき高
 17 54 10 心ふかけなるもいとこゝろふかけなるも保
 桃
 17 54 10 いとおしくていとをしうわつらはじうて保
 桃 いとおしうて阿
 17 54 11 ちかくナシ桃
 17 54 11 すへりよりてすへるやつにてより給て
 阿
 17 54 11 あやしくあやしう陽阿
 17 54 12 思ひいておもひいてゝ保
 17 54 12 はへれはへりにけれ陽
 17 54 12 の給ふけはひのすこしなつかしきものたま
 へはなつかしきしきの保
 17 54 12 うれしくあはれにてあはれにうれしくて
 陽
 17 54 13 うるさくうるさくて陽
 17 54 14 やめてなたらかにやめなたらかにて陽
 17 55 01 ことのこととも高保国
 17 55 02 よにやよに保阿桃
 17 55 02 しらさりする しらさりし保桃
 17 55 02 なつこる夏のこる阿
 17 55 02 尋いてたりしたつねたりし高 たつねいてり
 し陽
 17 55 03 又又は阿
 17 55 04 きたりし見たりし阿
 17 55 04 あやしきまであやしく保
 17 55 04 むかし人 むかしの入高陽保国阿桃
 17 55 04 御けはひ けはひ阿

17 55 04 かよひたりしかは 二たりしかは陽
 17 55 05 おほえなりにしか おもひなりにしか陽お
 ほえなりはへりしか保桃おほえなりしか
 阿
 17 55 05 かたみなと 力だみなんと陽かたみにな
 と阿
 17 55 05 おほし おもほし保
 17 55 06 あさましく あましく陽保
 17 55 06 もてはなれたり もてはなれたる阿
 17 55 06 人ノも 人ノ陽
 17 55 06 いひ侍しを いひはへしを陽
 17 55 07 いかてかは いかて高陽国
 17 55 07 ゆめかたり 夢かたり高
 17 55 08 きこえらるらめ きこゆるめ陽保
 17 55 08 今まで いま(ま)て陽
 17 55 08 かく ナシ保
 17 55 09 給はさらん 給はても陽たまはさりつらん保
 桃
 17 55 09 ゆへ ゆへ陽
 17 55 10 さすらへんとすらん さすらへん阿
 17 55 10 こと ナシ陽保
 17 55 10 のみ ナシ陽
 17 55 11 事ともを ことを保
 17 55 11 思ひしられ おもひしる心ちし保
 17 55 12 きつたへん きつ覽陽
 17 55 12 いとノおしかるへけれ いとをしけれ陽い
 とノいとをししかへけれ保とノをししかへ
 けれ桃
 17 55 13 けしき けしきを保阿桃

17 55 13 宮 みこ保
 17 55 13 つみをきたりける つみおきたる保
 17 55 14 なるへし なめり陽
 17 55 14 みしりぬ 見しり給る陽
 17 55 14 みとまりて みとまりて高保国みと
 妻(り)て陽
 17 55 14 かはかりさはかり陽
 17 56 01 には にも桃
 17 56 01 おなしくはをなしくは保
 17 56 01 いひのたまひ保桃
 17 56 01 はてさせ給うてよ はてさせたまひてよ陽
 阿はてよ保
 17 56 01 いふかしかり いふせかり陽
 17 56 02 えこまかにも こまかにも陽えこまかには保
 阿
 17 56 02 きこえ給はず きこえ給はず陽のたまは
 す保
 17 56 02 わたりとはあたりとは陽わたりなどは
 保
 17 56 02 聞えつへけれときこえつへけれと高聞つ
 たへけれと阿
 17 56 03 くはしくしもくはしくはしも陽くわしつは
 保くわしくしもは国くはしくも阿桃
 17 56 03 えしらす しらす国
 17 56 03 あまりいは ナシ保あまりいか 未見
 桃
 17 56 03 心をとり 御心をとり保桃
 17 56 04 うみなかにも うみ中にも阿
 17 56 04 尋ねには たつねいらんことは保

17 56 05 さまで さまでは保
 17 56 05 思ふへきには おもふたまへらるへきに走は
 保 思給へきには阿おもふたまへらるへきに
 は 未見桃
 17 56 05 あらさなれとあらされと国阿
 17 56 05 なくさめんかたなき なくさめかたき陽なく
 さむかたなき保
 17 56 05 よりはとよりは保
 17 56 06 はかりには はかりは陽
 17 56 06 などは などが高国 などは保桃
 17 56 07 の給はせよとのたまはせよと保の給へと
 阿
 17 56 08 御ゆるしも 御ゆるし保阿
 17 56 08 かくまで かうまでも保桃
 17 56 08 きこゆるも きこゆる陽阿
 17 56 08 いとくちかるけれと いとくちかるけれと陽
 阿かつはいとくるしけれと保かつはいとく
 ちかるけれと桃
 17 56 08 へ化の 一化の高国 一変イ(化)の高へく
 の陽へんけの保阿
 17 56 09 給たまふか保桃
 17 56 09 かくも ナシ保
 17 56 09 いととをきいとなき陽
 17 56 09 とし比とし高国
 17 56 10 うれはしきうれしき陽いとうれはしき保
 桃
 17 56 10 尋よりしを たつねたりしを陽
 17 56 10 えいらへて えいはて陽いらへて阿
 17 56 11 ものしたりし きたりし陽

17 56 12 みくるしからす 見くるしからす 陽
 17 56 13 ならんはならん事は阿
 17 56 13 こそはこそ国阿
 17 56 13 いかてかはなときこえ給 いかはなとの給
 陽
 17 56 14 かくかう保
 17 56 14 心を心陽
 17 56 14 いかて ナシ陽保 いかてか阿
 17 56 14 いひはなつわさもかな いひのかれん陽 いは
 はなつわさもかな桃
 17 56 14 思ひ給へると おもひ給なと陽 おほしたると
 保 おほひ給へると桃
 17 57 01 つられとさすかに つらきものから又
 保
 17 57 01 あはれ也 哀なる桃
 17 57 01 あるましき あさるましき陽
 17 57 02 けせうに けんそに陽 ナシ保
 17 57 02 えもてなし もてなし桃
 17 57 02 給へるに 給に陽保 給へる国
 17 57 02 こそはとこそと阿
 17 57 03 よも 夜も阿
 17 57 03 いたく いたつ保
 17 57 03 うちには ころには陽
 17 57 03 かたはらいたく かたわに保
 17 57 04 給ぬれはおとこ君 たまひぬ保
 17 57 04 返々 ナシ保
 17 57 04 なを ナシ阿
 17 57 05 うらめしく うらめしく 高保国
 17 57 05 うちおしきに ナシ保

17 57 05 かたもなき かたなき保
 17 57 05 涙のこぼるも人わるければ ナシ保
 17 57 05 涙のなみた阿
 17 57 06 あさはかならむもてなしはた あさはりに
 らすもてなしは陽
 17 57 06 なを ナシ高国阿
 17 57 07 うたて うた陽
 17 57 07 我ためも 我ためにも国阿
 17 57 07 あいながるへければねんし返してつねより
 もあいなかへければ保 ナシ阿
 17 57 08 いかすへからむ ナシ保
 17 57 08 くるしくもくるしうも陽保
 17 57 08 あるへきかな あへいかな保桃
 17 57 09 よには よには陽よの保桃 世に阿
 17 57 09 あるましきさまにて あるましつ保
 17 57 09 さすかに さすか陽
 17 57 09 かなふ かなふへき陽
 17 57 10 わさを わさをは保桃
 17 57 10 なとと陽
 17 57 10 おりたちて をりたち保桃
 17 57 10 にや ナシ保
 17 57 10 我ため 我ためも陽
 17 57 10 人のためも 人のため高保国
 17 57 11 わりなく はりなく国
 17 57 11 おほしあかすに おもほしあかすに高 おほし
 あかす保国桃 おほし おもほし国
 17 57 11 の給つるの 給へる高陽国阿
 17 57 11 人もひとをも保桃も阿

17 57 12 まことかとは まことにとは陽 まことかとも
 保 まことは国 まことも阿
 17 57 12 きはなれば きはならねは高国 きはなれば
 保
 17 57 12 思ひよらん に ナシ保
 17 57 12 かたくは かたうは陽保
 17 57 13 人こと保
 17 57 13 こそこそは保阿
 17 57 13 あるへけれ あらめ保
 17 57 13 など なんと陽
 17 57 14 ひさしく ひさしうも保
 17 57 14 時はとぎに陽
 17 57 14 とをくなる へたよりぬる保
 17 57 14 すゝろに そゝろに陽阿
 17 58 01 九月廿日ばかりに 九月廿日よひばかりに
 高国 九月廿日よひのほとに保 九月廿日よひの
 ほとに阿 なか月廿日よひのほとに桃
 17 58 01 いとしくいとしく保
 17 58 01 風のみ 風のけは陽 かせの保
 17 58 01 ふきはらひて ふきはらひ保
 17 58 02 心すこく心すこつ保
 17 58 02 ことに ナシ桃
 17 58 03 みるには ナシ保 みるに桃
 17 58 03 かなしき事そかきりなき かなしき事かきり
 なし阿
 17 58 03 さつしくちに しゃつしくちに高国
 17 58 04 あをにひの あをきにほひの陽
 17 58 05 侍れは 侍は高国 は入るも保
 17 58 05 つましくて つましく桃

17 58 05 なむと なんとて 保阿
 17 58 05 まほには まをには 保
 17 58 05 いてこす いてす 阿
 17 58 05 給らん 給はん 陽
 17 58 06 人も 人の 保
 17 58 06 なき なきに 高保国 阿 なきを 陽
 17 58 06 なん ナシ 阿
 17 58 06 つもる へたゝる 保
 17 58 07 いとゝ ナシ 陽
 17 58 07 せきあへす せきもあえす 陽 保 桃
 17 58 08 おほすめりし おもほすめりし 保 おほしける
 なめりし 阿
 17 58 08 こる 心 陽
 17 58 08 思給へいつるに おほしはへりて 陽 おもふた
 まへいつるに 保 思給出るに 阿 桃
 17 58 09 いと 待らぬなるにも 秋の 風は 身に してみてつ
 らく おほえ侍て ナシ 陽
 17 58 09 なるにも 中にも 高保国 阿 桃 なかにも
 保
 17 58 09 秋の 風は 此秋 風は 阿
 17 58 09 つらく つらつ 保
 17 58 09 おほえ侍て おもふ たまへらるゝ 保 おほえ侍
 る 阿
 17 58 10 給めりしも たまつしも 保
 17 58 11 なんと なんと 阿 桃
 17 58 11 やつも 様も 陽 こと も 保
 17 58 12 我 なを 我 陽
 17 58 12 やつに 様に 陽
 17 58 12 なを ナシ 陽

17 58 12 かなし けれ かなし けれ かなし けれ かなし 八判 読 陽 かなし
 けれは 国 桃
 17 58 12 御ありさま ありさま 高国
 17 58 13 なにか なかゝ 保
 17 58 13 よの つねなれ よの つねのこと なれ 高国 世の
 つね 陽 よの つねなれ 保
 17 58 13 されと さかと 陽
 17 58 13 うしろめ たけには うしろめ たけに 阿
 17 58 13 きこえさめり きこへさめれば 陽 きこえたま
 はさめり 保 桃
 17 58 14 いひてもゝ ナシ 保
 17 58 14 のほりぬる のほり 給ぬる 陽
 17 58 14 こそぞ 高国
 17 59 01 いと ナシ 保
 17 59 01 いふかひ なかり けり いふかひ なけれ 陽 いふ
 かひ なかり けれ 保 阿 桃
 17 59 02 かの ナシ 高国
 17 59 02 き日 御忌日 高陽 保国 阿 桃
 17 59 02 経仏 などの 事 経仏のこと なむと 陽 保 桃 なむ
 と 阿 保
 17 59 02 さて とも 阿
 17 59 02 時々 かくときゝ 保 桃
 17 59 03 おほゆるか おほゆるなり 陽
 17 59 03 しん殿 してんの やを 阿
 17 59 04 なん ナシ 国
 17 59 04 おなじくは おなじうは 保
 17 59 04 とくは じめてんとの 給て たうい くつらつと
 も ナシ 阿
 17 59 05 らうとも らとも 陽

17 59 05 かきいての 給せさせ かきいての 給なとせさせ
 高国 桃 かきいての なんとせさせ 陽 阿 なんと
 と 阿 かきいての たまひ なんとする 保
 17 59 05 給ふを を 保
 17 59 06 ことゝ 事(左)と(陽) ことゝ 阿
 17 59 06 しらす しらす 其ミセケチアル力 国
 17 59 06 御すまゐ すまゐ 保
 17 59 07 所を とこゝるを 陽
 17 59 07 こぼたん こぼたん も 保 桃
 17 59 07 やうなれと 様なれと 高 ことなれとは ノ上
 カラと 言書ク 陽
 17 59 07 その かの 陽 保
 17 59 08 おほしけんを おはせしを 保
 17 59 08 とまり 給ん とまり 給はむ 高陽 保国 阿
 17 59 08 ひとゝ 人ゝ を 高陽 保国 阿 桃
 17 59 08 給はさりけるにや 給はさりけるにとや 陽 た
 まはさりしにや 保 桃
 17 59 09 兵部 卿の 宮 兵部 卿宮 高国 阿
 17 59 09 御り やつとも 御両とも 陽 御両と 保
 17 59 10 いひつへく いひつへく 国
 17 59 10 されは ナシ 保
 17 59 11 心に まかせて さもえせし ナシ 保
 17 59 11 あまり あまりに 桃
 17 59 11 かはつら かは 保
 17 59 11 ちかく ちかくて 高保国
 17 59 12 うしなひて うしなはて 阿
 17 59 12 つくりかへんの つくろはむの 高国
 17 59 12 なんと なんと 阿 なん 桃
 17 59 13 ともい ともい とゝ 桃

17 59 13 かしこく かしこう保
 17 59 13 御心 御こと保
 17 59 13 かなしひて ならひて陽 かなしみて保
 17 59 14 あまたのとし あまたとし阿
 17 59 14 侍ける はへりけるを陽 はへりけん保 侍し
 桃
 17 60 01 なん ナシ桃
 17 60 01 ひしりのみちにも ひしりのみちに保
 17 60 01 この かの陽
 17 60 01 しん殿を 新殿を高
 17 60 02 ひとつには ひとつへには陽 ひとつつ ひとつへ
 下モ判読可能 阿 ひとつへに桃
 17 60 02 たいノ したへノ したへノ したへノ したへノ
 17 60 02 事 御事桃
 17 60 03 なり なれと保
 17 60 03 後の世 後世高桃
 17 60 03 すゝめ 御すゝめ保阿桃
 17 60 03 侍けり 侍ける阿
 17 60 03 いそぎ いそぎて陽
 17 60 03 つかまつるへし つかまつるへし 陽 つ
 かまつらすへし保桃
 17 60 03 こよみのはかせ こよみのはかせの高陽保国
 阿桃
 17 60 04 はからひ えらひ陽保阿桃
 17 60 04 うけ給りて うけ給て阿
 17 60 04 しりたらん しりてはへらん陽
 17 60 05 たまはりて 給て阿
 17 60 05 事ともは 事ともは陽 事とも阿
 17 60 05 御をしへをしへ陽

17 60 05 つかまつらせ つかまつらせ陽 つかまつ
 り阿
 17 60 05 申 申す陽
 17 60 06 みさう 御さう高国 みしやう陽
 17 60 06 人とも人ノ陽 人ノも保 人ノとも
 阿
 17 60 06 このほのこととも ナシ保
 17 60 07 おほせ給 おほせたまふに保桃
 17 60 07 はかなく はかなう阿
 17 60 07 その夜は そのよは高陽保
 17 60 07 とまりとまり高陽国桃
 17 60 08 こそこそは陽保桃
 17 60 08 てらみてら保
 17 60 09 あはれにいかにして あはれいかて保
 17 60 10 つくるへき たつへき保桃
 17 60 10 やう 事陽
 17 60 12 さうの人 しゃうの人陽 みさうの人阿
 17 60 12 あるへからむ あるへき陽 ざるへからん保
 桃
 17 60 12 まめやかなる まめやかに阿
 17 60 12 事ともを 事も陽 こととも保 ナシ阿
 17 60 13 かたらひ給 かたらひ給てノ上カラ給ヲ書ク
 陽
 17 60 13 かはかりに かはかりく陽 かはかり保
 桃
 17 60 13 さた過なん さかりすきなん陽 さたすきたら
 ん保桃
 17 60 13 何かとなにとか高 ナシ国 なにかは阿

17 60 13 給へきにも 侍へきにも高 たまふへきに
 保
 17 60 14 ちかく ちかふ陽
 17 60 14 むかしものかたり むかしかたり阿
 17 60 14 などせさせ給 などをさせ給高 などをせさせ
 給陽
 17 60 14 故権大納言の君の 故権大納言の阿
 17 60 14 御ありさまも 御有さまにも阿
 17 61 01 心やすく ナシ桃
 17 61 01 こまやかに こまかに保
 17 61 02 めつらしく めつらしく保
 17 61 02 いふかしき いふかき陽
 17 61 02 させ ナシ保桃
 17 61 02 給めりしたまへりし保 給ありし阿
 17 61 03 などのなと保阿
 17 61 03 おもひ給へ出らるゝに 思給いてらるゝに
 高 思いてらるゝに陽阿 おもふたまへいてら
 るゝに保 思給へ出らるゝに 国
 17 61 03 かく ナシ保
 17 61 03 侍らぬは へらさりし保
 17 61 03 かくて かく陽 かくまで阿
 17 61 04 みたてまつり侍なん みたてまつるなむ高
 国 みたてまつりは へらん陽
 17 61 04 御よに 御よに高
 17 61 04 むつましく むつましう保
 17 61 05 うれしくも うれしく陽
 17 61 05 かなしくも ナシ陽 あはれにもかなしくも
 保 かたしけなくも阿

17 61 05 思ひ給へられ 思給へられ高陽国阿 おもふた
 夫へしられ保桃
 17 61 06 さま／＼のかくさま／＼なる保 かくさま／
 の桃
 17 61 06 思ひ給へすくし み給すくし高国阿 み給へすこ
 しつ陽
 17 61 06 思ひ給へしり侍るなん 思給へしり侍なん高
 国はへるなん陽 おもふたまへしるも保 思
 給しり侍なん阿 思給へしり侍なむ桃
 17 61 06 はつかしくはつかしう保
 17 61 06 こころうくこころうくなん保桃
 17 61 07 宮よりも宮よりも ノ上カラ宮ヲ書ク
 保
 17 61 07 まいりて まいり陽
 17 61 07 たえこもりはてぬる たえこもりぬる保
 17 61 08 こよなくこよなう保
 17 61 08 おもひへたてける おもひへたてけ桃
 17 61 08 なめりなとなめりなんと陽 なりけりなと
 保
 17 61 08 侍れとはへり(れ)と陽
 17 61 09 なん ナシ高国
 17 61 09 あみた仏あみたほとけ高保国
 17 61 09 なくなりて なくなりにて保阿桃
 17 61 09 侍なと侍なんと陽 侍と阿
 17 61 10 こひめ君ひめ君陽保阿
 17 61 10 御事とも 御ありさま陽 御こと保
 17 61 10 はた ナシ阿
 17 61 10 つきせす つきませす陽保桃
 17 61 10 など なんと陽 などを保

17 61 11 おりをりに保阿
 17 61 11 なにと なのなと陽と阿
 17 61 11 花紅葉の色をみてもはかなくよみ給けるナ
 シ阿
 17 61 11 花紅葉の色をみてもはなもみちにつけて
 保
 17 61 11 などを なんとを陽
 17 61 12 つきなからす つきせす阿
 17 61 12 うちわなゝきたれと うちわなゝきたれとか
 たる保 打わなゝきたれとかたるも桃
 17 61 12 こめかしくこめかしう保阿
 17 61 13 御心はえ 御さま保
 17 61 14 心 心の陽
 17 61 14 ためには ためは保阿
 17 61 14 はしたなくハしたなくも保
 17 61 14 もてなし 思阿
 17 61 14 給ひつへく たまつつへく保
 17 61 14 こそのし給めるをわれにはいとこころふか
 く ナシ陽
 17 62 01 給めるを たまつへけれと保
 17 62 01 こころふかくふかく保
 17 62 01 なさけノしとは なさけなしとは陽阿桃 な
 さけつくりはてん保
 17 62 01 みえていかですこしてん ナシ保
 17 62 01 すこしてんとすくしてむと高国 すくし給つ
 らんなむと陽
 17 62 02 思ひ給へれ おもひたまへつれ陽 おもふたま
 へれ保 思へれ阿
 17 62 02 など なんと陽

17 62 02 心のうちに 心のうちには『大成』ノ如クうち
 には卜読ムノ八難シイ、はかりには力陽
 17 62 02 さてものゝついでに されても物ついでに
 桃
 17 62 03 侍らんとは へらんありさまは陽 はへらん
 ことは保
 17 62 03 えしり侍らすしりはへらす陽阿
 17 62 03 人つてに 人つてにて保
 17 62 04 つけ給りし つけ給し阿
 17 62 04 事 ナシ阿
 17 62 04 すちなゝり すちにはへなり保
 17 62 04 こ宮の 宮の阿
 17 62 04 また ナシ陽阿
 17 62 04 山さとすみも やまさとすみ陽 山すみも
 桃
 17 62 04 し給はず したまはさりし陽
 17 62 04 故きたのかたの こきたのかた陽桃
 17 62 05 給へりける 給へる陽
 17 62 05 程ちかゝりける ちかき保
 17 62 05 比としこころ陽保
 17 62 05 中将の君 中将君高阿
 17 62 05 さぶらひける 上らつはへりけるひと保
 17 62 06 などとも 陽保
 17 62 06 あらさりけるを へらさりけるを保桃
 17 62 06 物の給はせけるものゝ給はせけるを高陽保
 国阿桃
 17 62 07 する人も する人阿
 17 62 07 女こを 女宮阿 女みこを桃

17 62 07 うみて侍けるを つみはんへりけるに陽うみ

たりけるに保

17 62 07 事のことも保

17 62 08 ありけるからにありけるまに陽ありける

に保

17 62 08 わつらはしく わつらはしつ保

17 62 08 やつに様に陽

17 62 08 又とも またと保

17 62 08 御覽しいる 御らんしいる阿

17 62 09 なかりけり はへらざりけり保桃

17 62 09 あいなく あちきなく保

17 62 09 やかて ナシ保

17 62 09 おほかた ナシ高陽国

17 62 09 ひしりにひしりにさへ保

17 62 10 なりにけるかみちの国のかみのめにナシ

阿

17 62 10 なりにけるかなりにける人の保

17 62 10 みちの国のかみのめにみちのくにのかみの

くに陽

17 62 11 なりたりけるを なりてくたりにけるか保な

りてくたりけるか桃

17 62 11 ひとせひとせ国

17 62 11 きみ かみ陽

17 62 11 たいらかにたいらふかに陽

17 62 12 このわたりにもこのわたりに陽保阿

17 62 11 申たりけるを 申けるを陽きこえたりけるを

保

17 62 12 きこしめしつけてきこしめしつけて桃

17 62 13 せつそこせつそく高陽保国

17 62 13 こととこる保桃

17 62 13 はなちければはなちて阿

17 62 13 なんナシ阿

17 62 14 侍りける侍けり阿

17 62 14 させてナシ保

17 62 14 ひたちになりてひたちのかみにて保桃

17 62 14 くだりはへりにけるかくだりにはへりにける

か陽くだりにければ保くだり侍にければ

阿

17 62 14 このとし比そのち保

17 63 01 給はざりつるかたまはざりつる保

17 63 01 尋ね ナシ阿

17 63 01 まいりたりけるまいりける陽きこえらるる

保

17 63 01 ほのかにきよほのきよ保桃

17 63 02 君のきみ保

17 63 02 としはとし陽保

17 63 02 はたちはかりに二十はかりには保

17 63 02 給ぬらん 給覽陽

17 63 02 いとつくしくいとつくしく高陽国いと

をしけに保いとおかしけに桃

17 63 02 おいいて給ぶかをいたまふ陽

17 63 03 なとそそ高国阿事とこそ陽こと

なとこそ保桃

17 63 03 かきつつけてかきつつけてなん保桃 かきつ

け阿

17 63 03 はへりしかと侍めりしかと高国はへり

めりしかと陽はへりしと保侍めりしに阿

17 63 04 くはしくくはし高保国

17 63 04 給てて阿

17 63 04 さらはさらは高

17 63 04 まことにてまことにても保

17 63 04 思ふこころ思心高国おもひ心陽

17 63 05 いてきぬいそかれぬ保つきぬ阿

17 63 05 ふれたらんはふれたらん高陽保国阿桃ふれ

てたらん陽

17 63 06 尋しらまほしきたつねてしらまほしき

保

17 63 06 心心の保心ちの桃

17 63 06 ちかきけちかき高陽国おもふにけちかき保

桃

17 63 06 こそはこそ阿

17 63 07 なくともなく高国

17 63 07 渡りにわたりにも保

17 63 07 おりあらむついでについてあらんに保

17 63 08 母君は故北の方の御めいなりナシ桃

17 63 08 弁も弁なとも保

17 63 08 中らひになかに保

17 63 09 侍へきを侍き高国

17 63 09 そのかみはそのかみ保

17 63 09 ほか／＼にほか／＼にてのみ阿

17 62 09 くはしくもくわしつも保

17 63 09 み給へなれさりきみたまへさりき陽見給な

れさりき阿

17 63 10 申たりしは申たりしかは阿桃

17 63 10 かのきみこのきみ保阿

17 63 10 なんん陽

17 63 10 かの御はかに此御はかに阿
 17 63 11 の給ふなるのたまふなり保
 17 63 11 さるさま阿
 17 63 11 心よせ心せよ高陽保国阿桃
 17 63 11 なとと保となん阿
 17 63 11 こゝにさしはへてはこゝにはさしはへて
 陽
 17 63 11 はへめり侍めり高陽国はへり保侍るめり
 阿
 17 63 12 いまさらはいまさら陽
 17 63 12 さやのさ様の高陽保国阿桃
 17 63 12 ついてに ついてに陽 ついてに阿
 17 63 12 かゝるかゝる事阿
 17 63 12 おほせなとおほせことなんと保おほせ事な
 と桃
 17 63 13 給はん給なん陽保桃
 17 63 13 もてまいれるもてまいりける保まいれる
 阿
 17 63 13 などナシ陽
 17 63 13 もの物とん陽
 17 63 14 をくらせ給おくらせたまひ保おくらせぬ桃
 17 63 14 たまふナシ阿
 17 63 14 あま君の尼君のもとまで高国
 17 63 14 けすともれつゝとてけすともものまつゝとて
 て高きなともれつゝとて保ナシ国け
 すともれつゝまで阿
 17 64 01 ものをもの阿
 17 64 01 たふたまふ陽保

17 64 01 心ほそき心のやるかたなく心ほそき阿
 17 64 02 めやすくいとめやすく高国阿桃いとゆたか
 にて陽いとゆたかに保
 17 64 02 しめやかにてしめやかに陽
 17 64 02 こからしこかはし陽
 17 64 03 ちりしきたるふきちらしたる阿
 17 64 03 ふみわけゝるふみわけゝる陽ふみわけたる
 阿
 17 64 04 みわたししてみいたして陽
 17 64 04 えいて給はずいてたまはず保
 17 64 04 けしきあるけきある陽けしきあり
 阿
 17 64 05 色そいろのみそ保
 17 64 05 こたにつた高国つたこたにイ国
 17 64 05 などなとも保
 17 64 05 すこしナシ陽
 17 64 06 おほしくておほして陽保桃
 17 64 07 やとりきとやとり木に国
 17 64 10 ふるめきたれとふるめき給へれと阿
 17 64 10 ゆへなくはあらぬをそゆへなくあらぬそ
 保
 17 64 10 いさゝかのいさゝか陽保
 17 64 10 なくさめさま阿
 17 64 10 おほしけるおほされける保桃
 17 64 11 たてまつれたまへれはたてまつれば陽たて
 まつれたまへりければ保
 17 64 11 おとこみやみや保男君阿
 17 64 11 おはしましけるおはします保桃おはしける
 阿

17 64 12 何心もなくもてまいりたるをなに心なくま
 いたりたるを阿
 17 64 12 女君御をんなきみ陽女君は阿
 17 64 12 むつかしきことむつかしきすゝるなること
 保むつかし事阿
 17 64 12こそそ陽
 17 64 12 くるしくおほせとくるじつおほせと陽おほ
 すにくるしけれと保
 17 64 13 とりかくさんやはととりかくすへき事か
 は陽
 17 64 13 宮宮は高国
 17 64 13 の給てのたまうて保
 17 64 14 なに事かなにこかは陽
 17 64 14 ものし侍りて物し侍阿侍て未見桃
 17 65 01 かしこのかのみやの保
 17 65 01 しん殿新殿高
 17 65 02 なすへき事すへき阿
 17 65 02 いひつけものしつけ保桃
 17 65 02 御ゆるし御ゆるしも阿
 17 65 02 侍りてありて保
 17 65 02 こそはこそ高国
 17 65 02 ほかにほかさまにも阿
 17 65 02 うつすこともうつすとも陽うつす事は
 阿
 17 65 03 ものしはへらめしはへらめ保
 17 65 03 弁のあまに弁のあまきみに保桃
 17 65 03 さるへきさへき保
 17 65 03 おほせ事事阿

17 65 03 つかはせおほせつかはせ高国おほせつかは
 させ阿
 17 65 03 なとそとそ阿
 17 65 04 よくもようも保
 17 65 04 ふみナシ阿
 17 65 04 ありとそあるとそ阿
 17 65 04 きつらむきつたらん保
 17 65 04 の給も の給にも陽のたまふ保
 17 65 04 すこしはけにさやありつらん女君はからつ
 して保
 17 65 05 さやさもや陽
 17 65 05 うれしと思給ふに つれしくおほすに保
 17 65 05 あなかちにこよなくあなかちに阿
 17 65 06 うちゑんしてゑんして陽保ゑんして保
 17 65 06 め給へるのたまへる保
 17 65 06 御さまさま阿
 17 65 06 つみつみも保
 17 65 06 おかしおかしう阿
 17 65 07 かへりこと御返事陽
 17 65 07 かき給へかいたまへかし保
 17 65 07 ほかさまにむき給へりほかさまへみむき給
 へり陽そむきたまへは保ほかさまにそむき
 たまへり桃
 17 65 07 かゝさらむもかくさんも阿
 17 65 08 あやしければあやしうて保
 17 65 08 うちやましくもうちやましく高国
 17 65 08 かしこはかしこに保
 17 65 08 さやにてさやうにて高陽保国阿桃

17 65 09 思ひ給へし 思給し高陽国阿おもふたまへし
 保
 17 65 09 又ナシ保
 17 65 09 いはほのなか いはほの中陽国阿
 17 65 09 あらしはつましくあれはつましう保
 17 65 10 思ひ侍をおもひはへりしを陽侍るを
 阿
 17 65 10 いかにもさるへきさる保
 17 65 10 さまにやうに阿
 17 65 10 なんと かと陽阿
 17 65 11 かくかう保
 17 65 11 御心ならひにをん心ならひに陽
 17 65 12 たゝならしいかてかたゝならん保
 17 65 12 やすからぬやからぬ高
 17 65 12 なかに中に高国阿
 17 65 13 ものよりもとより保
 17 65 13 ことにてことに高陽保国桃
 17 65 13 てをナシ陽
 17 65 13 さしいてさしいてゝ高陽保国桃さし出して
 阿
 17 65 13 まねくかまねく陽
 17 65 13 おかしくをかしう保
 17 65 14 つらぬきとむる つらぬきとれる保
 17 65 14 玉のをたまを陽
 17 65 14 うちなひきたるなとれいのことなれとゆふか
 せ猶うちなひきたるゆふかせなとれいのこと
 なれと保
 17 66 01 あはれなる比なりかしあはれなりかし陽
 桃あはれなる比なるへし阿

17 66 03 ほとこのほとなる保
 17 66 03 御そとにも御そとも陽保
 17 66 03 はかりはかりを高国はかりなと陽
 17 66 03 ひわをひは陽
 17 66 03 ひきぬ給へりひき給へり高国
 17 66 04 ものえんしもものゑんしも陽ゑんしも
 保
 17 66 05 えしはてたまはずしはて給はず高国はてず
 保えし給はず阿
 17 66 05 みき丁御木丁高陽国阿
 17 66 05 ほのかにさしいて給へるなやみたるさまに
 てゐたまへる保
 17 66 06 みまほしくみまほしう高国
 17 66 07 つけてこそしれつけてこそみれ陽保
 17 66 09 御心のうちも心のうちも高陽国阿こゝろの
 うちの保桃
 17 66 09 をしはからるれとをしはからる陽をしはか
 らるゝれば阿
 17 66 09 かるにこそかゝればこそ高国かゝればこ
 そは陽かゝるにつけてこそは保
 17 66 09 え思ひはなたさらめえおもひはなれさらめ
 保
 17 66 10 うたかはしきかうたかはしきかた高陽保国
 阿
 17 66 10 たゝならてたくひなくて阿
 17 66 10 よくよくも高陽保国阿桃
 17 66 10 うつろひはてゝうつろひはて阿
 17 66 11 給へるはたまひたるは保
 17 66 11 なかゝまたいと陽

17 66 11ひともとにかひとにか保
 17 66 12いと見所ありてうつろひたるをとりわきて
 いと見所ありてうつろひたるをとりわきて
 高
 17 66 12とりわきてとりわき陽
 17 66 12花のなかにはなの中に高陽国阿花中に
 陽これははなのなかに保
 17 66 13すし給てすし給て高陽国
 17 66 13花この花高陽保国
 17 66 13めてたるめて給へる阿
 17 66 13天人のかけりてことくに天人トモのひと
 かけりきて保
 17 66 14手をしへけるはてをしらへけるは高国てを
 しへたるは陽しらへをしへけるは阿
 17 66 14御こと御琴阿
 17 66 14さしをきをしやり陽
 17 67 01あらめならめ保
 17 67 01むかしをむかしを陽
 17 67 02おほつかなきまたおほつかなき保
 17 67 02てなとをてを高国
 17 67 02おほしたれはおほしたれは保
 17 67 03さつノしきにすさましきを保
 17 67 03さしいらへさしいらへ陽
 17 67 03人めしてナシ阿
 17 67 03さつの御ことさつのこと陽
 17 67 04とりよせさせてとりよせて高陽国阿ナシ
 保
 17 67 04人もひと保桃
 17 67 04給しか給しかと陽保給かした桃

17 67 05はかノしくはかノしくも阿
 17 67 05ひきもとめすきもとめす保ひきもとら
 す阿きもとめす桃
 17 67 05ものをと物をとて陽保桃
 17 67 05つましけにてナシ陽いとつましけに
 保
 17 67 06給へるたてまえる保
 17 67 06わたりわたりは高陽保国阿あたりは
 桃
 17 67 06心とくへき心ときめき桃
 17 67 07あらねとなけれと保なけれは阿なけれと
 も桃
 17 67 07かたなりなるかたほなる陽
 17 67 08なんか陽
 17 67 08よきことあはれなるへき保事桃
 17 67 08其中納言もこかの中納言も陽かの中納言も
 保
 17 67 08さたむめりしかさたむめれ陽保さたむなん
 めりしか阿
 17 67 09かのきみにはたかのきみにはよに保かの君
 にははた阿
 17 67 09かくもナシ陽かうも保
 17 67 09つみ給はしつみたまふはしもの上力
 ラたヲ書ク陽
 17 67 09御中陽
 17 67 09なとナシ保と阿
 17 67 10はんしきてつにはむきてつにて陽保
 17 67 10あはせ給ナシ陽保阿
 17 67 11なとナシ陽なと阿

17 67 11つまをとつまをと陽いとつまをと保
 17 67 11おかしけにおかしけに高国阿をかしく陽
 保桃おかしう保
 17 67 12おかしきをおかしけに聞ゆるを阿
 17 67 12女はうも女はらも高国をんなはら陽保女
 房とも阿女はらの桃
 17 67 12夏みひろこりて夏みひろけて陽保
 17 67 12あたりきふあたり保あたる桃
 17 67 13ふた心ふたところ陽保
 17 67 13なをナシ陽
 17 67 13おまへをおまへをは高御まへをは陽お
 まへは保
 17 67 14こそはこそ阿桃
 17 67 14申さめきこゆへけれ保
 17 67 14御ありさまに御あたりに陽保
 17 67 14あらさりしあらさりし陽
 17 67 14所ところ陽ところ保桃
 17 68 01かへりなまほしけにかへりなまほしう保か
 へなまほしけに国
 17 68 01おほしておほし陽保
 17 68 01いといと高
 17 68 02いへはいへと桃
 17 68 02人ノは人々高国
 17 68 02なとと桃
 17 68 02御こととも御こととも陽御こと保
 17 68 02をしへをしく陽
 17 68 03なとしてなとしつ保桃
 17 68 03三四日二三日陽
 17 68 03おはしておはす保

17 68 04 うらめしくうらめじう保
 17 68 04 いていてさせ陽
 17 68 04 こんにこんに高ナシ阿
 17 68 05 なにしになにしに国
 17 68 05 いましつるそとよといますらんと保います
 るそと阿
 17 68 05 給へとたまひて保
 17 68 06 わたり給てわたりて陽 いてたまひて保わ
 たり給へて国 わたり出給て 未見桃
 17 68 06 たいめんたいめ保阿
 17 68 06 事なきほどはことないほどは保
 17 68 06 みてみたまへて保桃
 17 68 06 久しくひさしう保
 17 68 07 なり侍るもなり侍る阿桃
 17 68 07 こそなん保
 17 68 07 ともナシ陽保とも阿
 17 68 08 きこえ給てきこえて高国て保
 17 68 08 とのはらきみたち保
 17 68 08 殿上人 また殿上人高国
 17 68 08 なともなと保
 17 68 08 ひきつゞきうさつゞき保
 17 68 09 給へる 給へるを阿
 17 68 09 いきほひいきほひの保 御いきほひ阿
 桃
 17 68 09 ならぶへくもなすらぶへくも保阿
 17 68 11 おとゝをとこ保
 17 68 11 いつれとなくいつれともなく高陽保国阿桃
 〔ともと陽〕

17 68 11 わかくさかりにてきよけにきよらにわかう
 さかりに保
 17 68 11 おはさつするおはする保桃
 17 68 11 御ことこの御ことへの陽 御ことの桃
 17 68 12 似給ふへきもに給へくも高国
 17 68 12 けりける陽
 17 68 13 むかへ 御むかへ高陽保阿桃 御むかへ高
 17 68 13 世の中や よち保桃
 17 68 14 うちなげくもなげくも阿
 17 68 14 思ひいつるよりはしめおほすも保
 17 69 01 かのかう保
 17 69 01 身のおほえもの陽
 17 69 02 こもりぬなんこもりなん陽
 17 69 02 のみこそのみそ高国
 17 69 03 なとなく阿
 17 69 03 くれぬくれ阿
 17 69 03 正月む月の保桃
 17 69 04 なやみ給をなやみて給を陽
 17 69 04 宮みやも保
 17 69 04 御覽ししらぬこらんしならはぬ保
 17 69 04 みすほう御す法高国
 17 69 05 所々にてこころ々にてもこんにても陽
 へつこる々にてもこんにても保
 17 69 05 あまたナシ保阿
 17 69 05 給に又々はしめそへさせナシ保
 17 69 05 又々又陽

17 69 05 そへさせそへ阿
 17 69 05 いたくいたう陽保
 17 69 06 さいの宮きさきの宮陽 后宮阿
 17 69 06 なりぬれとなりぬれは陽 成給ぬれと
 阿
 17 69 06 ひと所の御心さしこそをろかならねおほかた
 のよにはことに保
 17 69 07 をろかならねをろかならぬ国
 17 69 07 よにはよには陽
 17 69 07 ものしくもものしくも保
 17 69 07 もてなしきこえ給はさりつるをこのおりそお
 ほえたまはぬ御ありさまをこのをりになん
 保
 17 69 08 給はさりつるをさりつるを陽
 17 69 08 聞こえ給ける高陽保国阿桃ともとん
 阿
 17 69 08 聞え給けるきこしめしおとるきて御とふら
 ひとまきこえ給ける高陽保国阿桃ともとん
 陽きこえ給ける人もきこへける陽
 17 69 08 中納言君は 中納言のきみは高陽保国
 17 69 08 おほしさはくにおほしさはくにも陽 おほす
 らんにも保 おほしさはくらんにも桃
 17 69 09 いかにはせん いかにはせん陽
 17 69 09 心くるしくくるしう陽 いとゆしく
 保
 17 69 09 うしろめたくおほさるれとうしろめたう
 おほさるれと陽 あはれにうしろめたけれと
 保
 17 69 10 はかりはかりに阿

17 69 10 あまりもあまりても阿
 17 69 10 えまかてたまはてえまうてき給はず高
 国えまうてたまはて陽保えまうて給はず阿
 桃
 17 69 10 しのひてそしのひて陽保
 17 69 11 なともなと高国阿とも陽ともをそ保
 17 69 11 さるはナシ陽
 17 69 11 女二の宮女二宮陽阿
 17 69 12 ひゝきひゝきて保
 17 69 12 いとなみナシ陽
 17 69 12 みかとのたゝみかとの陽
 17 69 12 御心ひとつひとつ御心阿
 17 69 12 やつに様に高国
 17 69 13 おほしいそけはおほしいそきて陽おほしめ
 しいそけは保
 17 69 13 なきなきに桃
 17 69 13 めてたけにめてたう保
 17 69 13 みえける見えけるに阿
 17 69 13 女御ニ女御保
 17 69 14 しをき給へるしきをたまへる陽
 17 69 14 ことをはことゝもは保桃
 17 69 14 つくも所つくもところさへ所陽つくもところ
 ゑとこ保
 17 69 14 さるへきさるへきくにの保
 17 69 14 すらうしゆりやつ高国す両陽すりやつ
 阿
 17 69 14 なたとりノにつかうまつることゝもいとか
 きりなしやとりノになんになんにもつつか

 うまつりける保
 17 70 01 つかうまつるつかまつる陽
 17 70 01 ことゝもことゝも陽
 17 70 01 かきりなしやかきりなし陽阿桃
 17 70 01 まいりそめまいり陽保
 17 70 02 やつにさまに高
 17 70 02 ありければあは保
 17 70 02 おとこかたもをとこかたにも陽保
 17 70 02 比なれと心なれと陽
 17 70 02 れいのことなれはナシ保
 17 70 02 そなたさまにはこなたさまには保そなたさま
 まに阿
 17 70 03 いらていれて陽
 17 70 03 のみのみそ保
 17 70 03 いとおしくいとをしつ保
 17 70 03 なけかるおほしなけかる保桃
 17 70 03 きさらきの二月の阿
 17 70 04 ころナシ保
 17 70 04 なおしものとかなをし物とかや陽
 17 70 04 ことにつかさめに保
 17 70 04 なり給てなり給て高
 17 70 04 右大将 左大将保
 17 70 04 かけ給つかけ給陽 かけたまつ保
 17 70 04 右のおほいとの右のおほ殿の高 右大将の
 陽 右のおほいとの保国
 17 70 05 ひとりにておはしけるかし給へるひとり
 になり給てかへたまへる陽 左におはしける
 をしつたまひける保 左にておはしければし
 し給へる阿

17 70 05 所ノ所ノに阿
 17 70 06 くるしくくるしう陽保
 17 70 06 し給へはしたまふほとにて保
 17 70 06 おはしますおはしませは保
 17 70 07 程なりければ程なりけり陽 ナシ保なりけ
 れは阿
 17 70 07 などなとも阿
 17 70 07 ひんなきいとひんない保桃
 17 70 08 給てて国
 17 70 08 御したかさねナシ陽保
 17 70 08 などたてまつりなどたてまつりかへて陽た
 てまつりなと保
 17 70 08 ひきつくるひ給てひきつくるひて陽保桃
 17 70 09 たうのはいし給ふたうふのはいし給へる
 陽
 17 70 09 御さまとも御さまとん陽 御ありさまとも保
 桃
 17 70 09 いとナシ陽保桃
 17 70 09 めてたくめてたし高陽保国阿桃
 17 70 09 つかさのこよひつかさの人に陽桃 こよひつ
 かさの保
 17 70 10 ろく給ふあるしの所にとろくたまふはると
 ころに陽ろく給あるしの所に国
 17 70 10 さうしたてまつりしやつし奉らせ阿
 17 70 10 よりてそより保
 17 70 11 たゆたひ給めるたゆたふめる陽 たゆたふ
 保 たゆたひける阿
 17 70 11 右大臣殿 左大臣殿陽 みきの大との保 左の

おほい殿桃

- 17 70 11 六条の院 六条院高保国阿
- 17 70 12 畚んかのナシ陽
- 17 70 12 さはかしきもとかしき陽保
- 17 70 13 なんナシ保
- 17 70 13 給けるたまへり保
- 17 70 13 このナシ阿
- 17 70 13 しつ心なければしつ心なけれと阿
- 17 70 13 また事はてめにまたことはにてめに高ナシ陽
- 17 70 14 給ぬる給へる桃
- 17 70 14 大殿 おほいと保
- 17 70 14 めさましとめさましつ保桃
- 17 70 14 の給みたまふ保
- 17 70 14 をとるへくもおとるへうも保
- 17 71 01 御程なるをほとなれと保
- 17 71 01 おほえのおほえ高国よのおほえに保
- 17 71 01 花やかさにおほしおこりてをしたちもてなし給へるなめりかしおしたちてのみもてなし
- 17 71 01 花やかさに花やかに阿
- 17 71 01 花やかさに花やかに阿
- 17 71 02 あか月あかつきに高国阿桃あか月にそたひらかに保
- 17 71 02 むまれつまれ保
- 17 71 02 給へるを給へりけるを陽
- 17 71 02 宮もナシ保
- 17 71 03 いとナシ陽いとかなしくて阿
- 17 71 03 かひありてうれしくかひあるさまに保返ノ

もかひ有てうれしく阿かひあるさまにてうれしく桃

- 17 71 03 おほしたり大将殿もよろこひにそへてうれしくナシ阿
- 17 71 03 大将殿も大将はも陽大将も保桃
- 17 71 03 よろこひにそへてうれしくおほすナシ陽
- 17 71 03 うれしくおほすつれしとおほす保
- 17 71 04 よへよる阿
- 17 71 06 たナシ保
- 17 71 06 五日のよ五日のよは高陽保国阿よは夜は国阿
- 17 71 06 大将殿より大将により陽
- 17 71 06 とんしきとき陽ときき保
- 17 71 06 五十く卅九く傍記力保
- 17 71 06 五てのせにかゆこすのくに陽
- 17 71 07 わつはん五丈コマかゆ保
- 17 71 07 なとはなど高保国
- 17 71 07 よのつねのやうにて世のつねの様にて高国れいのさほつにて保
- 17 71 07 御まへのおまへの高保国御前の陽
- 17 71 07 三十廿陽阿二十保
- 17 71 08 いつかさねにて御むつきなとそことノしからすしのひやかにむつきいつかさねつよのつねのことに保
- 17 71 08 いつかさね五かさね阿
- 17 71 08 なとそなとそ陽
- 17 71 08 しのひやかにナシ陽
- 17 71 09 こまかにこまやかに陽保

わさといとわさと保桃

- 17 71 09 わさといとわさと保桃
- 17 71 09 なんとにそ保桃
- 17 71 09 おまへ御前陽御まへ阿
- 17 71 10 せんかうせかう陽せむかう保
- 17 71 10 おしきをしき十二して保桃
- 17 71 10 たかつきともにてナシ保
- 17 71 10 まいらせまいり保
- 17 71 10 女はつの御まへには女の御前には高国女かたには陽女房に保
- 17 71 11 ついかさねをはついかさねは陽ついかさね保
- 17 71 11 さるものにてナシ保
- 17 71 11 三十ナシ保
- 17 71 11 さまノさまノに阿
- 17 71 11 しつくしたるしつくしたまへり保
- 17 71 11 こともありこともおほかり陽ナシ保事ともあり桃
- 17 71 12 人めにことノしくは人めことノしくはと陽
- 17 71 12 ことさらにことさら桃
- 17 71 12 しなし給はずし給はぬなりけり陽したまはず保
- 17 71 12 七日の夜は七日夜は高国七日のよは保
- 17 71 12 きさいの宮の后宮の高国みきの大いとのきさいのみやの保なを宮の阿后の宮よりの桃
- 17 71 13 まいりましてまいり保桃
- 17 71 13 人ノ人保

17 71 13 殿上人かむたちめ かんたちめ殿上人陽大
 とのゝきみたちさらぬかんたちめ天上人も
 保
 17 71 14 まいり給へりあそひのゝしる陽
 17 71 14 きこしめしてナシ保
 17 71 14 をとなひ給なるにはいかてかとの給はせてお
 よすけたまふをきこしめして保
 17 71 14 給なるには給なるに高国 給なるにこそ
 阿
 17 72 01 いかてかといかてかはと高陽国阿桃
 17 72 01 の給はせて阿
 17 72 01 たてまつらせ たてまいらせ陽 たてまつれ保
 桃奉り阿
 17 72 01 九日もおほい殿よりつかうまつらせたまへり
 よろしからすおほすあたりなれと宮のおほさ
 ん所あれは御このきんたちなとまいり給てす
 へていと思事なけにめてたければ御身つから
 もナシ保
 17 72 01 九日も 九日は阿
 17 72 01 おほい殿より 大殿より高陽国
 17 72 02 つかうまつらせ つかまいらせ陽
 17 72 02 たまへり 給高国
 17 72 02 おほす 思ふ阿
 17 72 02 なれとなれとも阿
 17 72 03 きんたち 君たち高阿
 17 72 03 いとナシ阿
 17 72 04 ものおもはしくものおもはしきおりノも
 保
 17 72 04 心ほそく心ほそう保

17 72 04 おほしたりつるにおほしわたりつるに陽
 桃
 17 72 05 おもたゝしくおもたゝしう保
 17 72 05 いまめかしきいまめかし(く)き陽
 17 72 05 事とものおほかれはことゝもあるに保
 17 72 05 すこしすこしは保桃
 17 72 06 さへのみ保桃
 17 72 06 をとなひはておとなひ阿
 17 72 07 いとをろかならしいとゝえおろかならし
 陽えおろかならし保桃
 17 72 07 思ふは 思へは阿
 17 72 07 又うちかへし陽ナシ阿
 17 72 08 心をきてを 心をきて陽
 17 72 08 いとつれしくもありつれしつもおもひなし
 たまふ保
 17 72 08 廿日あまりにそ 廿日あまりにそつ陽はつか
 あまりのほとにそ保桃 廿日よ日にそ阿
 17 72 09 ふちつほの宮の 藤つほの宮阿
 17 72 09 よのことはその夜のことは高保国阿桃その
 夜そのよ保
 17 72 10 あめのしたあのした桃
 17 72 10 いくつうみえつるいとなみつる保 いくつ
 しく見えつる阿 いくつしくみえつる桃
 17 72 11 くしたてまつりちうしたてまつり保
 17 72 11 給そ 給阿
 17 72 11 心くるしく心くるしう陽 ほいなく保
 17 72 12 かくかくしも保桃
 17 72 12 ことそかしことそかし保
 17 72 12 おもひの給ふ 思給陽さも思給阿

17 72 13 人も人ノ保桃
 17 72 13 すかノしくすかノしう陽保かすノに
 わかノしく阿
 17 72 13 きしかたきしかたの高陽保国阿桃
 17 72 14 おなしくはナシ陽おなしうは保かなしく
 阿
 17 72 14 もてなさんともてなさむとは陽
 17 72 14 おほしをきつる おほしたる高国
 17 72 14 御むこになる 御むすめえたまへる保桃
 17 73 01 いまもいまも桃
 17 73 01 むことりかくむことり陽
 17 73 02 いそかせいそき保
 17 73 02 右のおとゝも ひとりのをとゝも陽桃
 17 73 03 御おほえすくせなりみすくせおほえなる
 保
 17 73 03 朱雀院すさく院高陽保国す尺院阿
 17 73 03 ならせ給てナシ陽なりたまひて保
 17 73 04 給し 給なる阿
 17 73 04 はゝ宮をはゝ宮陽はゝみやをは保
 17 73 04 えたてまつり給しかえ奉りしか阿
 17 73 04 われはわれはた陽保
 17 73 04 まして まして保
 17 73 04 ゆるさぬゆるさぬ保桃
 17 73 04 ものをすてものをそ保
 17 73 05 ひろひたりしひろひたり阿
 17 73 05 の給いつれはの給ひ侍は陽の給ひつれは
 桃
 17 73 05 はつかしくてナシ保
 17 73 05 御いらへも 御いらへ阿

17 06 えし給はず えしたまはさりけり保し給はず

阿

17 06 三日のよは三日の夜は高陽国阿

17 06 心よせ心はせ阿

17 06 給へる給へり桃

17 07 給てたまはりて国

17 07 しのひやかなれとかのしのひやかに保

17 07 こそん御前高国阿御せん陽

17 07 くるませひくるませ(阿)陽

17 08 とねりなと保とねりなと桃

17 08 その程のことまはそのほかこと事ともは

陽

17 08 やつさほぶ保

17 09 心のうちには心のうちは保

17 09 なをナシ阿

17 09 わすれかたきわすられぬ保

17 09 いにしへさまいにしへさまのこと陽いにしへ

阿

17 10 おほえておもほえて阿

17 10 さとにナシ保

17 10 おきふしかきふし阿

17 10 なかめくひしてなかめくひし高国阿

17 11 給をも給も陽保桃

17 11 心ちに心地には陽

17 11 いとナシ陽保

17 11 ものつくナシ保物つくも阿

17 11 くるしくくるしくして陽保

17 11 たてまつむとそたてまつらんことをそ陽

保桃

17 12 おほしたりおほしてたり陽おほして保

桃

17 12 しん殿しんてむの陽しんてんを保桃(し)

んてんをミセケチ力保

17 13 ゆつりきゆへくゆつりきこえ給へく陽さ

りてわたしたてまつりたまふへく保桃

17 13 御ねんすたうねんすたう阿

17 14 ひんかしのたいともひんかしのたい陽

保

17 01 うるはしくうるわしう保

17 01 あたらしくナシ陽あたらしきを保

17 01 あらまほしきをあらまほしきに陽ナシ

保あらまほしきを阿

17 02 きかせ給てきこしめして保桃

17 03 うちとけうちとけて保

17 04 こと事に阿桃

17 04 御もとに御方に陽

17 04 御つかひ御ふみ保

17 04 御ふみにも御ふみも陽にも保

17 05 ことを御ことをのみ保桃

17 05 給けるたまへりける保桃

17 05 故朱雀院故すさく院高陽国こす尺院保

阿

17 05 このあま宮御あま宮阿このあま君桃

17 05 御事をは御ことは陽

17 06 そむきそむかせ高国

17 06 給へれとたまへと陽

17 06 なに事もなにことん陽みふなとも保

17 06 もとのまゝにてむかしのまゝにて陽もとの

まゝにてそ阿もとのまゝに桃

17 07 なとナシ陽保

17 07 ふかかりけりふかより阿

17 08 かたみにナシ陽

17 08 もてかしつきもてかしつかれ陽

17 09 心のうちにはナシ保心中には阿

17 09 ことにうれしくもおほえずこよなくもうれ

しからず保

17 09 おほえずおほす阿

17 10 うちのてまつくるてまつくらせ給陽もの

ひまゝにはつちのてまつくる保

17 10 ことをことをそ保桃

17 11 いかにかに陽

17 11 かそへとりてかすへとりて高国かそへとり

たまひて保桃かそへて阿

17 11 もちぬのもちぬ陽

17 11 もちぬのいそきを心にいれてこものひわり

こなとまてみいれ給つよのつねのなへてに

はまぢぬのいそきをそやまひのはつかあま

りのほとよひつゝいれつゝいひわりこも

のなとよのつねには保

17 12 給つゝつ桃

17 12 よのつねのつねの阿

17 12 あらすあらず阿

17 12 おほしナシ陽

17 13 などナシ陽

17 13 いとナシ陽阿

17 13 めしきふらはせ給へはわれをどしとさふ

らはせて保

17 74-14 ことゝもをことを陽

17 74-14 宮の宮陽

17 75-01 ひまにひるつかた保 ひまには阿

17 75-01 心のなしにや心の思なしにや保

17 75-01 いまと阿

17 75-01 やむことなけるやむことなき保

17 75-02 さへナシ保

17 75-02 けりたり桃

17 75-02 さりともしりとん陽

17 75-02 むつかしかりしむつかしき保

17 75-02 すゝる事そゝる事陽

17 75-03 まぎれおもひまぎれ保桃

17 75-03 給にたらん給にたん陽 たまひぬたらん保

17 75-03 思にナシ桃

17 75-03 たいめんたいめ保

17 75-04 心にもあらぬ心にもしらぬ阿

17 75-04 ましらひましらひに保 ましらひは阿

17 75-04 いといとゝ高陽保国阿桃

17 75-04 思ひのほかなるおもひのほかなりける

保

17 75-05 思給へみたるゝ思給みたるゝ高国阿おもふ

給へみたるゝ陽保

17 75-05 事ことのみ保桃

17 75-05 まさりにたるまさりたる陽

17 75-05 あいたちなくあいなく保

17 75-06 あさましきあるましき陽保

17 75-06 をのつからナシ保

17 75-06 もりきゝもれきゝ高国 もり聞え阿

17 75-06 などはなと陽保

17 75-07 かばかりめてたけなる事とももなくさま

すかくのみものにもまきれす保

17 75-07 わすれかたくわすれかたう保さまでわすれ

かたく阿

17 75-07 思ひおほえ保桃

17 75-07 心ふかさよと心ふかきさよきニ直スカ保

17 75-08 思きこえ給におほすに保

17 75-08 をろかにもあらず思しられ給おはせましかは

とナシ阿

17 75-08 あらず思しられ給あらずおもひしられ給に

陽 思なされす保

17 75-09 くちおしくナシ保

17 75-09 それもそれもうちやみなく陽

17 75-09 やうにやうにて高国阿やうにそ陽保

17 75-09 うらやみなくナシ陽うらやみもけになく

阿

17 75-10 うらむうちゝらむ陽

17 75-10 事もこととは陽

17 75-11 おほゆるにそおほゆるこそ陽阿おもふにそ

保

17 75-11 いとゝかのなをかのいと陽かのいとま

ともニミセケチカ保

17 75-11 うちとけはてゝやみなんと思給へりしうち

とけはてしとおほいたりし保

17 75-11 思給へりし思給し高国

17 75-11 心おきては御心をきては保桃 心をきてをは

阿

17 75-12 いとことに保桃

17 75-12 をもゝしくをもゝしう保

17 75-12 きこえナシ陽阿

17 75-13 はつかしけれとはつかしけなれと阿

17 75-13 あらむあらむ高

17 75-13 ひとつにつけてひとへにつけて陽につけて

保

17 75-14 いかてナシ保いかてか阿

17 75-14 思へは思て陽おほして保桃

17 76-01 いらへきこえたまはていらへ給はて高保

国 いはて陽きこえ給はて阿

17 76-01 さしいてさせさしいたさせ陽保さし出させ

阿

17 76-02 しろくしろつ陽

17 76-02 うつくしくてたかやかにうつくしうほから

かに保

17 76-02 ものかたりしものかたりうちし高陽ナシ

保物かたりして国物桃

17 76-02 うちわらひなとし給わらひなとし給高陽う

ちゑみたまへる保桃

17 76-03 かほナシ保

17 76-03 みまほしくみまほしう保見まくほしく阿

17 76-03 うちやましきもうちやましく阿

17 76-03 よの思はなれかたく世の思はなれ阿世の物

思はなれかたく桃

17 76-04 あらむナシ高国

17 76-04 いふかひなくゆふかひなく陽

17 76 05 かやうならむかやうなる陽
 17 76 05 人をも人をもと陽ひとをたに保人を阿
 17 76 05 とゝめナシ保
 17 76 05 おほえておほして阿
 17 76 06 御あたりに御あたりにも高国
 17 76 06 などとはなとはた保など阿
 17 76 06 思よらぬ思よらすれぬ陽おもひよらぬ阿
 桃
 17 76 06 あまりすへなきあまかすへなき陽
 17 76 07 君のナシ保
 17 76 07 御心なめれ御心なれな陽御心なるや
 保
 17 76 07 めくしくめくしう保
 17 76 07 まねひなすまねひなど阿
 17 76 08 とりわきとりわきて陽
 17 76 08 せちにちかつけてむつひちかつぎむつひ
 陽ナシ保
 17 76 08 あらし物をあらすかし保桃
 17 76 09 まことしきかたさまの御心をきておほかた
 の心をきて保
 17 76 09 こそはこそ高国
 17 76 09 とそとこそ陽と阿
 17 76 10 をしはかるへきをしはかるるへき高陽
 国
 17 76 10 けにいとかくをさなき程をかくまたいとを
 さなきほと保
 17 76 10 いといと高
 17 76 10 あはれなればあはれにおほゆ保

17 76 10 れいよりはれいよりも陽保阿
 17 76 11 ものかたりなとこまやかにこまやかにもの
 かたり陽保物かたりこまやかに阿
 17 76 11 きこえ給ふ程にくれぬればきこえたまひて
 くれゆくに保
 17 76 11 よを夜を国阿
 17 76 11 ふかすましきをふかすましきも保ふかすま
 しき事阿
 17 76 12 くるしうくるしく高陽国阿
 17 76 12 なけくうちなけくうそ保猶阿
 17 76 12 いて給ぬいてたまふ保
 17 76 12 人のナシ陽阿
 17 76 12 御にほひ御なこり陽保阿
 17 76 13 とかやとか保桃
 17 76 13 わつらはしかるわつらはしかるへき阿
 17 76 14 わかき人もわかひとも陽人も阿
 17 76 14 三条の宮三条宮国阿
 17 76 14 ふたかるふた(た)かる高
 17 76 14 四月四月の陽保阿
 17 76 01 せちぶんせちぶ高国せんちぶん陽
 17 76 01 とかとかや陽と保
 17 76 01 事は阿
 17 76 02 ふちの花のえん藤の花えん阿
 17 76 02 みなみのひさしみなみのひさしのすみ
 陽
 17 76 03 いし御いし高陽保国阿桃こいし陽
 17 76 03 おほやけわさおほやけさま陽
 17 76 03 あるしの宮のあるしの宮陽
 17 76 03 つかうまつりつかまつり陽

17 77 04 てん上人のてん上人陽桃
 17 77 04 きやうきやうとしき陽阿としきとんしき
 阿
 17 77 04 つかうまつれりつかまつれり陽
 17 77 04 みきのおとゝ左のをとゝ陽桃
 17 77 05 とう中納言頭中納言阿
 17 77 05 左兵衛のかみ左衛門督高国左兵衛督
 阿
 17 77 05 みこたちはみこたち保御子には阿
 17 77 05 三宮三の宮高保国
 17 77 06 庭きは陽
 17 77 06 ふちの花藤花阿
 17 77 06 したりたまへり保
 17 77 06 こつちう殿こつちう殿高陽国こつちう
 のてん陽らう保
 17 77 06 ひんかしにひんかしより陽
 17 77 07 かくそのかく所の高保国阿その陽
 17 77 07 人ノめして人めしたり保
 17 77 07 程にほとにそ保
 17 77 07 そつてうにそつてう陽保桃
 17 77 07 ふきてふきたて高国
 17 77 07 うへの人の阿
 17 77 08 おまへに御前に高国まつことに陽
 17 77 09 とりつゝとまりつゝ阿
 17 77 09 故六条の院の御てつからかき給て入道の宮
 に六条院に陽
 17 77 09 故六条の院の故六条院の高国阿
 17 77 09 御てつから手つから桃
 17 77 09 入道の宮に入道宮に高阿

17 77 09 たてまつらせ たてまつり高国阿 たてまいら
 せ陽
 17 77 10 給いしたまひける保
 17 77 10 二巻 ナシ陽
 17 77 10 とり給てをり給て陽
 17 77 11 その御こときむさつの御こと保桃
 17 77 11 ひわ 御ひは陽 ナシ保
 17 77 11 すさくみん 朱雀院高国 す尺院阿
 17 77 11 もの 御物桃
 17 77 11 けり ナシ保
 17 77 12 つたへし つたへたりし陽
 17 77 12 かたみのを かたみの阿
 17 77 12 ものゝ音 ものゝゑ保
 17 77 13 より又はよりは又ノゝは阿
 17 77 13 つかは つかはと高国
 17 77 13 ついての つめての 国 つめて阿
 17 77 13 おほして おほえして陽
 17 77 13 とつて とりいて保
 17 77 14 三宮 二のみや保
 17 77 14 なと ナシ桃
 17 77 14 御ふえは 御ふゑ保
 17 77 14 けふそ けふのおりそ阿
 17 77 01 ねのかきりは ねのかきり陽 ねを保
 17 78 01 吹たて ふきいて保
 17 78 01 給ける 給けり阿
 17 78 01 なかにも 中にも陽国阿
 17 78 01 しゃうかに さうかに保
 17 78 01 つきながらめともは つきながらねは阿

17 78 02 めしいてゝめしいてゝツケテいと保めし
 出つゝと桃
 17 78 02 おもしろく おもしろう保
 17 78 02 まいらせ給へり まいりたまふ保桃 まいり給
 へり阿
 17 78 03 よつ ナシ高陽国阿
 17 78 03 むらこの むらこの陽
 17 78 03 うちしきに うちしき陽
 17 78 03 ぬひたり おりたる阿
 17 78 04 へいしは こんり也 ナシ保
 17 78 04 兵衛のかみ 兵衛督高国阿
 17 78 04 御まかなひ 御まかなひは阿
 17 78 04 つかうまつり つかまつり陽
 17 78 05 ひんなる へし ひなる へし保
 17 78 05 御中には わたさる へき 御なかには はたさる
 へき高国阿 御なか 御中国阿 御中には たさ
 る へき陽保桃 御中に 御なかに 保 へさる へ
 きさへき保 へ
 17 78 06 きこえ ナシ阿
 17 78 07 さへ なんと陽 さへ保 さへ阿
 17 78 08 なれとなれは阿
 17 78 09 さしかへし 給はりて さしかへし 給とりて
 陽 さしかへし 給とて阿
 17 78 09 し 給へる し 給高国
 17 78 09 程 ナシ陽
 17 78 09 いといとノゝ陽
 17 78 09 たくひなし めてたきおほえなり保
 17 78 09 上らつの さつらつの保
 17 78 10 みこたち 御こたち高国

17 78 10 たににも阿
 17 78 10 めてたきこと めつらしきわき保阿
 17 78 10 なるを なるに陽保阿
 17 78 11 たてまつり 給へる 御おほえをろかならすめつ
 らしきに たてまつるに保
 17 78 11 御おほえ 御おほえは陽
 17 78 12 給へる たまふ保桃
 17 78 12 までそ までなん保桃
 17 78 12 あせちの大納言は あせちの大納言高国
 17 78 13 みんと みめと陽
 17 78 13 思しか おもひし 身を保
 17 78 13 思給へり おもひぬ たまへり保桃
 17 78 13 御はゝ女御 母女御高保国
 17 78 14 心かけ 心にかけ陽
 17 78 14 給へりけるを 給けるを陽 たりけるを 保 け
 るを阿
 17 78 14 思はなれぬ 思はぬ阿
 17 79 01 かよひ かよひなし 保 かよはしなし
 桃
 17 79 01 はてはさては陽 のちノゝは保
 17 79 01 宮を この宮を陽
 17 79 01 つきたりければ つきにければ陽 つきたりけ
 れ保
 17 79 02 けしきも 気色高保国桃
 17 79 02 申けれと 申ければ陽 きこえけれと保
 17 79 02 なりにければ なりにけるを保
 17 79 03 契ことなめれと ちきりことなるめれと高
 国 いとちきりことなめれと保 ちきりことな
 めりけれと阿

17 79 03 ことノしきまでナシ陽かくおとろノし
 きまで保桃
 17 79 03 むこかしつき給へきむこかしつきしたまふ
 へき保桃
 17 79 04 こノへのうちにき中に陽くちうに
 保
 17 79 04 おはしますをしはします陽
 17 79 04 との殿高陽国阿桃殿上陽てん保
 17 79 04 程にてほとに保程まで国
 17 79 05 とふらひて候て高保国阿桃給て陽
 17 79 05 えんやえんよやイ「イ」アル力「阿
 17 79 05 ことナシ保
 17 79 05 などと陽
 17 79 06 いみしくいみしう保
 17 79 06 申ナシ保
 17 79 06 給けれと給けれは陽
 17 79 06 さすかさすかに保桃
 17 79 06 ゆかしけれはゆかしかりけれは高陽保
 国
 17 79 06 心のうちにそ心の中にそ高
 17 79 07 給へりける給ける桃
 17 79 07 ふんたいふたい陽
 17 79 08 なりけれとなぬけれと陽なめれと保
 17 79 08 あやしけにあしらかに保
 17 79 09 ふるめきたりけんふるめいたりけん保
 17 79 09 みなもたつねかすかみのまちもたつねも
 かすかみつかたも保
 17 79 10 御くちつきともはナシ保

17 79 10 みえさめれとみえさめれは陽みえさめれと
 も保
 17 79 10 ひとつ日比桃
 17 79 11 これはナシ保
 17 79 11 大将のきみのおりて大将のきみをりて保大
 將の君の阿
 17 79 11 御かさし御かさしに阿
 17 79 11 給へりけるたまひける陽
 17 79 12 とかか陽ナシ保
 17 80 01 かけてにほはんかけてにほはず陽
 17 80 01 あかぬわかぬ桃
 17 80 01 みれみれ又たれとか高保国阿桃
 17 80 02 くもにとらぬ空にとらぬ阿
 17 80 02 けしきかけしきかせちとか阿
 17 80 03 たちのほりたるたちのほりける保
 17 80 04 大納言の大納言のにや保
 17 80 04 なりけんともゆれかたへはひかことにもやナ
 シ保
 17 80 04 なりけんとなりけんこそ陽阿桃
 17 80 04 みゆれみゆなを高国きこゆれ桃
 17 80 04 ひかことにもやひかことにも高国
 17 80 04 ありけんありつらん陽有けんこそそ
 阿
 17 80 05 ふしもふしは陽
 17 80 05 なくなくて高国
 17 80 05 あなりしありし陽阿ありしひかことにさへ
 かきなしたるなめり保
 17 80 05 よぶくる夜ぶくる国阿
 17 80 05 御あそひ御あそひは陽

17 80 05 おもしろしをもしろくし陽
 17 80 06 大将のきみ大将のきみの高陽国阿桃
 17 80 06 声そこゑ陽保桃
 17 80 06 かきりなくいと保
 17 80 06 めてたかりけるめてたし保桃
 17 80 07 むかしナシ高国
 17 80 07 御声のナシ保
 17 80 07 ものしうてものしうおもしろくて
 保
 17 80 08 みきの大殿右大臣との高国ひたちの大殿
 陽みきの大いとの保右左イのおと阿左
 のほい殿桃
 17 80 08 御七らう三郎陽七らう保
 17 80 08 さつのふえしやうのふゑ陽
 17 80 08 ふくナシ陽阿
 17 80 08 いととおもしろく阿
 17 80 09 ちかうちかく高陽保国阿
 17 80 09 なりてそなりてなん保桃
 17 80 09 かへらせかへりわたらせ保
 17 80 10 みこたちにはみこたちは保御子には
 阿
 17 80 10 かくそかそ陽かく所阿
 17 80 10 人ノひと保
 17 80 11 しなノしなノ陽
 17 80 11 給ひけり給りけり阿
 17 80 11 そのよぶさりな宮まかてさせかくてまか
 て保
 17 80 11 よぶさりよぶさり高陽国阿夜ざり阿
 17 80 11 たてまつりナシ陽保阿

17 80 12 給ける たまふ保
 17 80 12 きしきいと心こと也 ナシ陽
 17 80 12 いと ナシ保
 17 80 12 うへの女房 うえの女御方陽 かんたちめ
 保
 17 80 12 つかうまつらせ つかまつらせ陽
 17 80 13 さなからあまた保
 17 80 12 つかうまつらせ つかうまつり保
 17 80 13 給ける 給へりけり陽 たまふ保
 17 80 13 ひさしの御車にて ひさしの御くるまひとつ
 保阿
 17 80 13 ひさしなき ひさしなきなと桃
 17 80 13 こかねつくりむつたのひらうけ廿ひらう
 け廿こかねつくり六たのひらうけやの
 ヲ削ッテ廿ヲ書ク力保
 17 80 13 こかねつくりひらうけのこかねつくり
 桃
 17 80 13 ひらうけひ両け陽
 17 80 14 あしろあんしろ保
 17 80 14 わらはねうはう三十人わらは保阿(ねうは
 う 女房阿) 女房三十人わら桃
 17 80 14 しもつかへしもつかへは陽桃
 17 80 14 八人むつ陽 四人保
 17 80 14 さふらふにあるに保 さふらふ阿
 17 80 14 御むかへむかへ桃
 17 80 14 いたし車ともに いたしくるま十に陽桃 出し
 車とも十二りやう阿
 17 81 01 本所の本の陽 本けの保 ほんその阿
 17 81 01 のせてなんありける なんのせたまへりける

保 なん有ける阿
 17 81 01 殿上人ろくゑなと 殿上人なとろく陽 殿上人
 のろくなと保
 17 81 02 いふかきりなき いふかきりなう保桃 いふか
 きり国
 17 81 02 きよらをきよら陽
 17 81 02 つくさせつくし保
 17 81 02 給へり たまへりけり保桃
 17 81 02 うちとけて うちとけ陽
 17 81 03 さゝやかに さゝやかにて保
 17 81 03 しめやかにて あてにしめやかにて高陽国阿
 桃 ナシ保
 17 81 03 こゝたゝ陽
 17 81 04 ちおしからさりけりとくちをしくはあら
 さりけりなと保
 17 81 05 かたこと保
 17 81 05 わすられは わすれは阿
 17 81 05 こそは こそ高陽保国阿
 17 81 05 猶 猶まざるやうに阿
 17 81 05 まきるゝまゝきるゝ陽
 17 81 05 おりなく かたなく陽
 17 81 05 もの ナシ保
 17 81 05 恋しくこひしう保
 17 81 06 このよにては 此世にて阿
 17 81 06 わさ ナシ保
 17 81 06 なめり也阿
 17 81 07 程をほとをも保
 17 81 07 なにの 何事の阿
 17 81 07 思はなれめとおもひもはなれめなと保

17 81 07 いそきにのみ心をいれ給へり いそきをなん
 心にいれたまへりける保
 17 81 08 かものまつりかものまつり保
 17 81 08 さはかしき物さはかしき阿
 17 81 08 程ころ高陽国
 17 81 08 はつかあまり 廿よ日桃
 17 81 09 ほとにほと阿
 17 81 09 みたう御たう陽保阿
 17 81 10 の給のたまひなとして保桃
 17 81 10 さて ナシ保
 17 81 10 ち木のもとをくちきのもと 八にノ起
 筆部分力陽くちきのもと保
 17 81 10 み給へ過んか 見給すきんか陽桃 みすきんは
 た保 見給すきんも阿
 17 81 10 あはれなれは あはれにて保
 17 81 10 そなたさまにそなたさまへ阿
 17 81 11 あらましき あさましき陽 あらまほしき保
 国 ナシ阿
 17 81 11 あつまおとこ あつましたえ陽 あつましたい
 保おとこ阿
 17 81 12 こしにもおへる こしにをへる陽 こしにも
 おへる保
 17 81 12 あまたくして あまたして陽 あまた保
 17 81 12 しも人も しも人高国
 17 81 12 おほくおほくて保
 17 81 12 たのもしけなるけしきにて ナシ保 たのもし
 けなるをけしきことにて阿
 17 81 13 わたりくる わたりくと陽
 17 81 13 いらまいり保

17 81-13 御せんともは御せんは陽こせんともなどは
 保 御前ともは阿
 17 81-14 この宮をこのこの宮を陽
 17 81-14 くる いる保
 17 81-14 也けりなり高国
 17 81-14 とみゆ ナシ保
 17 82-01 みすいしんとともすいしんとも高国 御せん
 とも陽 みすいしんとも保阿桃 みすいしん 御
 すいしん阿
 17 82-01 かやノカヤノ陽
 17 82-02 うちゆかみたるものうちゆかめるをのこ
 保
 17 82-02 ひたちのせんし殿 ひたち殿阿
 17 82-02 はつせのみてらにもつてはつせの御寺に
 まつて高陽国阿御寺 みてら陽はつせの
 みてらより保
 17 82-02 もとり かへり保桃
 17 82-03 給へる 給高国
 17 82-03 こになんやとりこん中やとりし阿
 17 82-03 給へし 給へりし高陽保国阿桃
 17 82-03 申すに 申高国
 17 82-03 おいやはや保阿おいはや傍記力保
 17 82-03 人なり 人ならば阿
 17 82-04 おほしいておもほし出て阿
 17 82-04 人ノ人を人ノをは高陽保国阿桃
 17 82-04 ことかたにあなたに保
 17 82-04 又なん陽
 17 82-05 給へと 給へれと高陽国
 17 82-05 なんと 高国阿

17 82-05 の人もみなかりきぬすかたにてことノしか
 らぬすかたとも ナシ阿
 17 82-05 人も人ノも陽
 17 82-06 ことノしからぬすかたともなれとことノ
 しからねと保
 17 82-06 すかたともすかた陽
 17 82-06 猶げはひやしるからんわつらはしけに思てけ
 はひやわつらはしうおほゆらん保
 17 82-07 むまとも みなうまともなと保 みな馬とも
 桃
 17 82-07 なとしつゝ保
 17 82-07 かしこまりつゝそある かしこまりて陽 かし
 こまりてをり保 かしこまりてそをる阿
 17 82-07 くるま 御くるま陽
 17 82-07 いれていりて高国 いれつ保
 17 82-08 つまにそつまに陽 まへにそ阿
 17 82-08 よする よす陽
 17 82-08 しん殿 新殿高
 17 82-08 また又陽
 17 82-08 あらはにて あはらにて陽
 17 82-08 かけす かけす 高
 17 82-08 おろしこめたる おろしかけたる阿
 17 82-09 なかの 中の高陽国阿
 17 82-09 たてへたてたる いりたちて保 たちたる
 阿
 17 82-09 あなある 陽
 17 82-09 なれはぬきをきてなをしさしぬきのかきりを
 きてそなれたるはぬきをきてそ阿
 17 82-10 とみにもおりてあまきみにせうそしてかく

やむことなける人のおはする ナシ阿
 17 82-10 とみにもとみに陽
 17 82-10 せうそしてせうそくいひいるめるは
 保
 17 82-11 人の 人保
 17 82-11 おはするを おはするは陽
 17 82-12 車を ナシ阿
 17 82-12 給つる 給へる高陽国桃 給阿
 17 82-12 其人に 人に高
 17 82-12 まろ われ保
 17 82-12 くちかためさせくちかためさせ陽
 17 82-13 給てければみなさ心得てたまへればあまき
 み心えて保
 17 82-13 はやうはや保桃 はやく阿
 17 82-13 おりなを(り陽
 17 82-13 まらうとは まらうと保
 17 82-14 なんと 阿
 17 82-14 いひいたしたり いはせたり保桃
 17 82-14 こせん 御前高国 御せん陽こせんとも保御
 前とも阿 御さきとも桃
 17 83-01 おもとおもとは高陽保国阿
 17 83-01 又 ナシ桃
 17 83-01 をとなひたるをとなひたる 国
 17 83-02 あやしく あやしう高国
 17 83-02 あてやかにいとあてやかに保桃
 17 83-03 きこゆきこゆれば高国阿
 17 83-03 のみ ナシ保
 17 83-03 こそはこそ高陽国
 17 83-03 はへれはへめれ保桃

- 17 83 04 又ナシ桃
- 17 83 05 かしらつきやうたいほそやかにやうたいか
しらすきのそひやかに保
- 17 83 05 やうたいやうたいの陽
- 17 83 05 ほそやかにあてなるほそやかにてあてやか
なる阿
- 17 83 05 よくやう保
- 17 83 05 ものナシ阿桃
- 17 83 05 思いてらねぬへしおもひいてらる保
- 17 83 06 さしかくしさしかへし桃
- 17 83 06 みえぬほとみえぬを保
- 17 83 07 このかの保
- 17 83 07 おりなしつれとをりなしつれはと陽をりな
しつるを保桃
- 17 83 08 やゝみてもてなやみて陽
- 17 83 08 ひさしくさまやう保
- 17 83 08 おりてナシ保おりもせて阿
- 17 83 08 こきうちきこうちき高国
- 17 83 09 ほそなかほとなる陽み家のほそなか保ほ
そなかに阿
- 17 83 09 わかなへ色のわかへていろの陽わかかなへ
のいろのしたぬ ヲ削ッテなへヲ書ツカ
保かなへ色の阿
- 17 83 09 こうちきこうちき高国
- 17 83 09 ひやうぶをこののののひやうぶをこのし
やうして高国ひやうぶをこのののひやうして陽阿
〔阿〕
- 17 83 10 たてたるかたてたる保阿
- 17 83 10 のこる所なしのこるへくもあらす保桃

- 17 83 11 むきてそむきて保
- 17 83 11 ムンひふしぬるふしぬる高国そひしぬ
保
- 17 83 11 さもナシ高
- 17 83 11 くるしけに心くるしけに桃
- 17 83 11 おほしたりつるおはしましつる保桃
- 17 83 13 よかりしよのりし桃
- 17 83 13 ありくはナシ高国ありきには陽ありきは
保阿桃
- 17 83 14 あつまちあつまち桃未見高陽保国阿桃
- 17 83 14 いつこがいつくか阿
- 17 83 14 くるしともくるしと桃
- 17 83 14 思たらすおもひたえす陽
- 17 84 01 いひあたるにいひひたり高国
- 17 84 01 しうはきみは保阿
- 17 84 01 をともせてをとせて阿
- 17 84 01 ひれふしたりふしたり保
- 17 84 01 まろらかにまろに保
- 17 84 02 いふへくはいふへくも陽阿桃
- 17 84 02 やうノナシ阿
- 17 84 03 たちすくみまちすくみ桃
- 17 84 03 給へと給へは陽
- 17 84 03 わかきこのわかき保
- 17 84 04 かうはしやよはしや陽
- 17 84 04 あらむあらんといふ保阿あらんといふこと
桃
- 17 84 05 おい人おい人の高国をむなノイヒト保い
まひとりの女桃

- 17 84 05 まことにけに保桃
- 17 84 05 京人きやうの人陽阿
- 17 84 05 いまめかしけれをかしけれ保
- 17 84 06 天下にけに陽
- 17 84 06 ことゝことは陽ことを保
- 17 84 06 あつまにてあつまにては阿
- 17 84 07 あま君はあま君の桃
- 17 84 07 すまぬすまひる陽すまぬは保桃
- 17 84 07 かすかにいとかすかに保桃さすかに
阿
- 17 84 07 おはすれとおはすれと陽
- 17 84 07 さうそくのさうそく陽さうそくなとも
阿
- 17 84 08 あらまほしくあらまほしう保
- 17 84 08 にひ色にふいる陽
- 17 84 08 あをいろといへとあをにひといへと高国あ
をにひへも陽あをにひといへとも保阿あ
をにひ色といへと桃
- 17 84 08 あるやなとあるやなと高
- 17 84 09 わらはきてわらはにて保
- 17 84 09 おしきとももをしきとん陽おしき保
- 17 84 10 とりつゝきてとりつゝきつゝ保
- 17 84 10 さしいるさしいつ陽
- 17 84 10 くだものとりよせなとしてくだものなとを
とりよせて保
- 17 84 10 これなどこれなと阿
- 17 84 10 おこせとおこせよと陽
- 17 84 11 おきねはおとろかねは保桃

17 84 11 くりやくり高陽保国阿くりや保
 17 84 11 なとやうのなと様の陽なとのやうの阿な
 とやうの桃
 17 84 11 ほろ／＼とをほ(ろ)／＼と陽
 17 84 11 くふもくふ阿
 17 84 11 きししらぬししらぬ国
 17 84 12 こゝちにはこゝろには陽保
 17 84 12 しそきしりそき陽
 17 84 12 ゆかしくなりつゝゆかしつなりつゝ陽保ゆ
 かしくて阿
 17 84 12 猶ナシ保
 17 84 13 まざるなるへき陽
 17 84 13 きさいの宮后宮高国阿
 17 84 13 はしめてはしめ保
 17 84 13 こゝかしこにこゝかしこにて保桃
 17 84 13 かたちよきもかたちよきをんな保かたちよ
 き人をも阿
 17 84 14 心あてなるも心ありあてなるをも保心あて
 なるをも阿桃
 17 84 14 こゝらナシ保阿
 17 84 14 心もナシ高国
 17 85 01 とまらずとまらず高国桃
 17 85 01 人にもとかるゝ人にもとかめらるゝ阿
 17 85 01 心ちに心に陽御心ちに保桃
 17 85 01 なにはかり何のことはり阿
 17 85 02 なき人なれとなれと陽
 17 85 02 たちさりかたくさりがたく阿

17 85 03 このとの御かたにもこのおまへにも
 保
 17 85 03 御せうそく御せうそく高国御せうそくとな
 保
 17 85 04 御心ち御心陽
 17 85 04 いまの程ナシ保
 17 85 04 御ともの御との陽
 17 85 04 人／＼人阿
 17 85 05 の給しかはおほしの給ひしかは桃
 17 85 06 いひふれんといひふれんなど保
 17 85 06 おもほすにおほすに陽保阿
 17 85 06 よりてより保
 17 85 06 ひくらし日をくらし桃
 17 85 06 のそき給覽とはのそき給事は陽のそき給は
 んとは阿
 17 85 07 みさうの御庄の高国みさうしの阿
 17 85 07 あつかりともあつかりとも高国あつかり
 との陽
 17 85 07 わりこやわりこ高国
 17 85 07 いれたるをいれるを阿
 17 85 08 あつま人とともにあつまひともにも保
 17 85 08 ことゝもことゝに桃
 17 85 08 まらうとをんなまらうと保
 17 85 09 かたにかたへ陽
 17 85 09 かはらかにてかはらかにさはやかにて
 陽
 17 85 09 みめも身も阿
 17 85 09 猶猶いと保
 17 85 10 きよけにそきよけにてそ阿

17 85 10 おはしつきをはしへき陽
 17 85 10 なとかなと高国
 17 85 11 日たけてはと日たけてと阿
 17 85 11 給へはたまひつれば保桃
 17 85 12 わたりにてわたりにとまりて保わたりにと
 まりて桃
 17 85 12 むこにナシ保
 17 85 12 ためらひてためらひ阿
 17 85 12 なんとなど高陽国阿桃
 17 85 12 いらへていそ(ら)へて陽
 17 85 13 おきぬたるおきぬぬる保
 17 85 13 あま君をはちらひてそはみたるナシ阿
 17 85 13 あま君をあまにきみを陽
 17 85 13 はちらひてはちしらひて陽
 17 85 13 かたはらめかたはしめ陽
 17 85 14 かれをもかれも保
 17 86 01 つく／＼としもつく／＼と高陽国つとしも
 保
 17 86 01 み給はざりし見ざりし高国
 17 86 01 つけてつけても阿
 17 86 02 あま君のあま君阿
 17 86 02 いらへ打するいらへなとする保いらへする
 阿
 17 86 02 けはひけはあほのかなれと保けわひのほの
 かなれと桃
 17 86 02 宮の御方にも宮の御かたにを陽
 17 86 03 似たりときこゆにたりとおほゆ高国にたり
 陽にたりと見ゆ阿

17 86 03 人かなかゝりけるものを今まで尋もしらて
 すくしける人を見つるかなかゝりける阿
 17 86 04 ことよこと保
 17 86 04 ちおしからんくちをしき保おしからん
 阿
 17 86 04 しなゝ覧人の陽しなゝらんひとの保
 17 86 04 なんとんと陽ナシ保桃
 17 86 05 人ナシ保
 17 86 05 得てはみては高国阿桃
 17 86 05 をろかにおろかには陽
 17 86 05 思ふましきえおもふましき陽保桃
 17 86 05 するにするを陽保
 17 86 06 御ここにこそは御ここにこそ保御ここにこそ
 阿
 17 86 07 かきりなくかきりなつ保
 17 86 07 うれしくナシ保
 17 86 07 たゝいまもたゝいま陽
 17 86 08 よの中に世中には陽保また世中に阿
 17 86 08 いひなくさめまほしいひなくさめまほしく
 陽いひてなくさめまほし保いひなくさめ
 まほし国いひなくさめまほしくおほえて
 阿
 17 86 09 かきりをかさり阿
 17 86 09 つたへてナシ陽
 17 86 09 いふせかりけんいといふせかりけん保
 桃
 17 86 10 さまなりさまなめり陽保阿
 17 86 10 人に契りのおはしけるにやあらむ人にちき

りやおはしけん力保
 17 86 11 かほりにほひ高国
 17 86 11 ちかくちかくて桃
 17 86 12 うちとけこともかたはすなりぬるなるへ
 しうちとけてもかたはぬなりけり保
 17 86 12 日くれもていけは日くれもてゆけは高陽国
 阿日もくれゆけは保日もくれもてゆけは
 桃
 17 86 13 御そ御そきをよき力保御そぬき給へる
 阿
 17 86 13 給てそれいめし出るき給てそれらめしい
 つる陽してそれいめしいつる保き給てそれ
 いのめし出る阿
 17 86 13 さうしのくちしやうしくち高陽保国阿桃さ
 うしくち陽保阿
 17 86 14 よひてめしいてたまひて保桃よひ給て
 阿
 17 86 14 なんととひ給な 給陽
 17 86 14 ありしもありふしも阿
 17 86 14 まであひたるまつてきあひたる高陽保国阿
 桃
 17 87 01 聞えしきこえおきし保
 17 87 01 の給へはのたまへは保
 17 87 01 しかナシ高
 17 87 01 ついてついても保
 17 87 02 たいめんしてはじめてたいめして保たいめ
 して阿
 17 87 03 はゝ君はゝのきみ陽
 17 87 03 おほしめしたるおほしてめしたる陽おほせ

ことの保おほしたる阿
 17 87 03 さまはさまを陽
 17 87 04 こそはこそ保阿
 17 87 04 侍なれはへなれ陽保侍るなれ阿侍めれ
 桃
 17 87 04 なんとと高国桃
 17 87 04 なんナシ陽
 17 87 04 侍しかとものしはへりしかと保
 17 87 04 のとやかにものとかにも陽のとやかにても
 阿
 17 87 05 おはしますすとおはしますこと阿
 17 87 05 つけ給はりしおりひんなくつけ給はりしを
 わりなく陽つけたまはりしをりひんなん
 後補力保つけ給はりしおりひんなく阿
 17 87 05 思ひ給へつゝみて思給つゝみて高国阿おも
 ふたまへつゝみてなん保桃
 17 87 05 かくなんともかくなとも阿桃
 17 87 05 きこえさせえきこへさせ陽保阿
 17 87 06 またナシ阿
 17 87 06 この月にもこの月保
 17 87 06 けふナシ保
 17 87 06 給たまへる陽桃
 17 87 06 なめりなり保
 17 87 06 ゆきかへりのゆき返の高行みちの陽
 17 87 07 かくかう保
 17 87 07 むつひらるゝむつひらるゝ高国むつひは
 へる保桃
 17 87 07 尋きこゆるたつねきこえらるゝ保桃
 17 87 07 ゆへナシ高国

17 87 08 はへめる侍める高国はへるめる陽阿
 17 87 08 はく君もはく君は高陽保国桃はく君の
 阿
 17 87 08 さはる事さはる 陽
 17 87 09 おはしますともおはしますとん陽おはしま
 すなとも保桃
 17 87 09 侍らんとて侍らんと桃
 17 87 10 みえししられし保
 17 87 10 けすともはけすとも阿
 17 87 11 さていかくさては(い)かく陽さていと

阿
 17 87 11 ものすらんものしたまふらん保桃物すへか
 らん阿
 17 87 11 心やすかなれ心やすかるへけれ阿
 17 87 12 かくナシ高国
 17 87 12 なんたつね陽
 17 87 12 きあひたるきあひにたる保きあひたり
 阿
 17 87 12 うちつけにいつの程なる御ちきりにかはとナ
 シ高

17 87 13 御ちきりに御契国
 17 87 13 いるにいつるに陽いる保
 17 88 01 かほとりのかかをとりぬ和歌字下ゲノタメ
 ノ修正陽
 17 88 01 声も聞しにこゑはきくしに陽
 17 88 01 たくナシ保
 17 88 01 くちすさみくちすさひ高国阿くちすさひ
 国
 17 88 02 かたりけりかたりけりとや高国かたりきこ
 えけり保桃かたりけるとや阿